

人権に関する意識調査
報告書
(第 12 次)

令和6年9月調査

新 居 浜 市

はじめに

本市は、基本的人権を尊重し、明るく住みよい、豊かな社会を実現するため、1993(平成5)年に「人権尊重都市」を宣言いたしました。

また、人権尊重のまちづくりを推進するため、2007(平成19)年に「新居浜市人権尊重のまちづくり条例」を制定し、2009(平成21)年には本条例に基づく「新居浜市人権施策基本方針」を策定いたしました。その後、社会情勢の変化や多様化する人権課題に対応するため、2014(平成26)年に第2次改訂、2021(令和3)年に第3次改訂を行い、本方針に基づいてすべての市民の人権が尊重される社会の構築を目指してまいりました。

しかしながら、部落差別問題をはじめとする差別や偏見・いじめなどの様々な人権問題が今も存在しており、最近ではインターネット上での人権侵害やハラスメントの発生等、人権問題はこれまで以上に複雑かつ多様化しています。

国においても、2016(平成28)年には「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」、2023(令和5)年には「LGBT理解増進法」が施行され、人権問題の解決に向けて進んでいるところですが、人権をめぐる社会情勢も大きく変化していることから、本市のこれまでの取組の成果、課題を明確にし、よりいっそうの効果を目指すことを目的に「人権に関する意識調査(第12次)」を実施いたしました。

今回の調査で得ることのできました市民の皆さんのご意見を新居浜市人権施策基本方針に反映し、より効果的な人権施策を推進することにより、『あらゆる垣根を越えて、あたたかい心で交わり合うことのできる新居浜市』の実現に取り組んでまいります。

最後になりましたが、本調査の実施にあたり、ご協力いただきました市民の皆さまや関係者の方々に、心からお礼を申し上げます。

2025(令和7)年3月

新居浜市市民環境部 人権擁護課

目 次

I 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査項目	
3 調査方法	
4 調査結果の見方	
5 回収状況	
6 回答者の属性【質問1】及び【質問2】	2

II 調査結果と考察

【質問3】から【質問27】	3～63
---------------	------

III 回答者の意見・感想

意見・感想の内容(年代別集計)	64
-----------------	----

【参考資料】

1 第12次「人権に関する市民意識調査アンケート」	65～74
2 人権に関する市民意識調査集計表(推移)	75～86

I 調査の概要

1 調査目的

市民の部落差別問題をはじめとするさまざまな人権問題についての意識や理解の実態を調査するとともに、今後の人権・同和教育を効果的に推進するための資料とする。

2 調査項目

- (1)差別意識の状況
- (2)部落差別問題をはじめとするさまざまな人権問題の認識状況
- (3)人権問題解決に向けた行政の取組
- (4)部落差別問題をはじめとするさまざまな人権問題解決への展望

3 調査方法

- (1)調査地域 新居浜市全域
- (2)調査対象 新居浜市に在住する満20歳以上の1,000人
(基準日 令和6年8月30日)
- (3)抽出方法 新居浜市住民基本台帳から無作為抽出
- (4)調査方法 配布:郵送
回収:郵送又は持参
- (5)調査時期 令和6年9月30日に発送し、20日以内に返送
- (6)実施主体 新居浜市

4 調査結果の見方

- (1)グラフ及び表中の「n」は、集計対象者数(回答者数)です。
- (2)回答結果の割合は、回答者数「n」に対する回答数の割合を小数点第2位で四捨五入しています。このため、単一回答の質問であっても、合計が100%にならない場合があります。
- (3)複数回答の質問の場合、回答結果の割合は当該質問の回答者数「n」に対する回答数の割合になるため、合計が100%を超える場合があります。
複数回答の質問における属性別集計のグラフでは、回答者数「n」を延べ人数(回答数)としています。
- (4)回答結果の割合が0%の場合は、グラフには表記していません。

5 回収状況

発送数(人)	宛先不明等による返送数(人)	有効回収数(人)	有効回収率(%)
1,000	4	403	40.5

6 回答者の属性(性別及び年代)

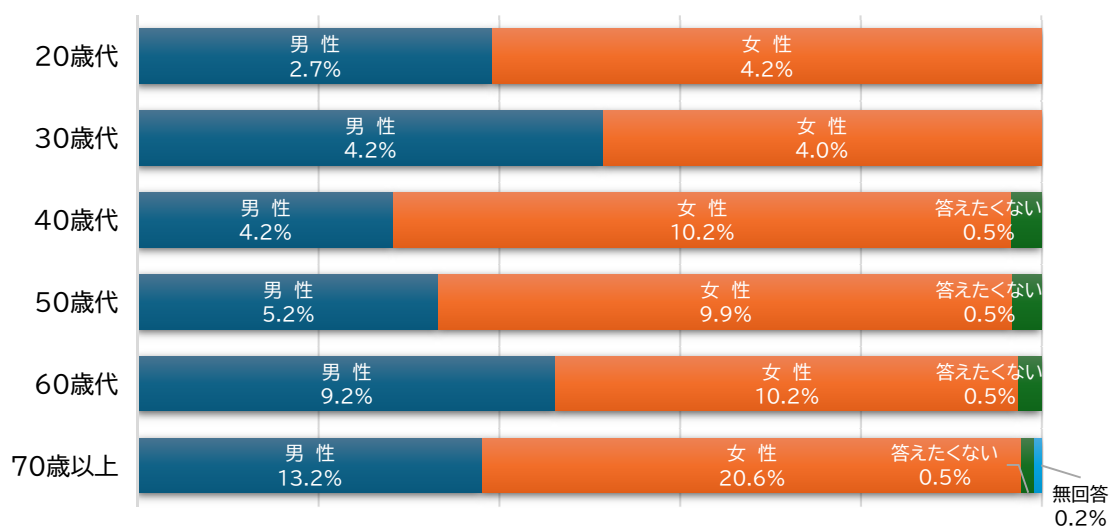
(人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
男性	11	17	17	21	37	53	156
女性	17	16	41	40	41	83	238
答えたくない	0	0	2	2	2	2	8
無回答	0	0	0	0	0	1	1
計	28	33	60	63	80	139	403

(%)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
男性	2.7	4.2	4.2	5.2	9.2	13.2	38.7
女性	4.2	4.0	10.2	9.9	10.2	20.6	59.1
答えたくない	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5	2.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2
計	6.9	8.2	14.9	15.6	19.9	34.5	100.0

各年代における性別構成



Ⅱ 調査結果と考察

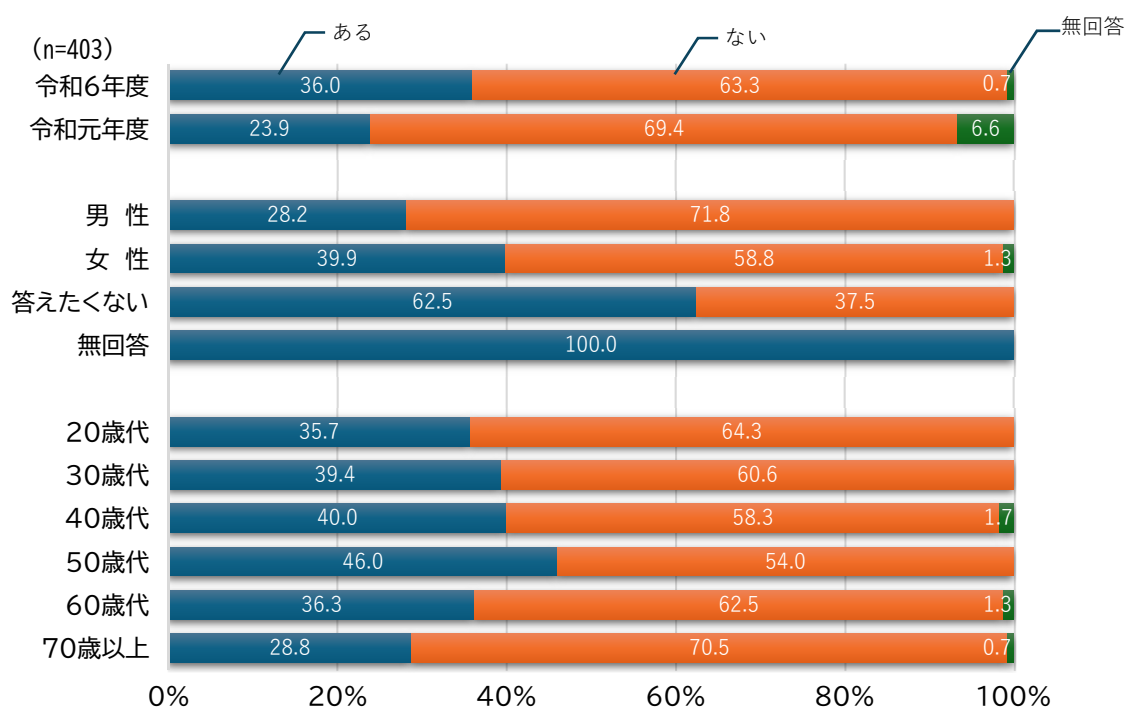
3 人権侵害の経験の有無について

質問3 あなたは今までに、ご自分の人権が侵害されたと思っただことがありますか。

全体では、「ある」の割合が、令和6年度は36.0%と、令和元年度の23.9%から12.1ポイント増加している。一方、「ない」は令和6年度は63.3%と、令和元年度の69.4%から6.1ポイント減少している。

性別で見ると、女性が39.9%と、男性の28.2%より11.7ポイント高い。

年代別で見ると「ある」は50歳代が46.0%で最も高く、年代が上がる又は下がるにつれて割合は低くなっている。

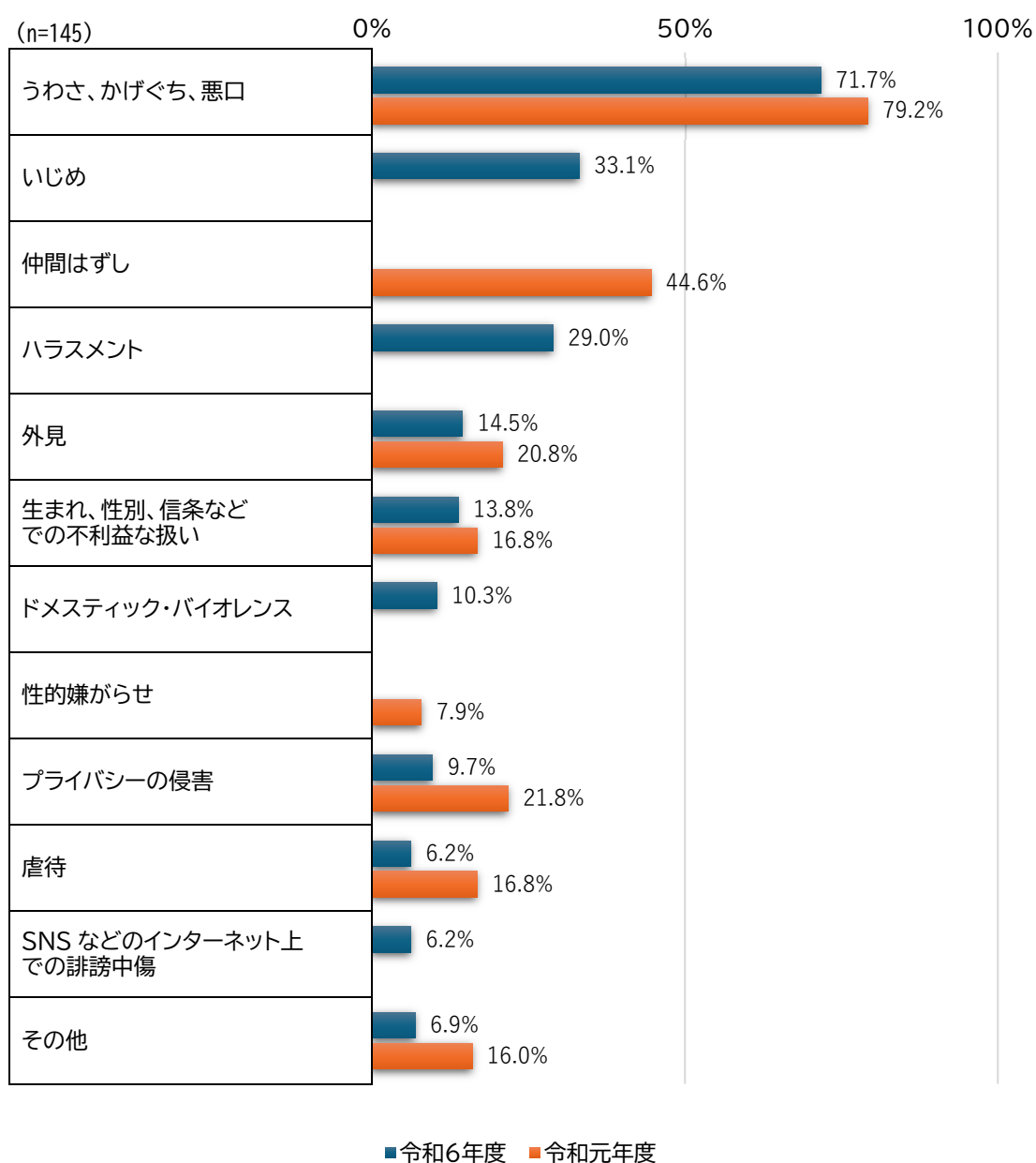


分類		基数 (n)	ある	ない	無回答
前回比較	令和6年度	403	36.0	63.3	0.7
	令和元年度	422	23.9	69.4	6.6
性別	男性	156	28.2	71.8	0.0
	女性	238	39.9	58.8	1.3
	答えたくない	8	62.5	37.5	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0
年代別	20歳代	28	35.7	64.3	0.0
	30歳代	33	39.4	60.6	0.0
	40歳代	60	40.0	58.3	1.7
	50歳代	63	46.0	54.0	0.0
	60歳代	80	36.3	62.5	1.3
	70歳以上	139	28.8	70.5	0.7

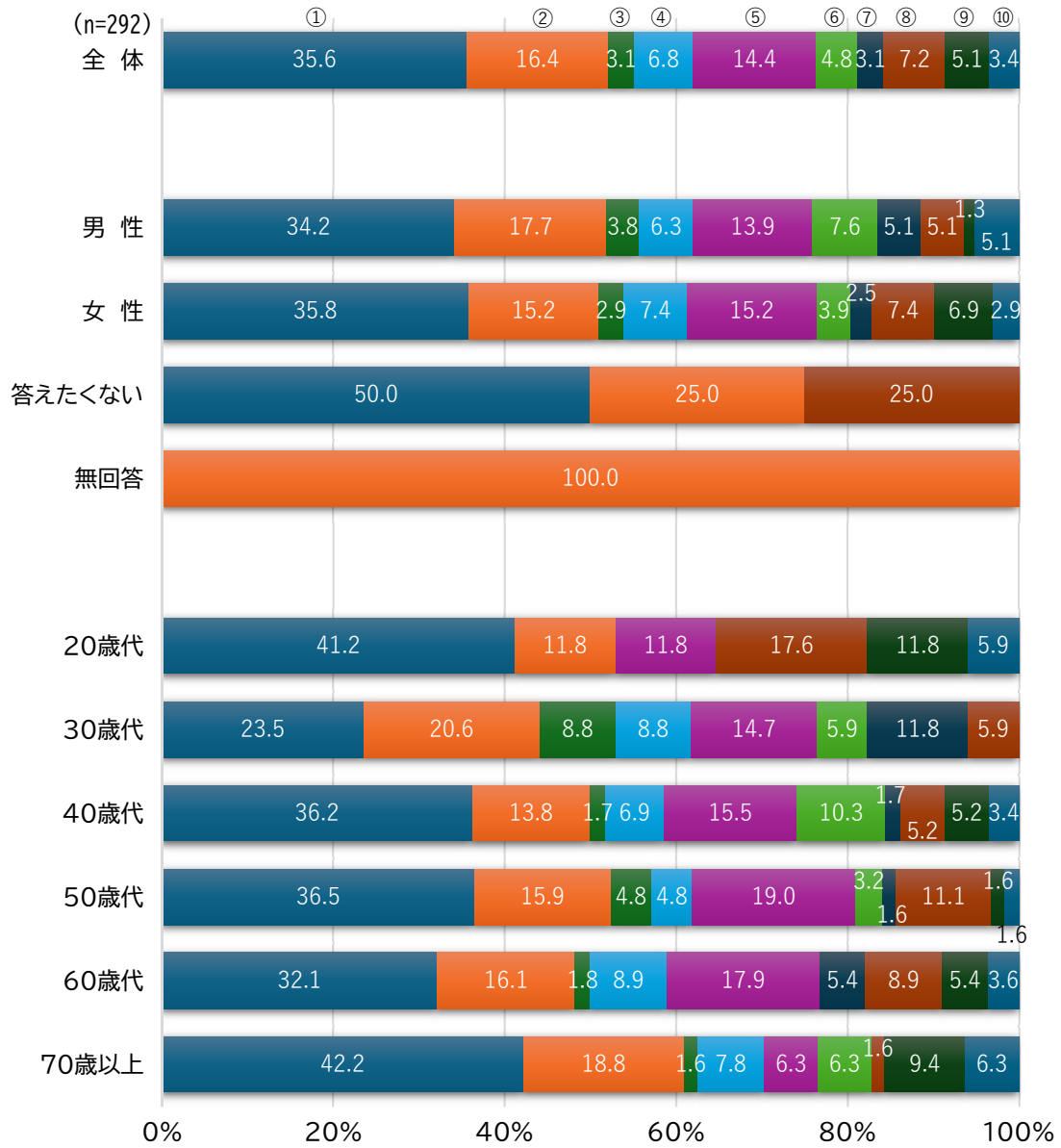
4 人権侵害の具体的内容について

質問4【質問3】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思われましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

「うわさ、かげぐち、悪口」が71.7%で最も高く、次いで「いじめ」33.1%、「ハラスメント」29.0%と続く。「ハラスメント」については今回調査から追加された項目であるが、非常に高い割合である。



性別で見ると「⑨ドメスティック・バイオレンス」は女性が 6.9%と、男性の 1.3%より 5.6 ポイント高い。



- ①うわさ、かげぐち、悪口
- ②いじめ
- ③虐待
- ④生まれ、性別、信条などでの不利益な扱い
- ⑤ハラスメント
- ⑥プライバシーの侵害
- ⑦SNS などのインターネット上での誹謗中傷
- ⑧外見
- ⑨ドメスティック・バイオレンス
- ⑩その他

質問4【質問3】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思われましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

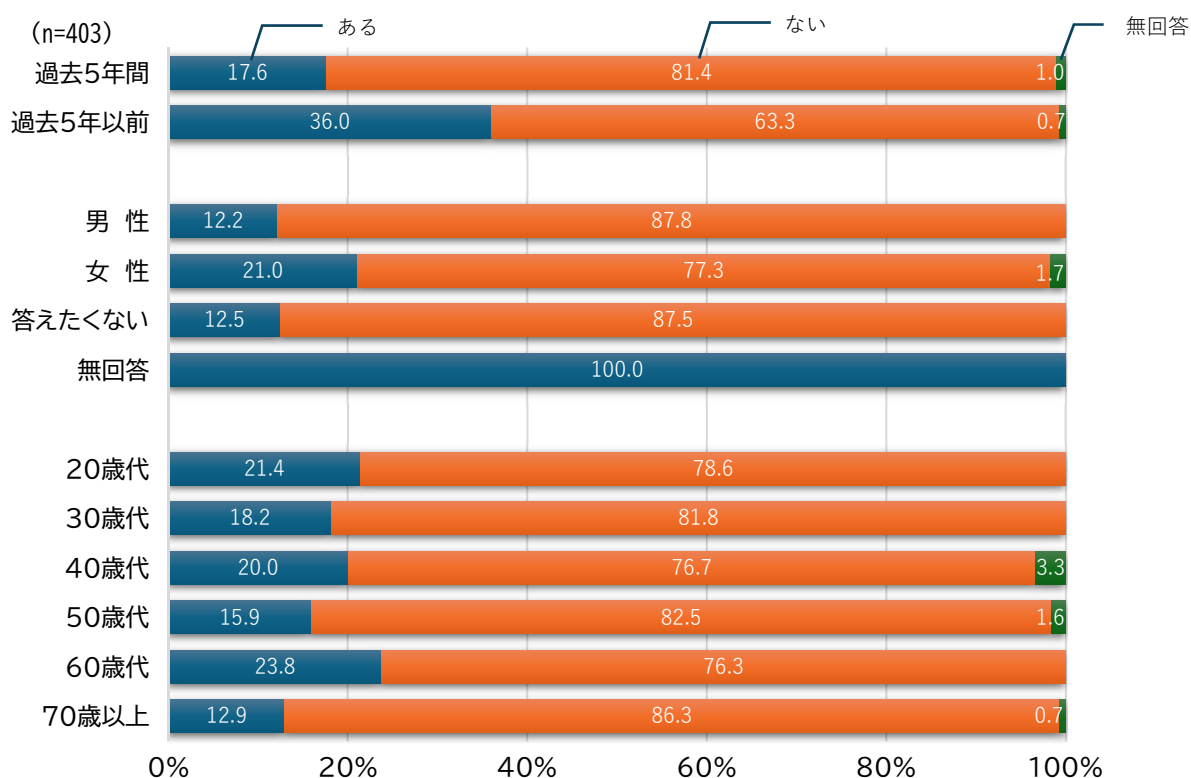
【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	292	79	204	8	1	17	34	58	63	56	64
うわさ、かげぐち、悪口	35.6	34.2	35.8	50.0	0.0	41.2	23.5	36.2	36.5	32.1	42.2
いじめ	16.4	17.7	15.2	25.0	100.0	11.8	20.6	13.8	15.9	16.1	18.8
虐待	3.1	3.8	2.9	0.0	0.0	0.0	8.8	1.7	4.8	1.8	1.6
生まれ、性別、信条などでの 不利益な扱い	6.8	6.3	7.4	0.0	0.0	0.0	8.8	6.9	4.8	8.9	7.8
ハラスメント	14.4	13.9	15.2	0.0	0.0	11.8	14.7	15.5	19.0	17.9	6.3
プライバシーの侵害	4.8	7.6	3.9	0.0	0.0	0.0	5.9	10.3	3.2	0.0	6.3
SNSなどのインターネット 上での誹謗中傷	3.1	5.1	2.5	0.0	0.0	0.0	11.8	1.7	1.6	5.4	0.0
外見	7.2	5.1	7.4	25.0	0.0	17.6	5.9	5.2	11.1	8.9	1.6
ドメスティック・バイオレンス	5.1	1.3	6.9	0.0	0.0	11.8	0.0	5.2	1.6	5.4	9.4
その他	3.4	5.1	2.9	0.0	0.0	5.9	0.0	3.4	1.6	3.6	6.3

5 過去5年間における人権侵害の経験について

質問5 あなたは過去5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

全体では、人権侵害の経験について「ある」の割合が、過去5年間では17.6%と、過去5年以前（質問3）の36.0%から18.4ポイント減少している。
性別でみると「ある」は女性が21.0%と、男性の12.2%より8.8ポイント高い。

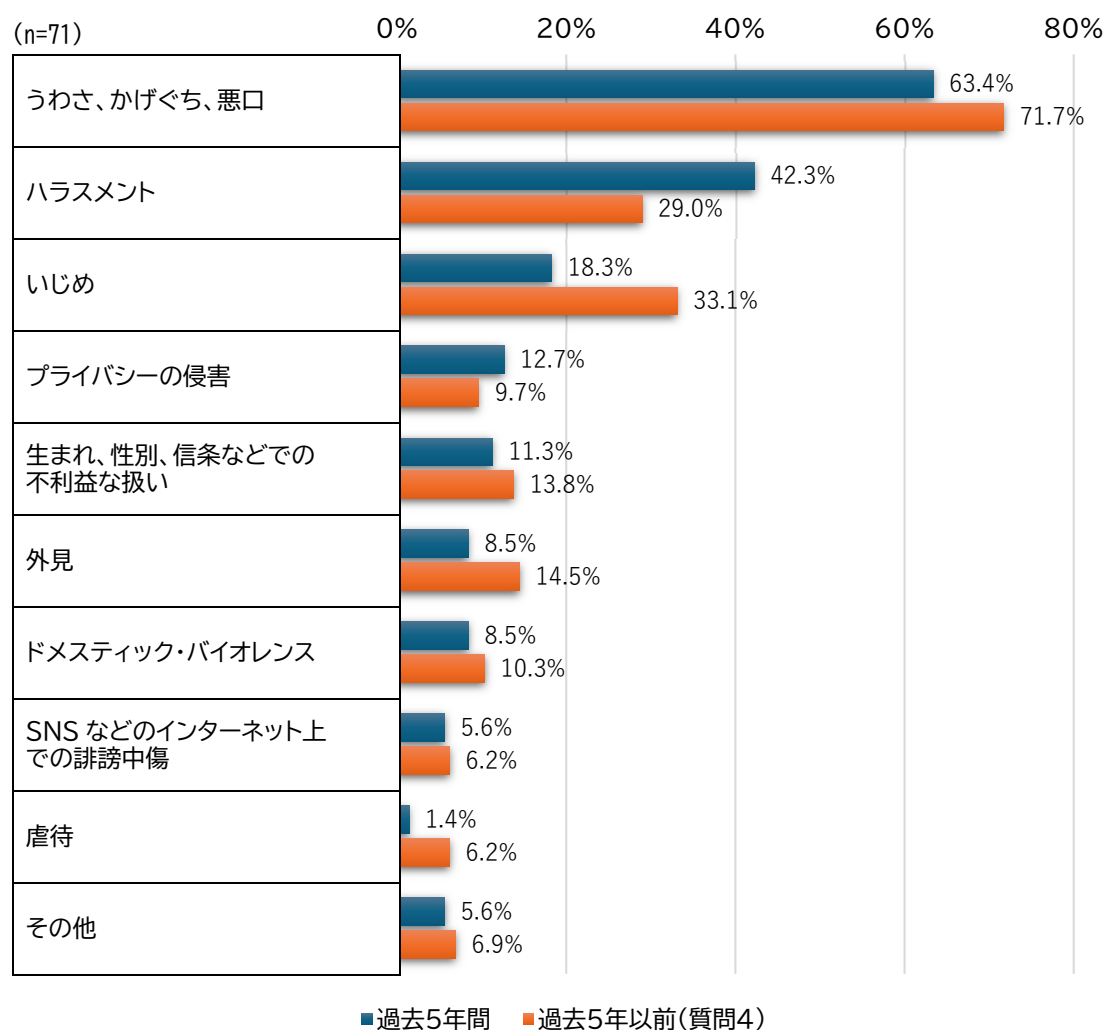


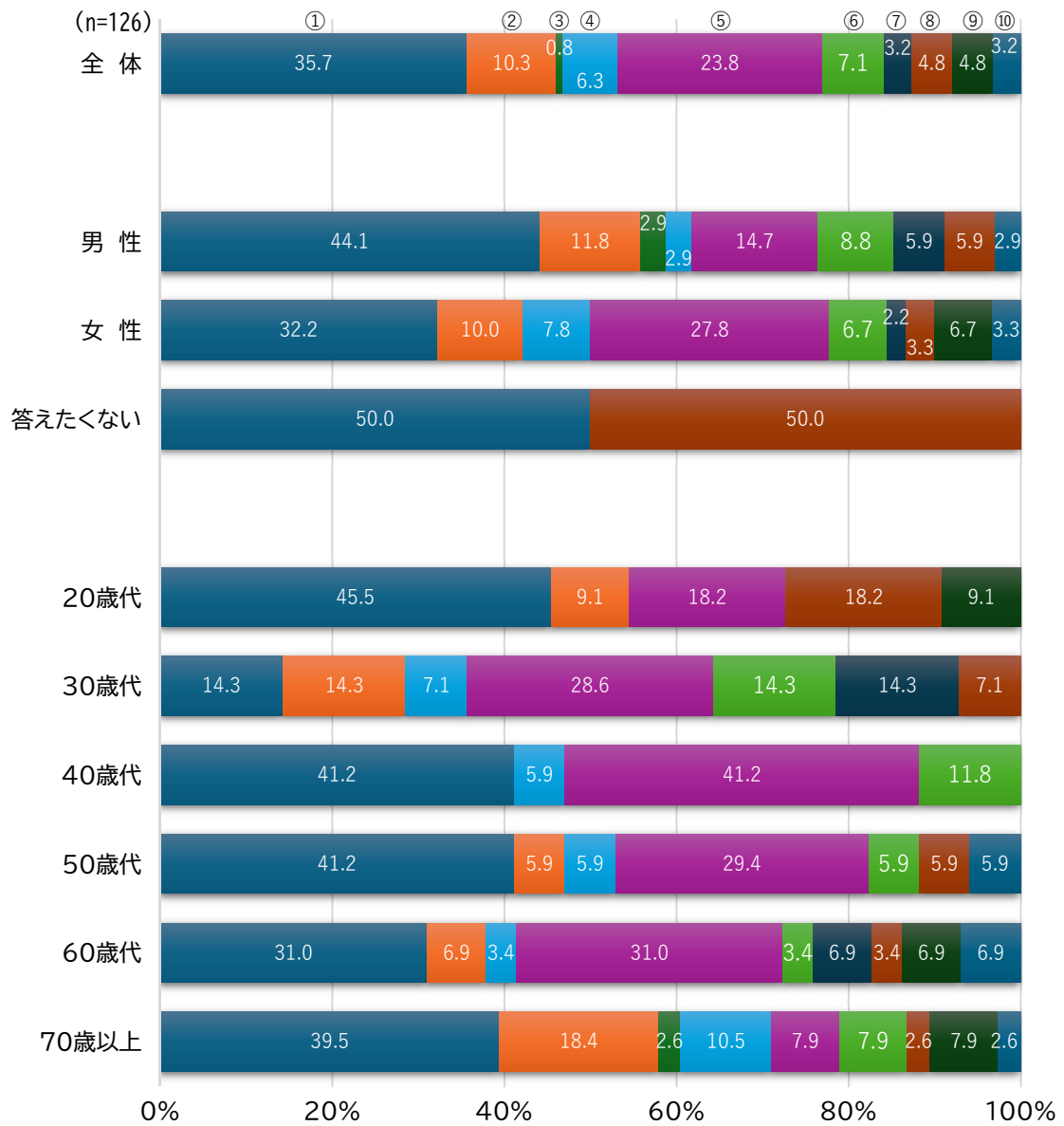
分類		基数 (n)	ある	ない	無回答
前回比較	過去5年間	403	17.6	81.4	1.0
	過去5年以前	403	36.0	63.3	0.7
性別	男性	156	12.2	87.8	0.0
	女性	238	21.0	77.3	1.7
	答えたくない	8	12.5	87.5	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0
年代別	20歳代	28	21.4	78.6	0.0
	30歳代	33	18.2	81.8	0.0
	40歳代	60	20.0	76.7	3.3
	50歳代	63	15.9	82.5	1.6
	60歳代	80	23.8	76.3	0.0
	70歳以上	139	12.9	86.3	0.7

6 過去5年間における人権侵害の具体的内容について

質問6【質問5】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思われましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

「うわさ、かげぐち、悪口」が63.4%で最も高く、次いで「ハラスメント」42.3%、「いじめ」18.3%と続く。過去5年間と過去5年以前（質問4）とを比較すると、「うわさ、かげぐち、悪口」「いじめ」とも減少している一方、「ハラスメント」は13.3ポイント増加しているのが特徴的である。





①うわさ、かげぐち、悪口

②いじめ

③虐待

④生まれ、性別、信条などでの不利益な扱い

⑤ハラスメント

⑥プライバシーの侵害

⑦SNS などのインターネット上での誹謗中傷

⑧外見

⑨ドメスティック・バイオレンス

⑩その他

質問6【質問5】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思われましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	126	34	90	2	0	11	14	17	17	29	38
うわさ、かげぐち、悪口	35.7	44.1	32.2	50.0	0.0	45.5	14.3	41.2	41.2	31.0	39.5
いじめ	10.3	11.8	10.0	0.0	0.0	9.1	14.3	0.0	5.9	6.9	18.4
虐待	0.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
生まれ、性別、信条などでの 不利益な扱い	6.3	2.9	7.8	0.0	0.0	0.0	7.1	5.9	5.9	3.4	10.5
ハラスメント	23.8	14.7	27.8	0.0	0.0	18.2	28.6	41.2	29.4	31.0	7.9
プライバシーの侵害	7.1	8.8	6.7	0.0	0.0	0.0	14.3	11.8	5.9	3.4	7.9
SNSなどのインターネット 上での誹謗中傷	3.2	5.9	2.2	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	6.9	0.0
外見	4.8	5.9	3.3	50.0	0.0	18.2	7.1	0.0	5.9	3.4	2.6
ドメスティック・バイオレンス	4.8	0.0	6.7	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	6.9	7.9
その他	3.2	2.9	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.9	2.6

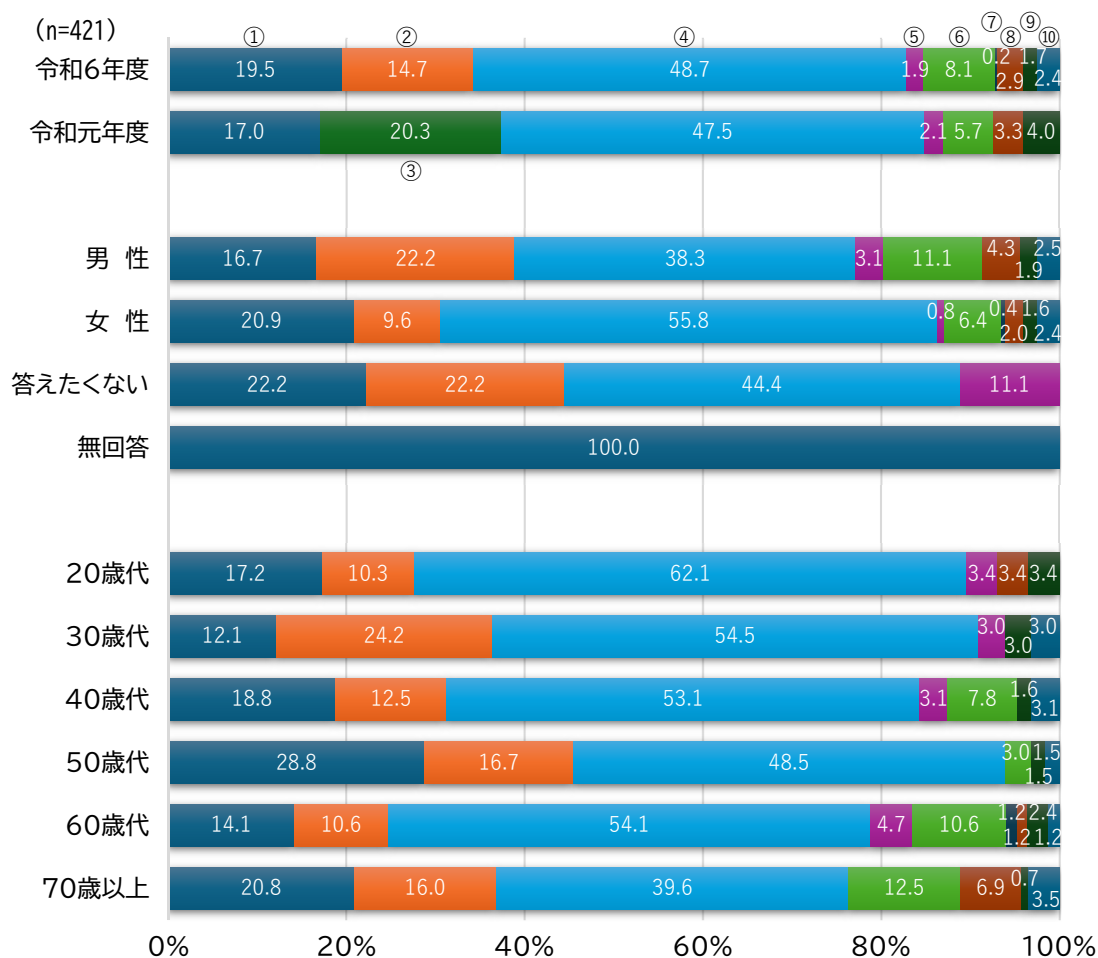
7 人権侵害を受けた場合の最初の対応について

質問7 あなたが、ご自分の人権を侵害された場合、まずどのような対応をしますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「④身近な人(家族・友人)に相談する」が48.7%で最も高く、次いで「①黙って我慢する」19.5%、「②自分で解決する」14.7%と続く。令和元年度でも「④身近な人(家族・友人)に相談する」が最も高く、その他の項目も大きな傾向の違いは見られない。

性別で見ると、「②自分で解決する」は女性が9.6%と、男性の22.2%より12.6ポイント低い一方、「④身近な人(家族・友人)に相談する」は男性が38.3%と、女性の55.8%より17.5ポイント低い。

年代別で見ると、「⑥公共機関(法務局・県・警察・市役所など)に相談する」は、30歳代以下では0%であるが、40歳代以上で年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。



- ①黙って我慢する
- ②自分で解決する
- ③相手に抗議する
- ④身近な人(家族・友人)に相談する
- ⑤弁護士に相談する
- ⑥公共機関(法務局・県・警察・市役所など)に相談する
- ⑦民間の相談窓口(弁護士会)に相談する
- ⑧人権擁護委員・民生委員に相談する
- ⑨その他
- ⑩無回答

質問7 あなたが、ご自分の人権を侵害された場合、まずどのような対応をしますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別						
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
基 数(n)	421	423	162	249	9	1	29	33	64	66	85	144	
黙って我慢する	19.5	17.0	16.7	20.9	22.2	100.0	17.2	12.1	18.8	28.8	14.1	20.8	
自分で解決する	14.7	0.0	22.2	9.6	22.2	0.0	10.3	24.2	12.5	16.7	10.6	16.0	
相手に抗議する	—	20.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
身近な人(家族・友人)に相談する	48.7	47.5	38.3	55.8	44.4	0.0	62.1	54.5	53.1	48.5	54.1	39.6	
弁護士に相談する	1.9	2.1	3.1	0.8	11.1	0.0	3.4	3.0	3.1	0.0	4.7	0.0	
公共機関(法務局・県・警察・市役所など)に相談する	8.1	5.7	11.1	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	3.0	10.6	12.5	
民間の相談窓口(に)相談する	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	
人権擁護委員・民生委員に相談する	2.9	3.3	4.3	2.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	1.2	6.9	
その他	1.7	4.0	1.9	1.6	0.0	0.0	3.4	3.0	1.6	1.5	2.4	0.7	
無回答	2.4	0.0	2.5	2.4	0.0	0.0	0.0	3.0	3.1	1.5	1.2	3.5	

8 特に関心のある人権問題について

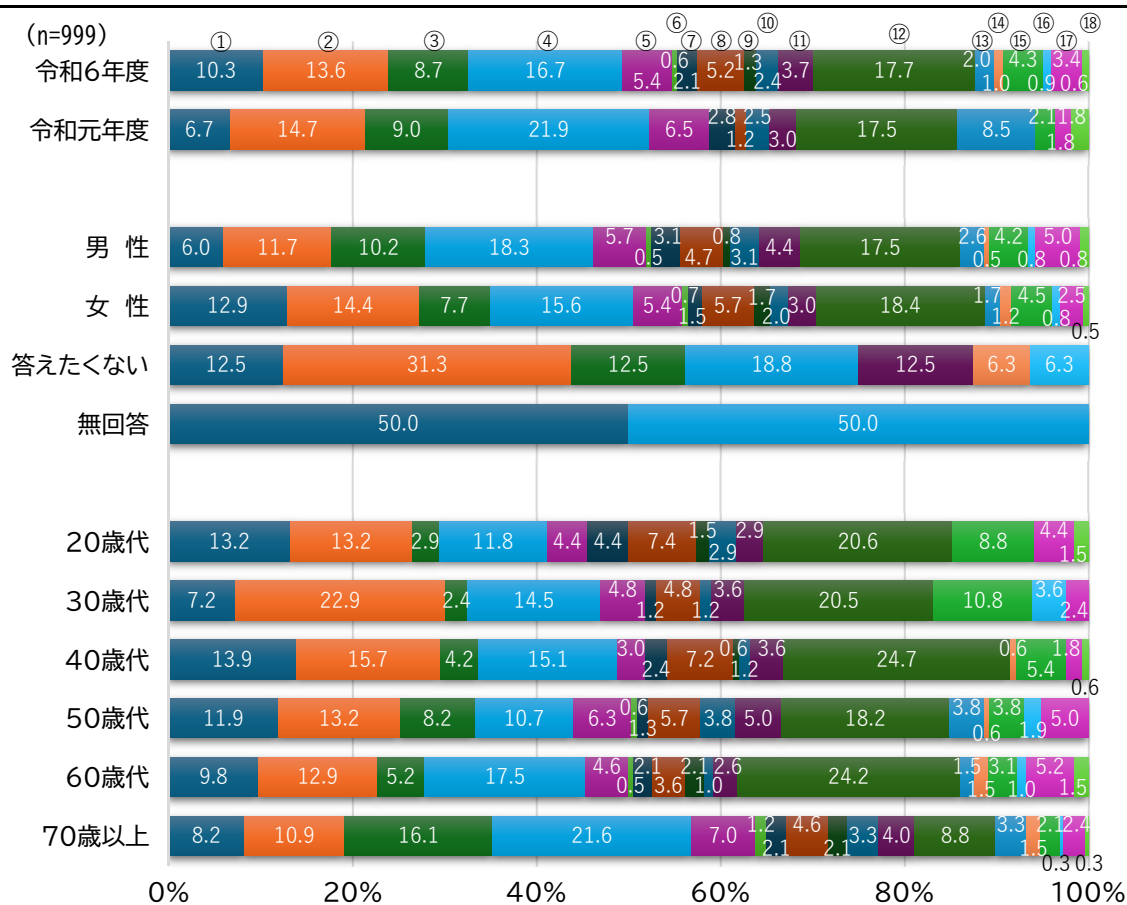
質問8 日本の社会には、基本的人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの特に関心のあるものを次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「⑫インターネット上の人権侵害」が17.7%で最も高く、次いで「④障がいを理由とする偏見や差別」16.7%、「②こどもの人権侵害」13.6%と続く。

前回調査との比較では、「①女性の人権侵害」は令和6年度では10.3%と、令和元年度の6.7%から3.6ポイント増加している。

性別で見ると、「①女性の人権侵害」は女性が12.9%と、男性の6.0%の約2倍となっており、「②こどもの人権侵害」は女性が14.4%と、男性の11.7%より2.7ポイント高い。

年代別で見ると、「③高齢者の人権侵害」は70歳以上が16.1%で最も高く、年代が下がるにつれて割合は低くなる傾向がみられる。また、「②こどもの人権侵害」は30歳代が22.9%で最も高く、年代が上がる又は下がるにつれて割合は低くなっている。



- ①女性の人権侵害
- ②こどもの人権侵害
- ③高齢者の人権侵害
- ④障がいを理由とする偏見や差別
- ⑤部落差別(同和問題)
- ⑥アイヌの人々に対する偏見や差別
- ⑦外国人の人権侵害
- ⑧感染症に関連する偏見や差別
- ⑨ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別
- ⑩刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別
- ⑪犯罪被害者やその家族の人権
- ⑫インターネット上の人権侵害
- ⑬北朝鮮当局による人権侵害
- ⑭ホームレスに対する偏見や差別
- ⑮性的マイノリティに関する偏見や差別
- ⑯人身取引
- ⑰震災などの災害に起因する偏見や差別
- ⑱その他

質問8 日本の社会には、基本的人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの特に関心のあるものを次の中からお選びください。(3つまで)

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	999	434	383	598	16	2	68	83	166	159	194	329
女性の人権侵害	10.3	6.7	6.0	12.9	12.5	50.0	13.2	7.2	13.9	11.9	9.8	8.2
こどもの人権侵害	13.6	14.7	11.7	14.4	31.3	0.0	13.2	22.9	15.7	13.2	12.9	10.9
高齢者の人権侵害	8.7	9.0	10.2	7.7	12.5	0.0	2.9	2.4	4.2	8.2	5.2	16.1
障がいを理由とする 偏見や差別	16.7	21.9	18.3	15.6	18.8	50.0	11.8	14.5	15.1	10.7	17.5	21.6
部落差別(同和問題)	5.4	6.5	5.7	5.4	0.0	0.0	4.4	4.8	3.0	6.3	4.6	7.0
アイヌの人々に対する 偏見や差別	0.6	0.0	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	1.2
外国人の人権侵害	2.1	2.8	3.1	1.5	0.0	0.0	4.4	1.2	2.4	1.3	2.1	2.1
感染症に関連する偏見や差別	5.2	1.2	4.7	5.7	0.0	0.0	7.4	4.8	7.2	5.7	3.6	4.6
ハンセン病患者・元患者や その家族に対する偏見や差別	1.3	0.0	0.8	1.7	0.0	0.0	1.5	0.0	0.6	0.0	2.1	2.1
刑を終えて出所した人や その家族に対する偏見や差別	2.4	2.5	3.1	2.0	0.0	0.0	2.9	1.2	1.2	3.8	1.0	3.3
犯罪被害者やその家族の人権	3.7	3.0	4.4	3.0	12.5	0.0	2.9	3.6	3.6	5.0	2.6	4.0
インターネット上の人権侵害	17.7	17.5	17.5	18.4	0.0	0.0	20.6	20.5	24.7	18.2	24.2	8.8
北朝鮮当局による人権侵害	2.0	8.5	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	1.5	3.3
ホームレスに対する 偏見や差別	1.0	0.0	0.5	1.2	6.3	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	1.5	1.5
性的マイノリティに関する 偏見や差別	4.3	2.1	4.2	4.5	0.0	0.0	8.8	10.8	5.4	3.8	3.1	2.1
人身取引	0.9	0.0	0.8	0.8	6.3	0.0	0.0	3.6	0.0	1.9	1.0	0.3
震災などの災害に起因する 偏見や差別	3.4	1.8	5.0	2.5	0.0	0.0	4.4	2.4	1.8	5.0	5.2	2.4
その他	0.6	1.8	0.8	0.5	0.0	0.0	1.5	0.0	0.6	0.0	1.5	0.3

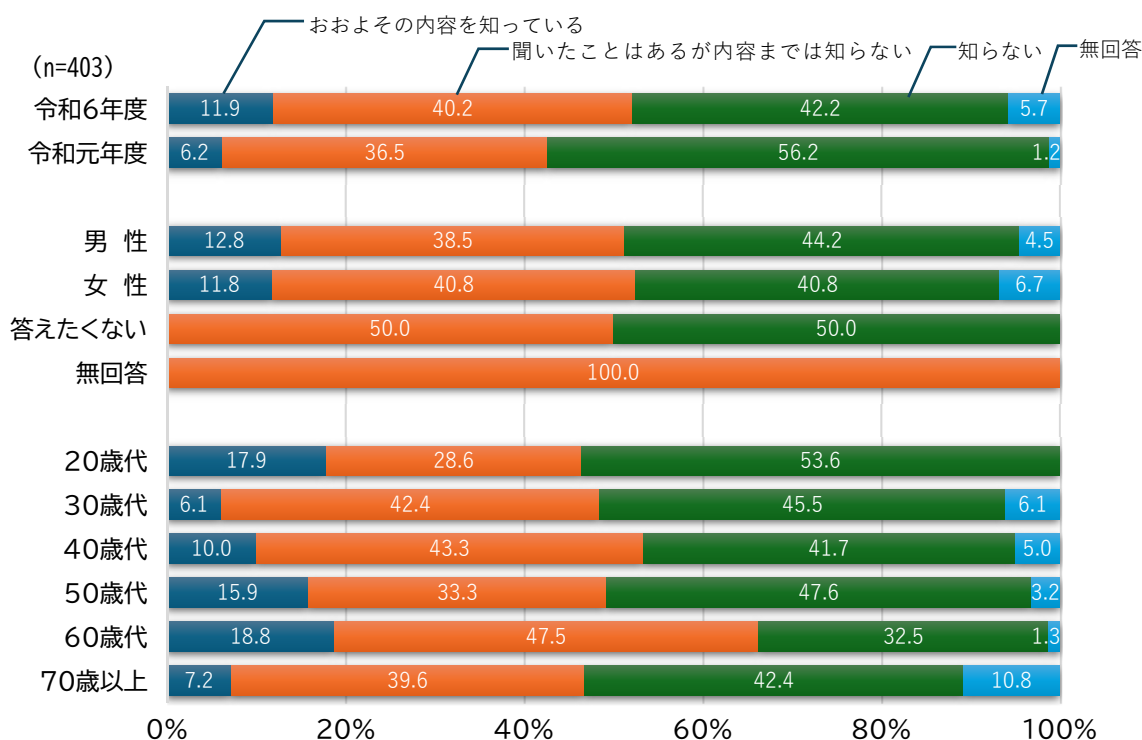
9-1 障害者差別解消法の認知度について

質問9-1 あなたは障害者差別解消法を知っていますか。

全体では「おおよその内容を知っている」が11.9%で「聞いたことはあるが内容までは知らない」の40.2%を合わせた『「全く知らない」以外・計』は52.1%であった。

前回調査との比較では、「おおよその内容を知っている」は令和6年度では11.9%と、令和元年度の6.2%から5.7ポイント増加している。一方、「知らない」は、令和6年度では42.2%と、令和元年度の56.2%から14.0ポイント減少している。

年代別で見ると、「おおよその内容を知っている」は30歳代から60歳代までは、年代が上がるにつれて割合は高くなっている。



分類		基数 (n)	おおよその内容を知っている	聞いたことはあるが内容までは知らない	知らない	無回答
前回比較	令和6年度	403	11.9	40.2	42.2	5.7
	令和元年度	422	6.2	36.5	56.2	1.2
性別	男性	156	12.8	38.5	44.2	4.5
	女性	238	11.8	40.8	40.8	6.7
	答えたくない	8	0.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0
年代別	20歳代	28	17.9	28.6	53.6	0.0
	30歳代	33	6.1	42.4	45.5	6.1
	40歳代	60	10.0	43.3	41.7	5.0
	50歳代	63	15.9	33.3	47.6	3.2
	60歳代	80	18.8	47.5	32.5	1.3
	70歳以上	139	7.2	39.6	42.4	10.8

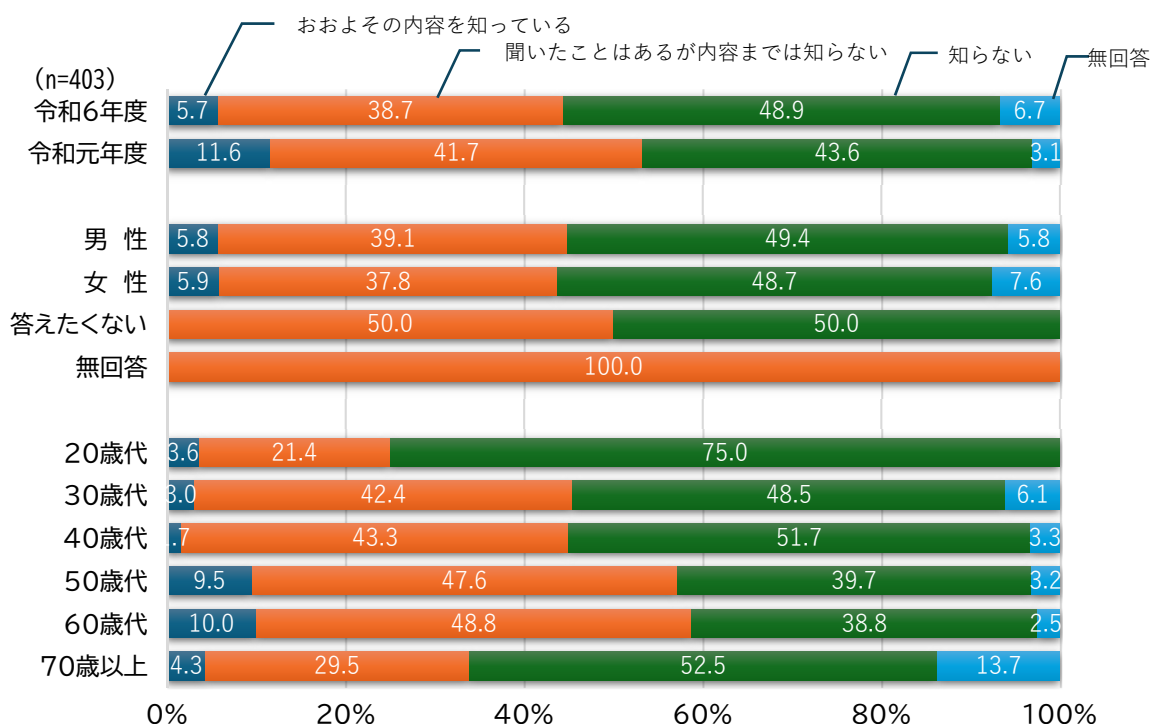
9-2 ヘイトスピーチ解消法の認知度について

質問9-2 あなたはヘイトスピーチ解消法を知っていますか。

全体では「おおよその内容を知っている」が5.7%で「聞いたことはあるが内容までは知らない」の38.7%を合わせた『「全く知らない」以外・計』は44.4%であった。

前回調査との比較では、「おおよその内容を知っている」は令和6年度では5.7%と、令和元年度の11.6%から5.9ポイント減少している。一方、「知らない」は、令和6年度では48.9%と、令和元年度の43.6%から5.3ポイント増加している。

年代別でみると、「聞いたことはあるが内容までは知らない」は30歳代から60歳代までは、年代が上がるにつれて割合は高くなっている。



分類		基数 (n)	おおよその内容を知っている	聞いたことはあるが内容までは知らない	知らない	無回答
前回比較	令和6年度	403	5.7	38.7	48.9	6.7
	令和元年度	422	11.6	41.7	43.6	3.1
性別	男性	156	5.8	39.1	49.4	5.8
	女性	238	5.9	37.8	48.7	7.6
	答えたくない	8	0.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0
年代別	20歳代	28	3.6	21.4	75.0	0.0
	30歳代	33	3.0	42.4	48.5	6.1
	40歳代	60	1.7	43.3	51.7	3.3
	50歳代	63	9.5	47.6	39.7	3.2
	60歳代	80	10.0	48.8	38.8	2.5
	70歳以上	139	4.3	29.5	52.5	13.7

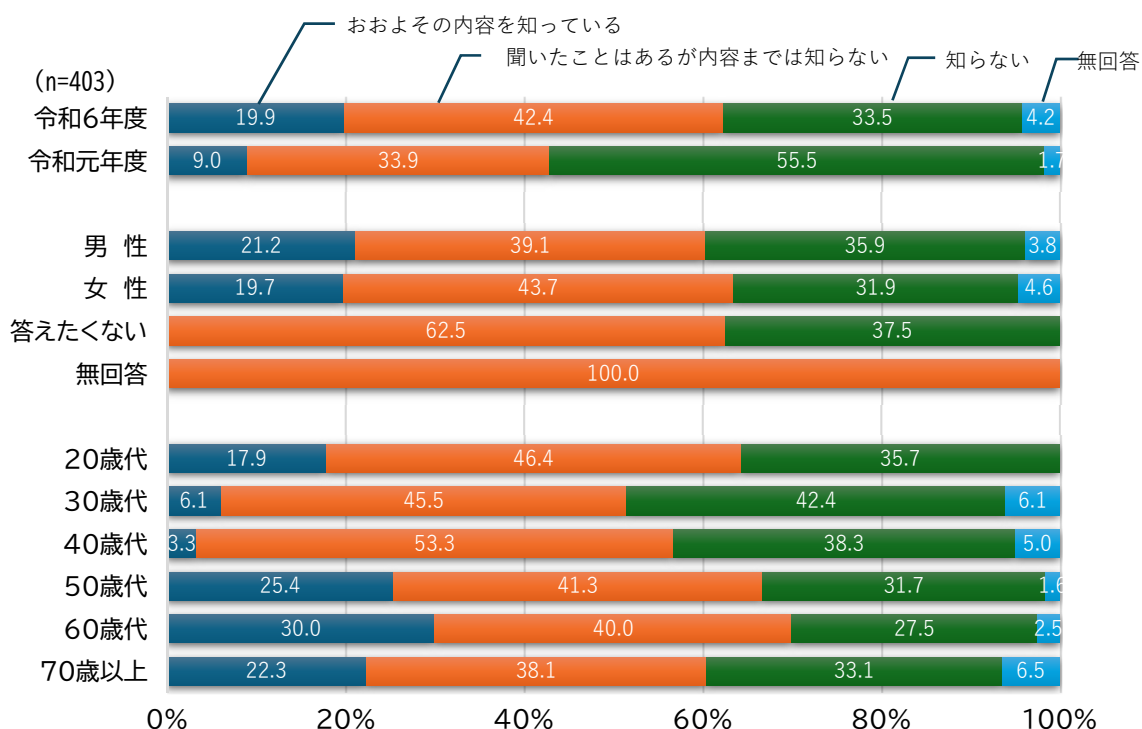
9-3 部落差別解消推進法の認知度について

質問9-3 あなたは部落差別解消推進法を知っていますか。

全体では「おおよその内容を知っている」が19.9%で「聞いたことはあるが内容までは知らない」の42.4%を合わせた『「全く知らない」以外・計』は62.3%であった。

前回調査との比較では、「おおよその内容を知っている」は令和6年度では19.9%と、令和元年度の9.0%から10.9ポイント増加している。一方、「知らない」は、令和6年度では33.5%と、令和元年度の55.5%から22.0ポイント減少している。

年代別で見ると、「おおよその内容を知っている」は、50歳代以上の各年代で全体よりも割合が高くなっている一方、30歳代及び40歳代の割合は極端に低い。



分類		基数 (n)	おおよその内容を知っている	聞いたことはあるが内容までは知らない	知らない	無回答
前回比較	令和6年度	403	19.9	42.4	33.5	4.2
	令和元年度	422	9.0	33.9	55.5	1.7
性別	男性	156	21.2	39.1	35.9	3.8
	女性	238	19.7	43.7	31.9	4.6
	答えたくない	8	0.0	62.5	37.5	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0
年代別	20歳代	28	17.9	46.4	35.7	0.0
	30歳代	33	6.1	45.5	42.4	6.1
	40歳代	60	3.3	53.3	38.3	5.0
	50歳代	63	25.4	41.3	31.7	1.6
	60歳代	80	30.0	40.0	27.5	2.5
	70歳以上	139	22.3	38.1	33.1	6.5

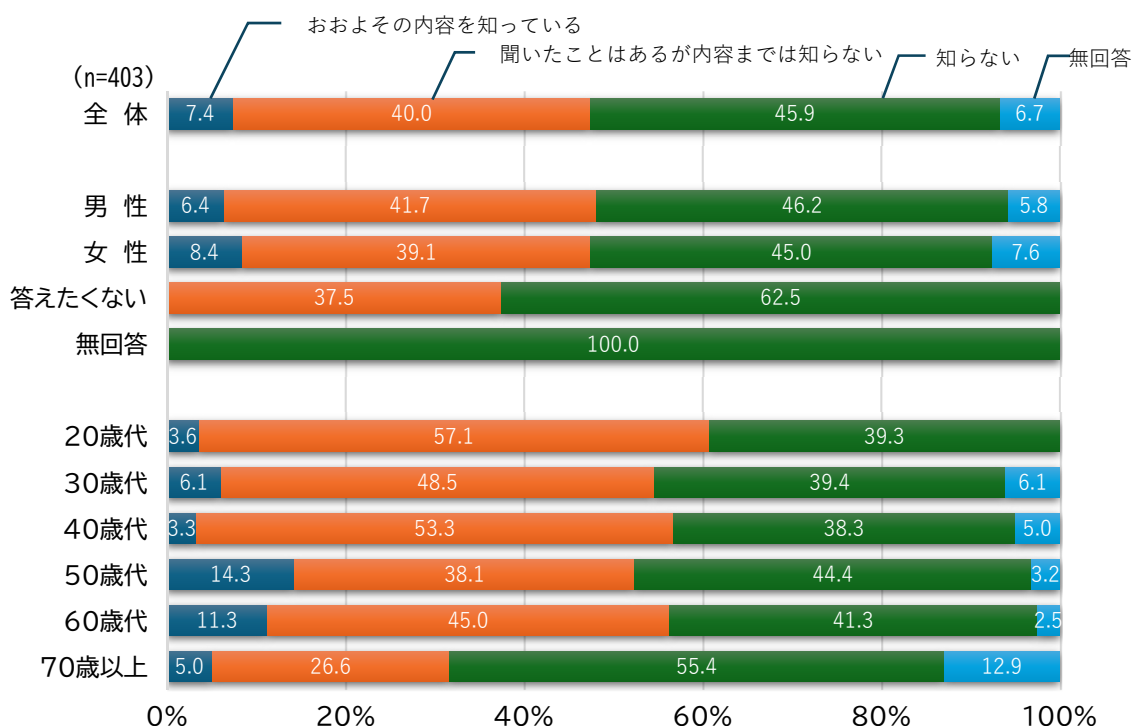
9-4 LGBT理解増進法の認知度について

質問9-4 あなたはLGBT理解増進法を知っていますか。

全体では「おおよその内容を知っている」が7.4%で「聞いたことはあるが内容までは知らない」の40.0%を合わせた『「全く知らない」以外・計』は47.4%であった。

性別で見ると、「おおよその内容を知っている」は女性が8.4%と、男性の6.4%より2.0ポイント高く、答えたくないは0%であった。

年代別で見ると、「おおよその内容を知っている」は、50歳代が14.3%で最も高く、次いで60歳代が11.3%、30歳代が6.1%と続く。また、「知らない」は70歳以上が55.4%で最も高く、次いで50歳代が44.4%、60歳代が41.3%と続く。

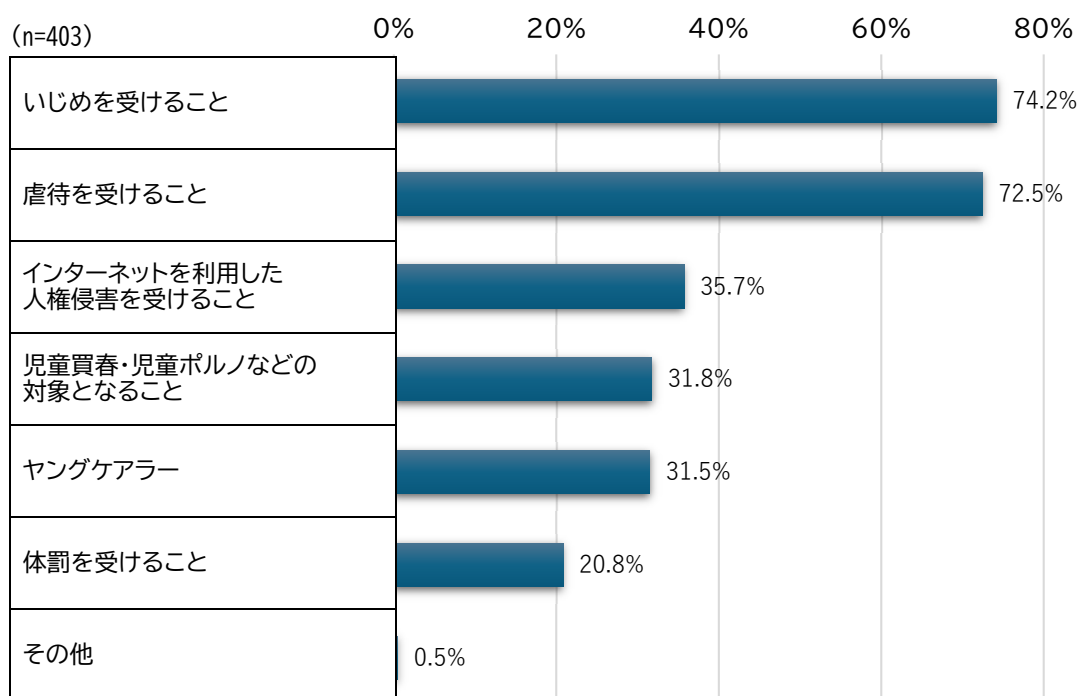


分類	基数 (n)	おおよその内容を知っている	聞いたことはあるが内容までは知らない	知らない	無回答	
全体	403	7.4	40.0	45.9	6.7	
性別	男性	156	6.4	41.7	46.2	5.8
	女性	238	8.4	39.1	45.0	7.6
	答えたくない	8	0.0	37.5	62.5	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0
年代別	20歳代	28	3.6	57.1	39.3	0.0
	30歳代	33	6.1	48.5	39.4	6.1
	40歳代	60	3.3	53.3	38.3	5.0
	50歳代	63	14.3	38.1	44.4	3.2
	60歳代	80	11.3	45.0	41.3	2.5
	70歳以上	139	5.0	26.6	55.4	12.9

10 こどもの人権問題について

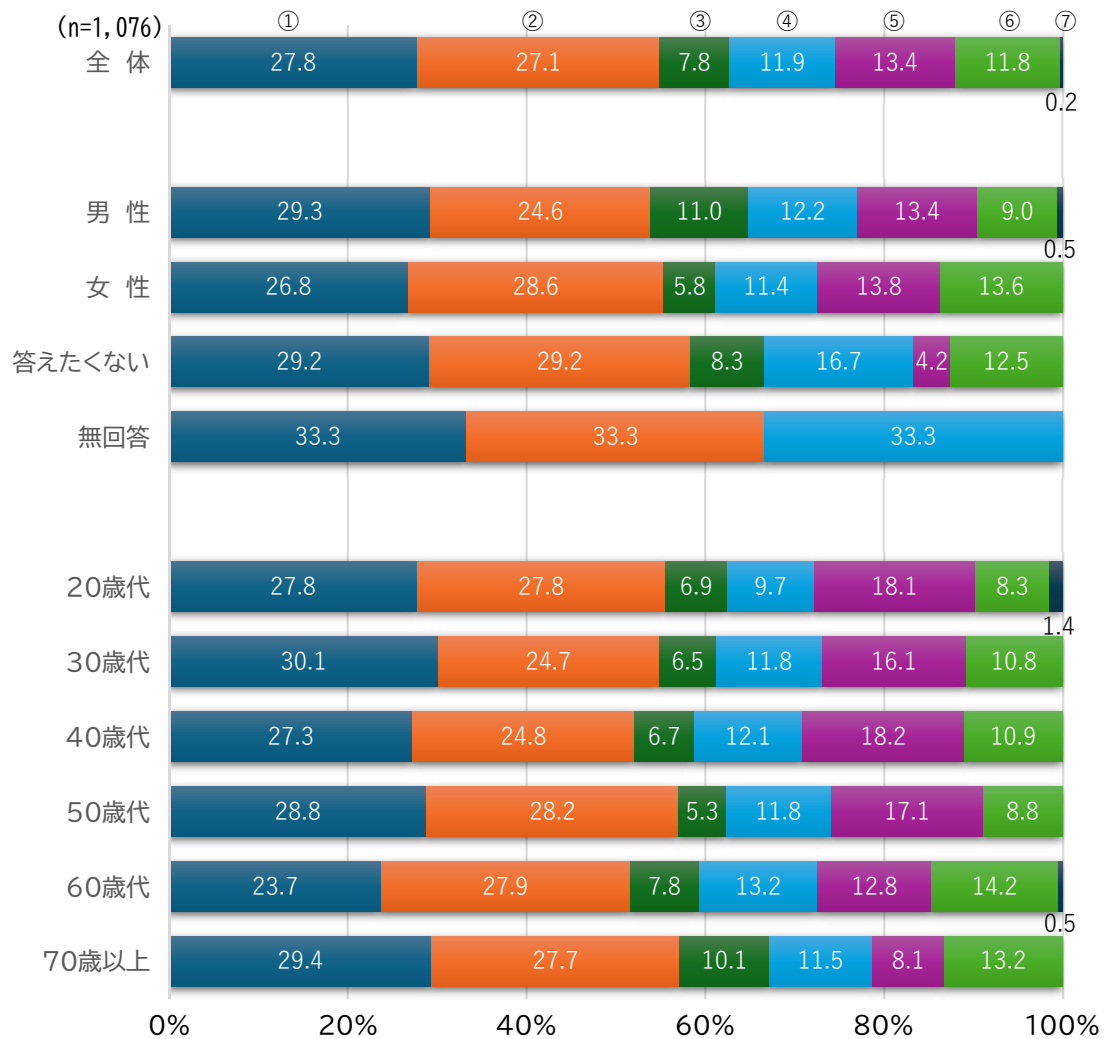
質問10 あなたは、こどもの人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「いじめを受けること」が74.2%で最も高く、次いで「虐待を受けること」72.5%、「インターネットを利用した人権侵害を受けること」35.7%と続く。



性別で見ると、「③体罰を受けること」は男性が 11.0%と、女性の 5.8%の約 2 倍となっている。また、「⑥ヤングケアラー」は女性が 13.6%と、男性の 9.0%より 4.6 ポイント高い。

年代別で見ると、60 歳代及び 70 歳以上では、他の年代に比較して、「⑤インターネットを利用した人権侵害を受けること」の割合が低く、「⑥ヤングケアラー」の割合が高い。



- ①いじめを受けること
- ②虐待を受けること
- ③体罰を受けること
- ④児童買春・児童ポルノなどの対象となること
- ⑤インターネットを利用した人権侵害を受けること
- ⑥ヤングケアラー
- ⑦その他

質問10 あなたは、こどもの人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

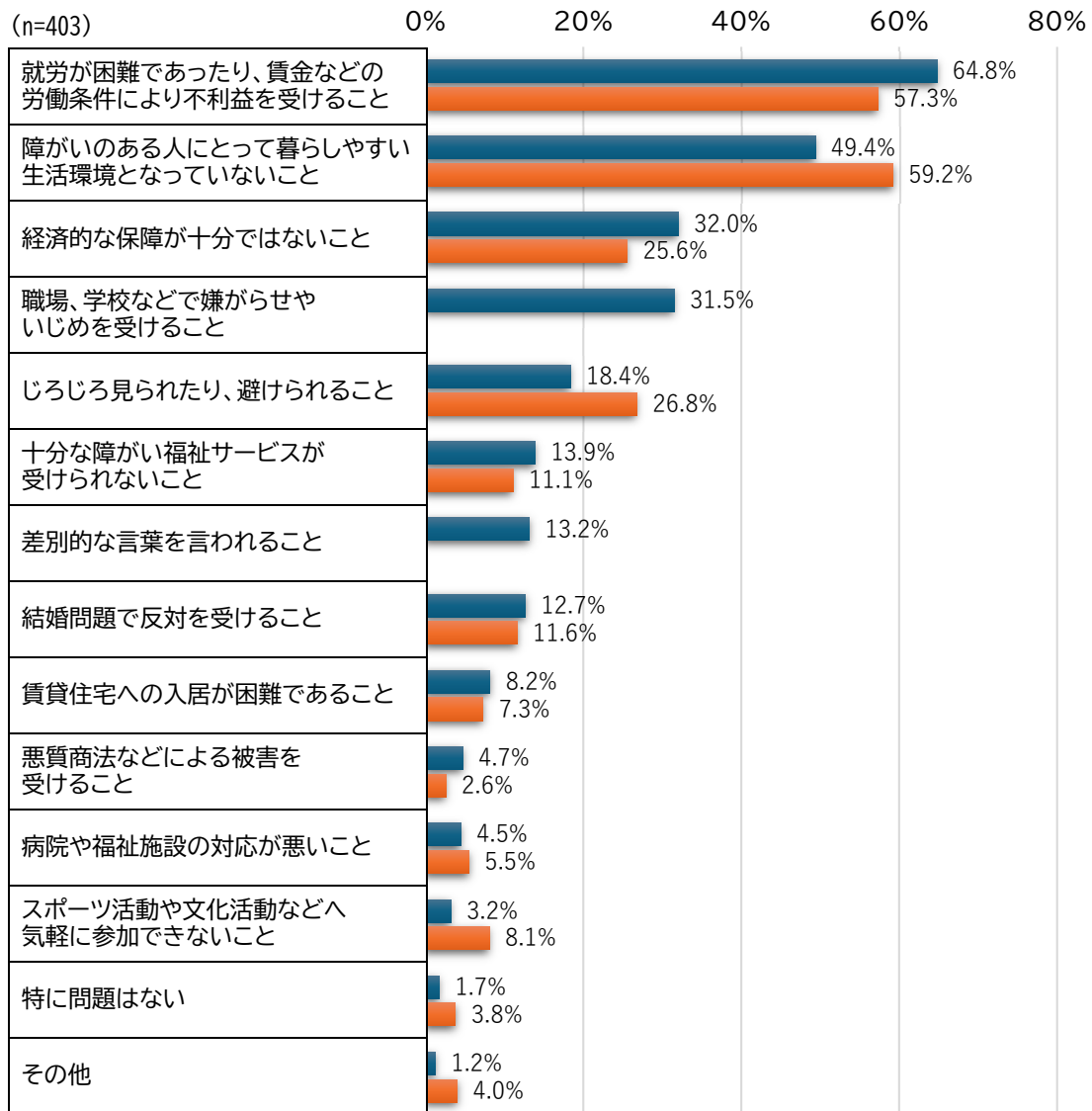
	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	1,076	410	639	24	3	72	93	165	170	219	357
いじめを受けること	27.8	29.3	26.8	29.2	33.3	27.8	30.1	27.3	28.8	23.7	29.4
虐待を受けること	27.1	24.6	28.6	29.2	33.3	27.8	24.7	24.8	28.2	27.9	27.7
体罰を受けること	7.8	11.0	5.8	8.3	0.0	6.9	6.5	6.7	5.3	7.8	10.1
児童買春・児童ポルノ などの対象となること	11.9	12.2	11.4	16.7	33.3	9.7	11.8	12.1	11.8	13.2	11.5
インターネットを利用した 人権侵害を受けること	13.4	13.4	13.8	4.2	0.0	18.1	16.1	18.2	17.1	12.8	8.12
ヤングケアラー	11.8	9.0	13.6	12.5	0.0	8.3	10.8	10.9	8.8	14.2	13.2
その他	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0

11 障がい者の人権問題について

質問11 あなたは、障がいのある人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

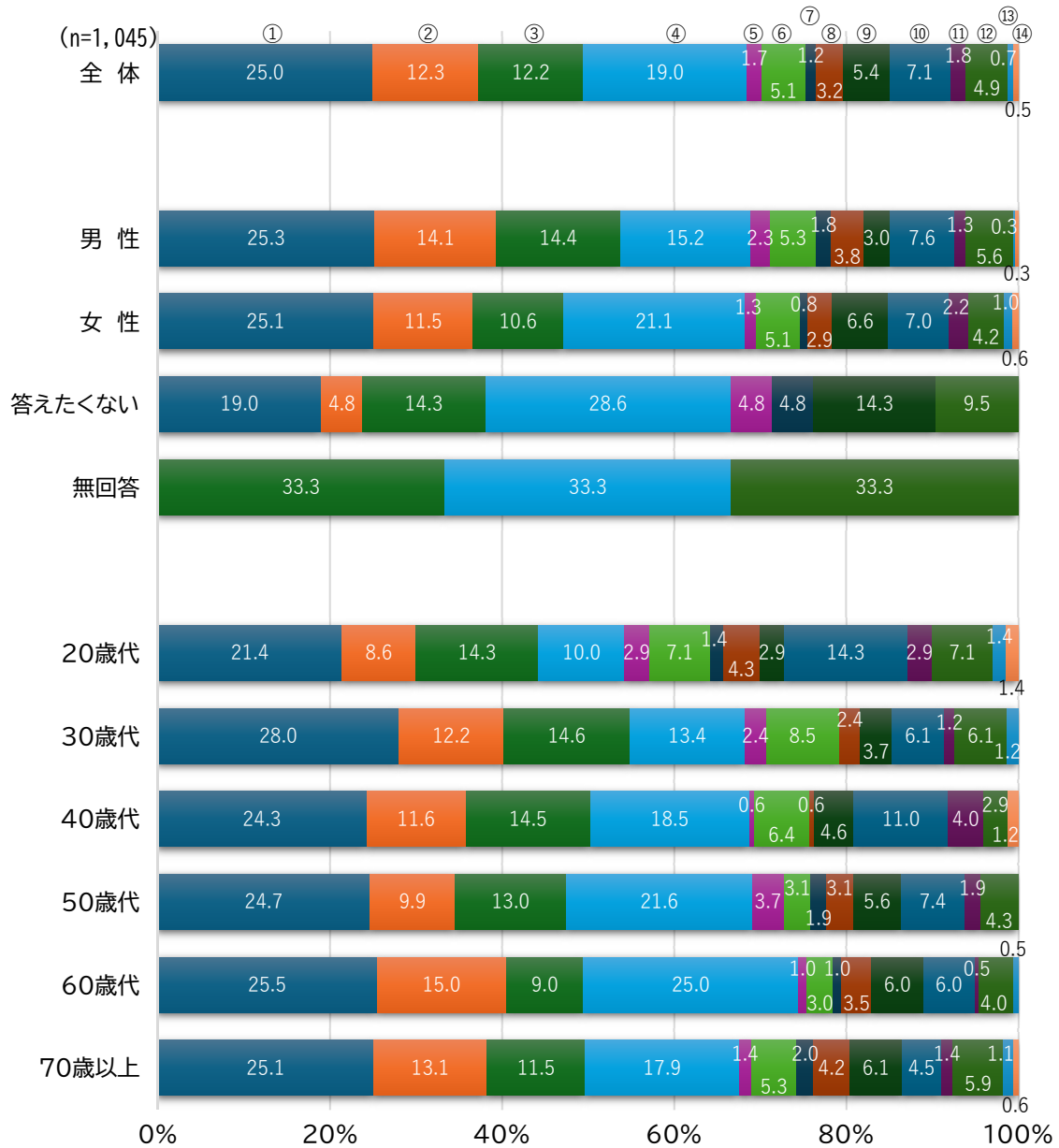
全体では、「就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること」が64.8%で最も高く、次いで「障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと」49.4%、「経済的な保障が十分ではないこと」32.0%と続く。

前回調査との比較では、「就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること」は、令和6年度では64.8%と、令和元年度の57.3%から7.5ポイント増加している。一方、「障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと」は令和6年度では49.4%と、令和元年度の59.2%から9.8ポイント減少している。



■ 令和6年度 ■ 令和元年度

年代別でみると、「④障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと」は年代が上がるにつれて割合は高くなる傾向がみられる。



- ①就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること
- ②経済的な保障が十分ではないこと
- ③職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- ④障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと
- ⑤病院や福祉施設の対応が悪いこと
- ⑥差別的な言葉を言われること

- ⑦スポーツ活動や文化活動などへ気軽に参加できないこと
- ⑧賃貸住宅への入居が困難であること
- ⑨十分な障がい福祉サービスが受けられないこと
- ⑩じろじろ見られたり、避けられること
- ⑪悪質商法などによる被害を受けること
- ⑫結婚問題で反対を受けること
- ⑬特に問題はない
- ⑭その他

質問11 あなたは、障がいのある人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	1,045	396	625	21	3	70	82	173	162	200	358
就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること	25.0	25.3	25.1	19.0	0.0	21.4	28.0	24.3	24.7	25.5	25.1
経済的な保障が十分ではないこと	12.3	14.1	11.5	4.8	0.0	8.6	12.2	11.6	9.9	15.0	13.1
職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること	12.2	14.4	10.6	14.3	33.3	14.3	14.6	14.5	13.0	9.0	11.5
障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと	19.0	15.2	21.1	28.6	33.3	10.0	13.4	18.5	21.6	25.0	17.9
病院や福祉施設の対応が悪いこと	1.7	2.3	1.3	4.8	0.0	2.9	2.4	0.6	3.7	1.0	1.4
差別的な言葉を言われること	5.1	5.3	5.1	0.0	0.0	7.1	8.5	6.4	3.1	3.0	5.3
スポーツ活動や文化活動などへ気軽に参加できないこと	1.2	1.8	0.8	4.8	0.0	1.4	0.0	0.0	1.9	1.0	2.0
賃貸住宅への入居が困難であること	3.2	3.8	2.9	0.0	0.0	4.3	2.4	0.6	3.1	3.5	4.2
十分な障がい福祉サービスが受けられないこと	5.4	3.0	6.6	14.3	0.0	2.9	3.7	4.6	5.6	6.0	6.1
じろじろ見られたり、避けられること	7.1	7.6	7.0	0.0	0.0	14.3	6.1	11.0	7.4	6.0	4.5
悪質商法などによる被害を受けること	1.8	1.3	2.2	0.0	0.0	2.9	1.2	4.0	1.9	0.5	1.4
結婚問題で反対を受けること	4.9	5.6	4.2	9.5	33.3	7.1	6.1	2.9	4.3	4.0	5.9
特に問題はない	0.7	0.3	1.0	0.0	0.0	1.4	1.2	0.0	0.0	0.5	1.1
その他	0.5	0.3	0.6	0.0	0.0	1.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.6

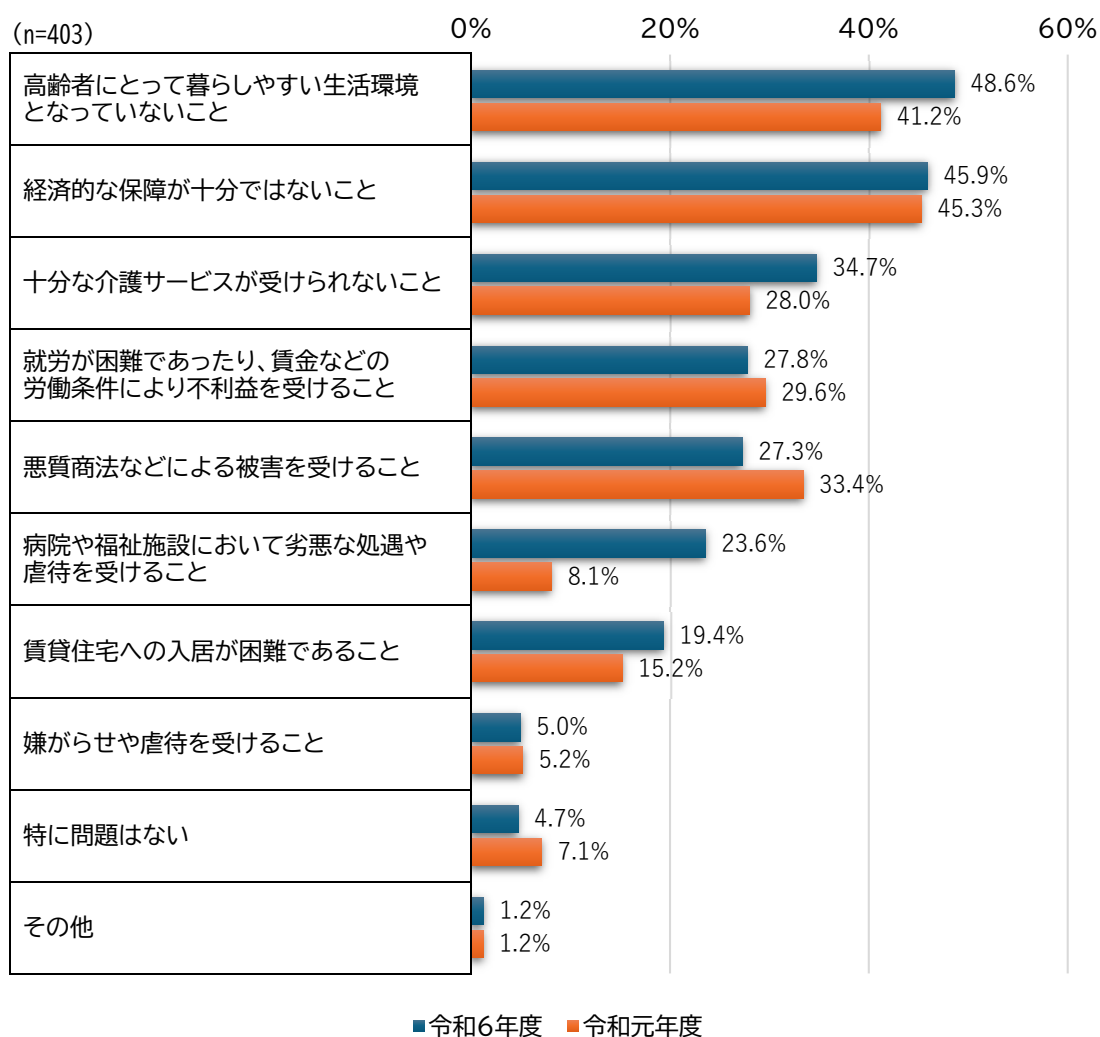
12 高齢者の人権問題について

質問12 高齢者の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

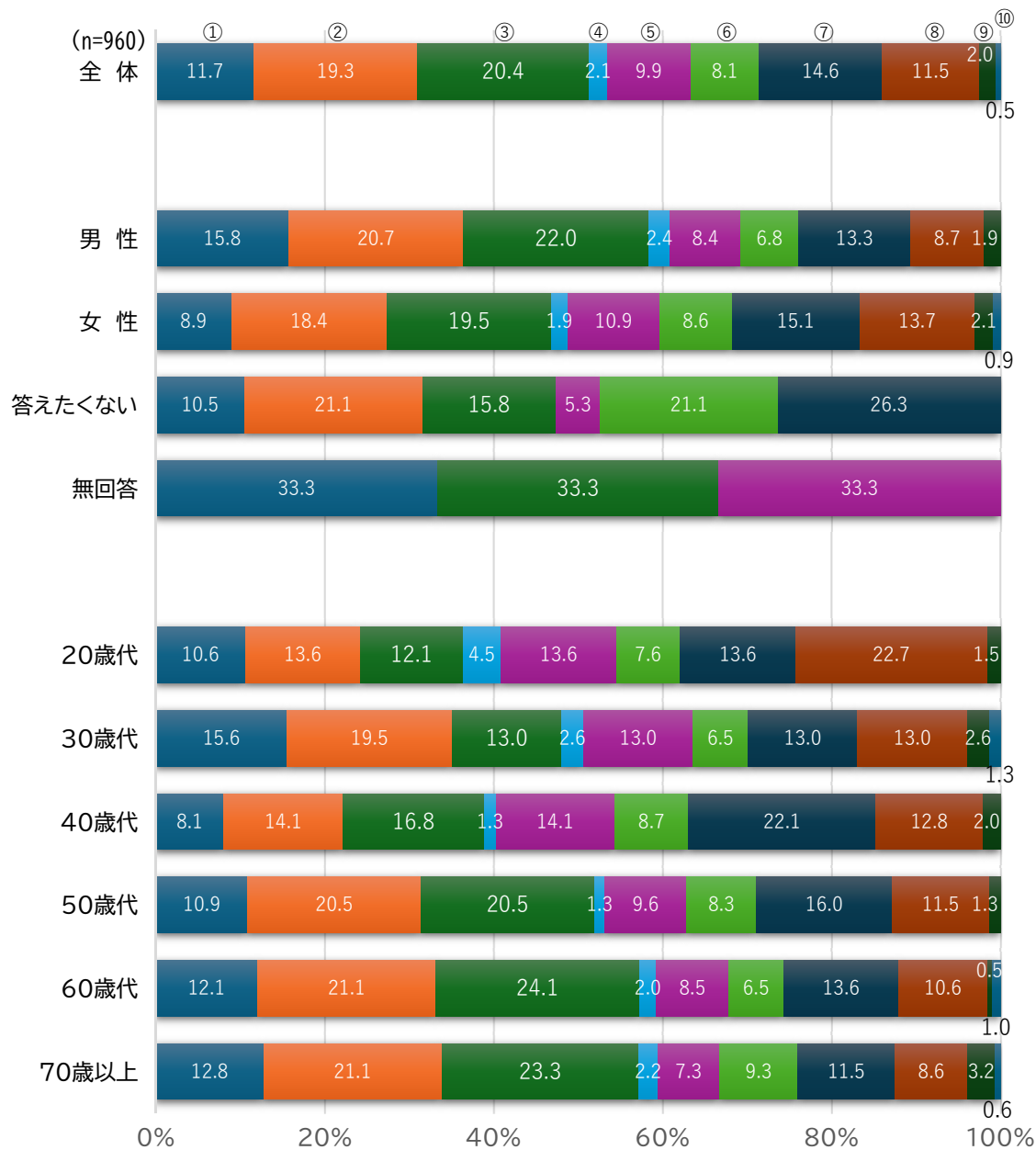
次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「高齢者にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと」が48.6%で最も高く、次いで「経済的な保障が十分ではないこと」45.9%、「十分な介護サービスが受けられないこと」34.7%と続く。

前回調査との比較では、「病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」は、令和6年度では23.6%と、令和元年度の8.1%から15.5ポイント大幅に増加している。そのほか、「十分な介護サービスが受けられないこと」も、令和6年度では34.7%と、令和元年度の28.0%から6.7ポイント増加している。



年代別でみると、「③高齢者にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと」は年代が上がるにつれて割合は高くなっている。また、「⑧悪質商法などによる被害を受けること」は年代が上がるにつれて割合は低くなっている。



- ①就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること
- ②経済的な保障が十分ではないこと
- ③高齢者にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと
- ④嫌がらせや虐待を受けること

- ⑤病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
- ⑥賃貸住宅への入居が困難であること
- ⑦十分な介護サービスが受けられないこと
- ⑧悪質商法などによる被害を受けること
- ⑨特に問題はない
- ⑩その他

質問12 高齢者の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。
次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

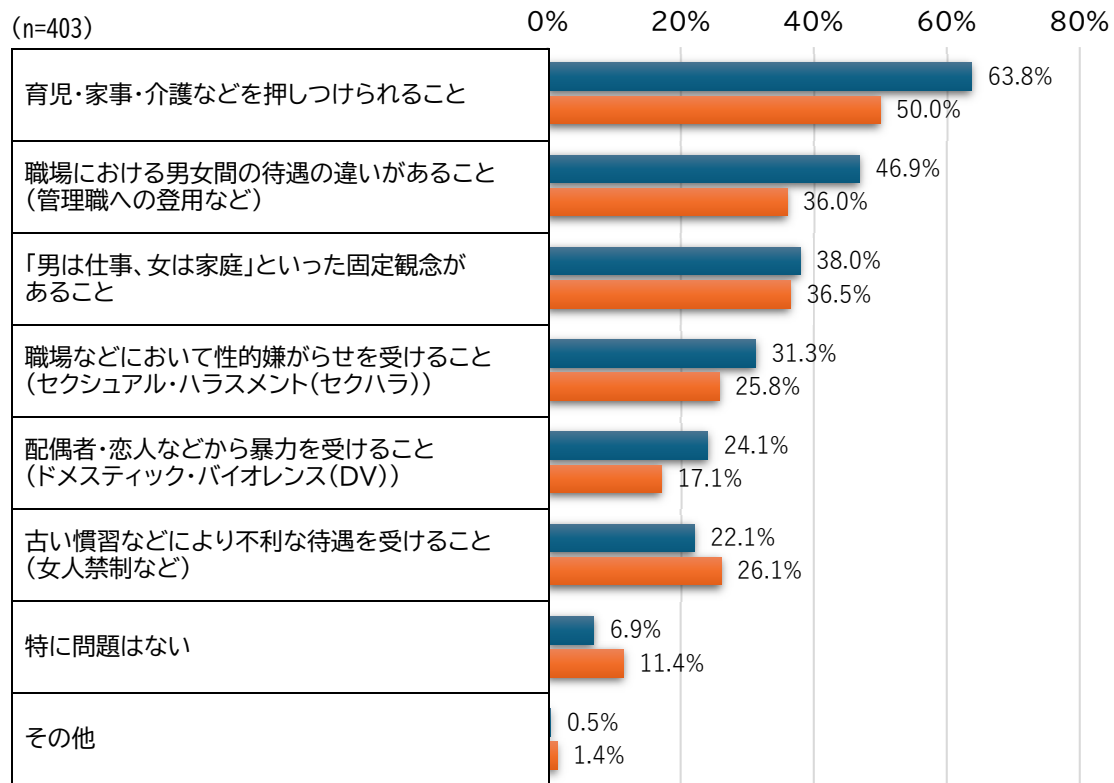
	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	960	368	570	19	3	66	77	149	156	199	313
就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること	11.7	15.8	8.9	10.5	33.3	10.6	15.6	8.1	10.9	12.1	12.8
経済的な保障が十分ではないこと	19.3	20.7	18.4	21.1	0.0	13.6	19.5	14.1	20.5	21.1	21.1
高齢者にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと	20.4	22.0	19.5	15.8	33.3	12.1	13.0	16.8	20.5	24.1	23.3
嫌がらせや虐待を受けること	2.1	2.4	1.9	0.0	0.0	4.5	2.6	1.3	1.3	2.0	2.2
病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	9.9	8.4	10.9	5.3	33.3	13.6	13.0	14.1	9.6	8.5	7.3
賃貸住宅への入居が困難であること	8.1	6.8	8.6	21.1	0.0	7.6	6.5	8.7	8.3	6.5	9.3
十分な介護サービスが受けられないこと	14.6	13.3	15.1	26.3	0.0	13.6	13.0	22.1	16.0	13.6	11.5
悪質商法などによる被害を受けること	11.5	8.7	13.7	0.0	0.0	22.7	13.0	12.8	11.5	10.6	8.6
特に問題はない	2.0	1.9	2.1	0.0	0.0	1.5	2.6	2.0	1.3	0.5	3.2
その他	0.5	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.0	0.6

13 女性の人権問題について

質問13 女性の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

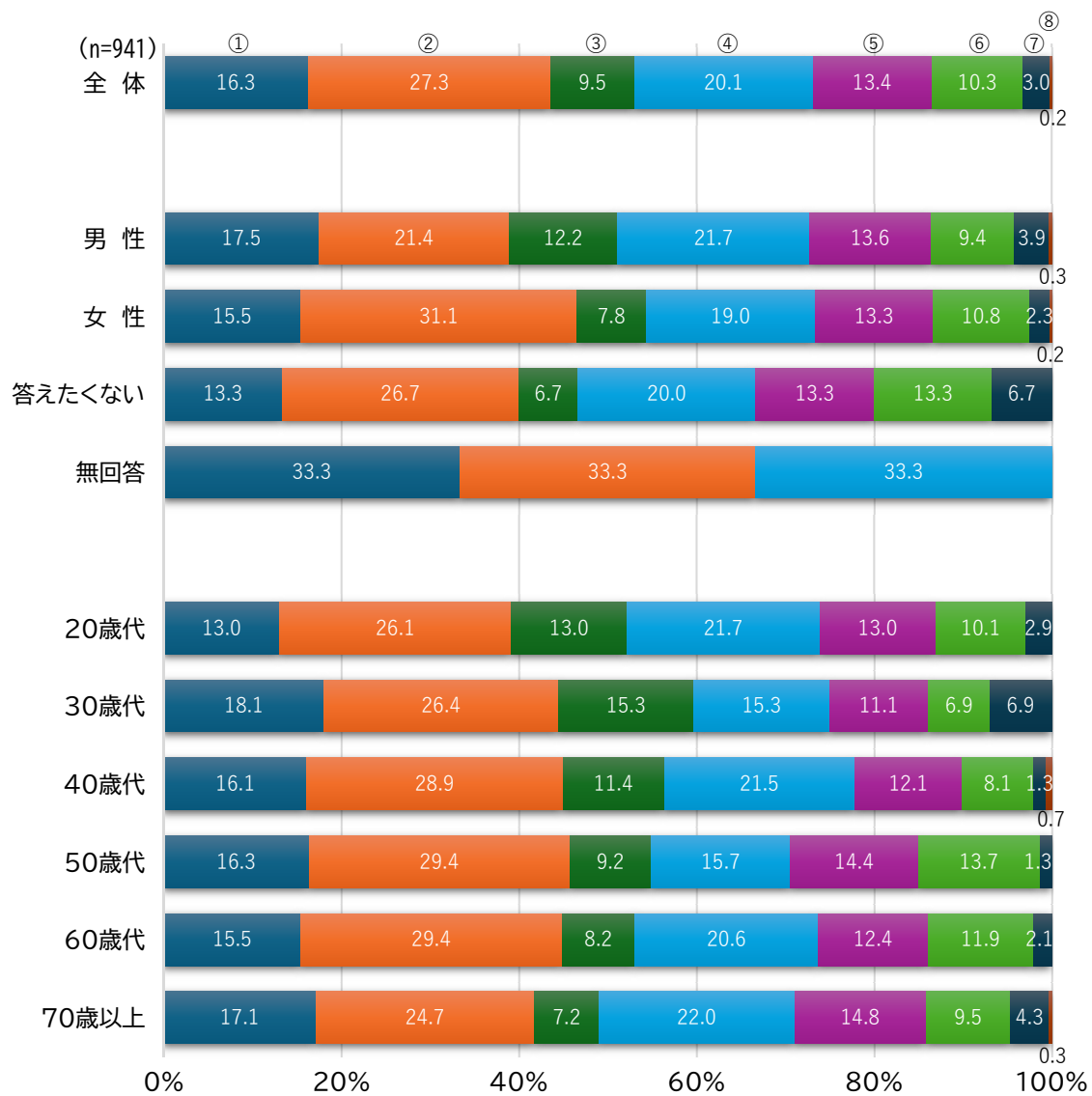
全体では、「育児・家事・介護などを押しつけられること」が63.8%で最も高く、次いで「職場における男女間の待遇の違いがあること（管理職への登用など）」46.9%、「『男は仕事、女は家庭』といった固定観念があること」38.0%と続く。

前回調査との比較では、「育児・家事・介護などを押しつけられること」は、令和6年度では63.8%と、令和元年度の50.0%から13.8ポイント大幅に増加している。そのほか、「職場における男女間の待遇の違いがあること（管理職への登用など）」も、令和6年度では46.9%と、令和元年度の36.0%から10.9ポイント増加している。



■ 令和6年度 ■ 令和元年度

性別でみると、「②育児・家事・介護などを押しつけられること」は、女性が31.1%と、男性の21.4%より9.7ポイント高い。一方、「③古い慣習などにより不利な待遇を受けること（女人禁制など）」は、男性が12.2%と、女性の7.8%より4.4ポイント高い。



- ①「男は仕事、女は家庭」といった固定観念があること
- ②育児・家事・介護などを押しつけられること
- ③古い慣習などにより不利な待遇を受けること（女人禁制など）
- ④職場における男女間の待遇の違いがあること（管理職への登用など）
- ⑤職場などにおいて性的嫌がらせを受けること（セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)）
- ⑥配偶者・恋人などから暴力を受けること（ドメスティック・バイオレンス(DV)）
- ⑦特に問題はない
- ⑧その他

質問13 女性の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。
次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

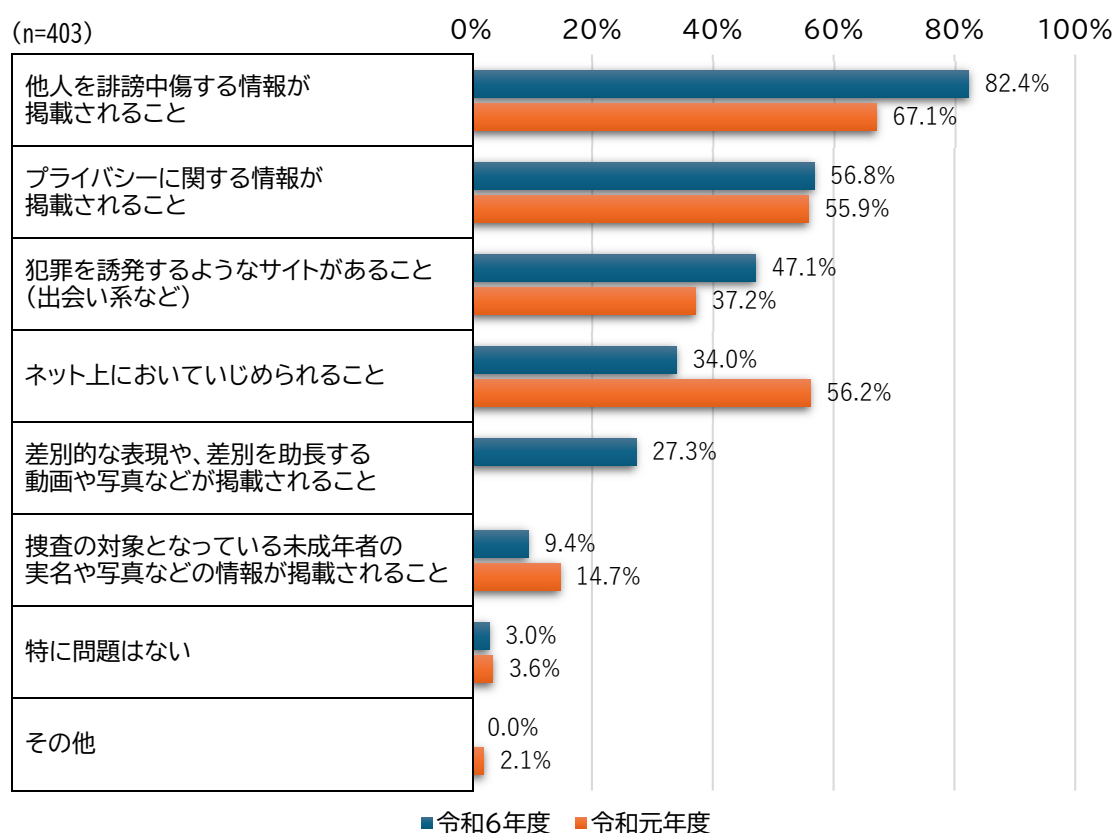
	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	941	360	563	15	3	69	72	149	153	194	304
「男は仕事、女は家庭」といった 固定観念があること	16.3	17.5	15.5	13.3	33.3	13.0	18.1	16.1	16.3	15.5	17.1
育児・家事・介護などを 押しつけられること	27.3	21.4	31.1	26.7	33.3	26.1	26.4	28.9	29.4	29.4	24.7
古い慣習などにより不利な待遇を 受けること(女人禁制など)	9.5	12.2	7.8	6.7	0.0	13.0	15.3	11.4	9.2	8.2	7.2
職場における男女間の待遇の違いが あること(管理職への登用など)	20.1	21.7	19.0	20.0	33.3	21.7	15.3	21.5	15.7	20.6	22.0
職場などにおいて性的嫌がらせを 受けること (セクシュアル・ハラスメント (セクハラ))	13.4	13.6	13.3	13.3	0.0	13.0	11.1	12.1	14.4	12.4	14.8
配偶者・恋人などから暴力を 受けること (ドメスティック・バイオレンス (DV))	10.3	9.4	10.8	13.3	0.0	10.1	6.9	8.1	13.7	11.9	9.5
特に問題はない	3.0	3.9	2.3	6.7	0.0	2.9	6.9	1.3	1.3	2.1	4.3
その他	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.3

14 インターネット上の人権問題について

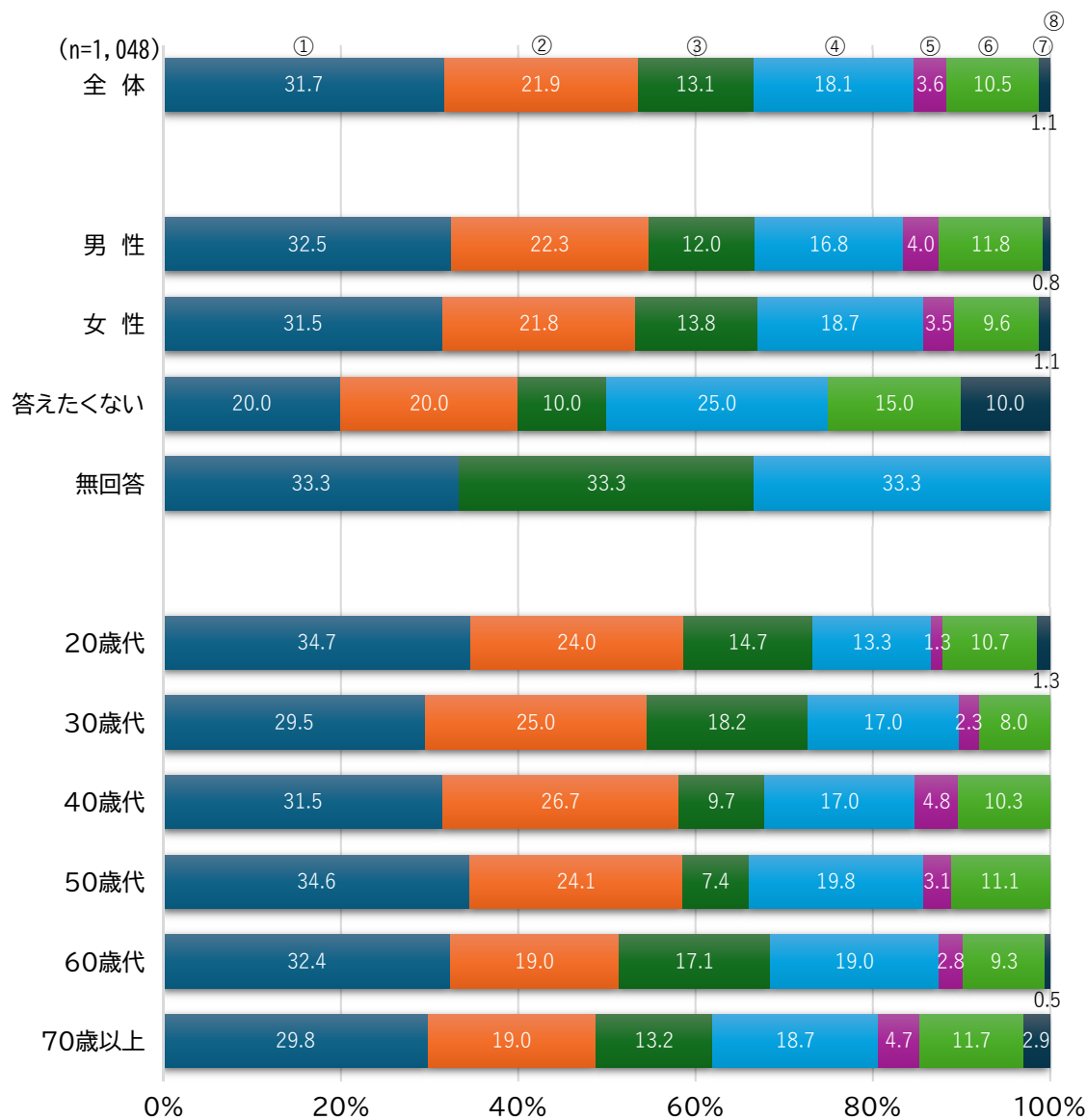
質問14 あなたはインターネット上の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」が82.4%で最も高く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」56.8%、「犯罪を誘発するようなサイトがあること（出会い系など）」47.1%と続く。

前回調査との比較では、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」は、令和6年度では82.4%と、令和元年度の67.1%から15.3ポイント大幅に増加している。そのほか、「ネット上においていじめられること」は、令和6年度では34.0%と、令和元年度の56.2%から22.2ポイント大幅に減少している。



年代別でみると、「④犯罪を誘発するようなサイトがあること（出会い系など）」は年代が上がるにつれて割合は高くなってきている。また、「①他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」は、20歳代の34.7%を除き、50歳代が34.6%と最も高く、年代が上がる又は下がるにつれて割合が低くなってきている。



- ①他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- ②プライバシーに関する情報が掲載されること
- ③ネット上においていじめられること
- ④犯罪を誘発するようなサイトがあること (出会い系など)
- ⑤捜査の対象となっている未成年者の実名や写真などの情報が掲載されること
- ⑥差別的な表現や、差別を助長する動画や写真などが掲載されること
- ⑦特に問題はない
- ⑧その他

質問14 あなたはインターネット上の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

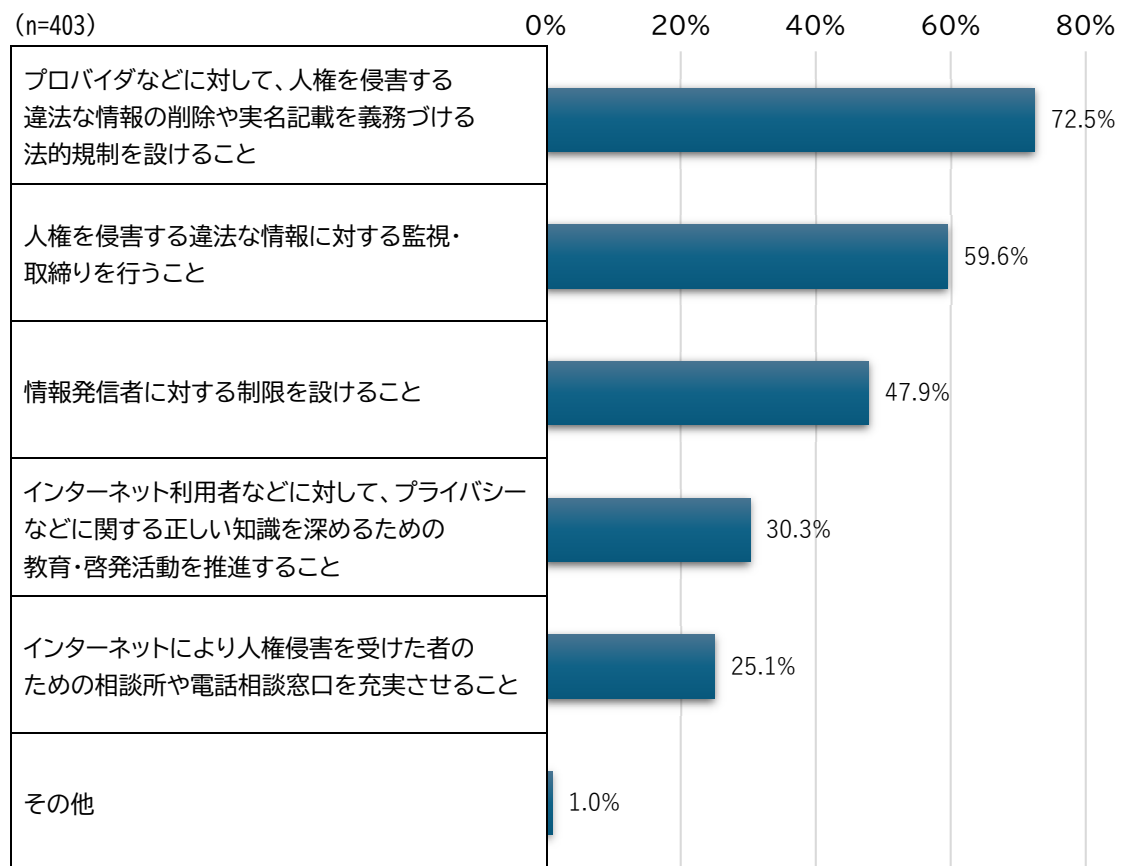
【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	1,048	400	625	20	3	75	88	165	162	216	342
他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	31.7	32.5	31.5	20.0	33.3	34.7	29.5	31.5	34.6	32.4	29.8
プライバシーに関する情報が掲載されること	21.9	22.3	21.8	20.0	0.0	24.0	25.0	26.7	24.1	19.0	19.0
ネット上においていじめられること	13.1	12.0	13.8	10.0	33.3	14.7	18.2	9.7	7.4	17.1	13.2
犯罪を誘発するようなサイトがあること(出会い系など)	18.1	16.8	18.7	25.0	33.3	13.3	17.0	17.0	19.8	19.0	18.7
捜査の対象となっている未成年者の実名や写真などの情報が掲載されること	3.6	4.0	3.5	0.0	0.0	1.3	2.3	4.8	3.1	2.8	4.7
差別的な表現や、差別を助長する動画や写真などが掲載されること	10.5	11.8	9.6	15.0	0.0	10.7	8.0	10.3	11.1	9.3	11.7
特に問題はない	1.1	0.8	1.1	10.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.5	2.9
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

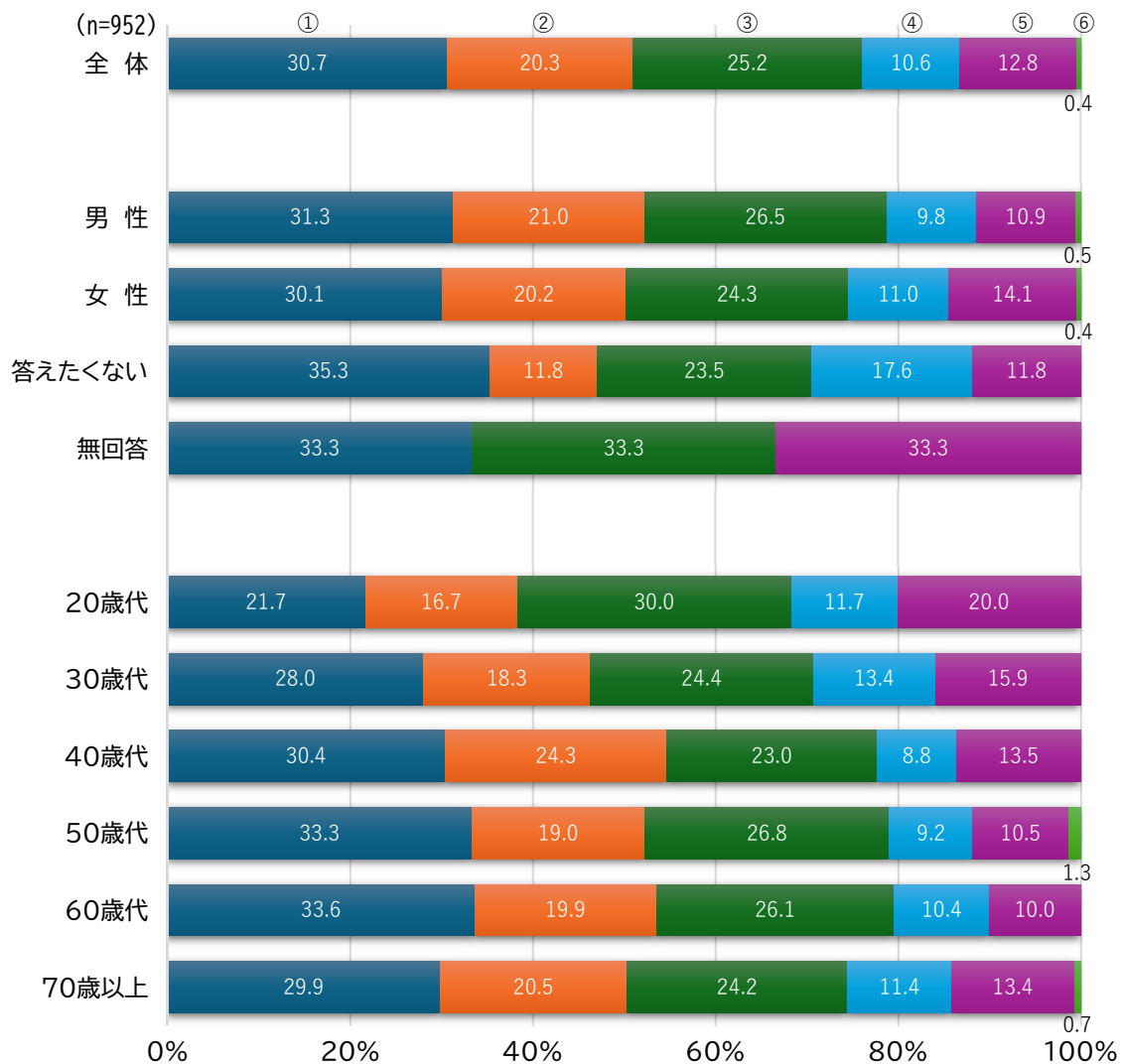
15 インターネット上の人権問題対策について

質問15 インターネット上の人権問題をなくすためには、どのような施策が必要だと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

全体では、「プロバイダなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除や実名記載を義務づける法的規制を設けること」が72.5%で最も高く、次いで「人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと」59.6%、「情報発信者に対する制限を設けること」47.9%と続く。



年代別でみると、「①プロバイダなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除や実名記載を義務づける法的規制を設けること」は、年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。一方「⑤インターネット利用者などに対して、プライバシーなどに関する正しい知識を深めるための教育・啓発活動を推進すること」は、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向がみられる。



- ①プロバイダなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除や実名記載を義務づける法的規制を設けること
- ②情報発信者に対する制限を設けること
- ③人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと
- ④インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること
- ⑤インターネット利用者などに対して、プライバシーなどに関する正しい知識を深めるための教育・啓発活動を推進すること
- ⑥その他

質問15 インターネット上の人権問題をなくすためには、どのような施策が必要だと思いますか。
次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

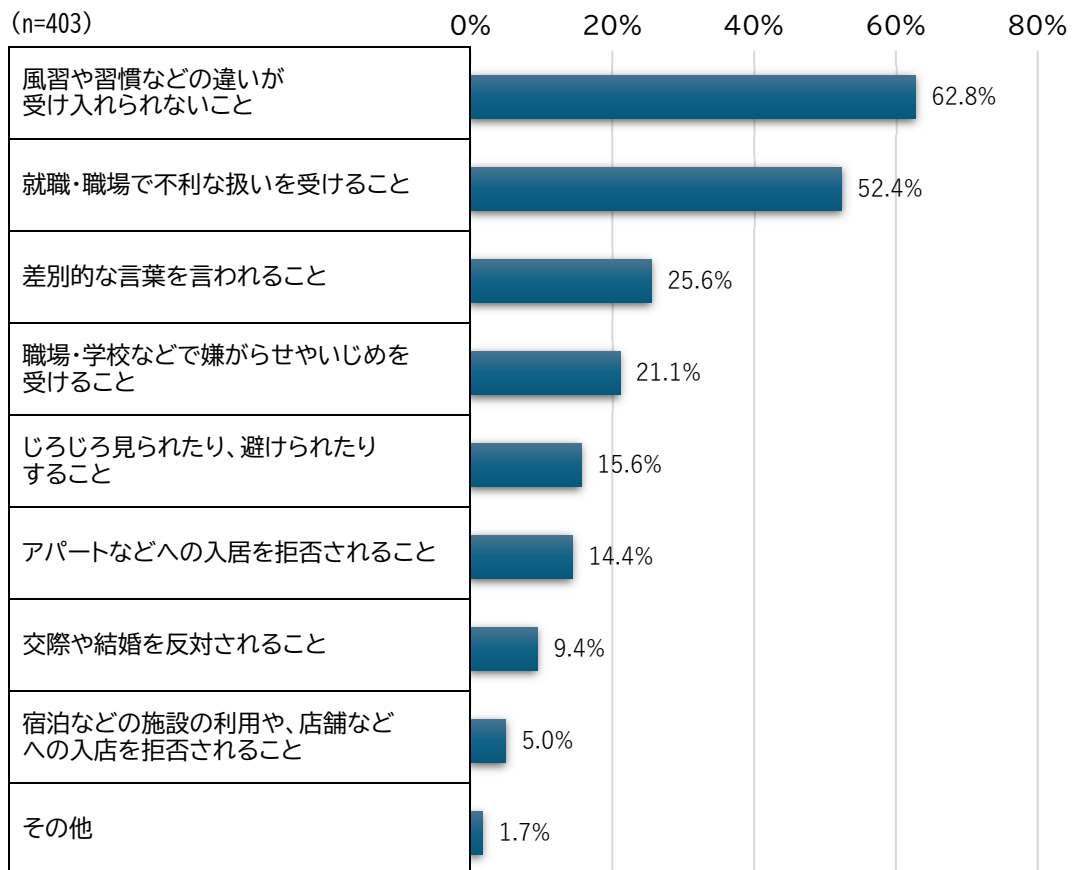
	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	952	377	555	17	3	60	82	148	153	211	298
プロバイダなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除や実名記載を義務づける法的規制を設けること	30.7	31.3	30.1	35.3	33.3	21.7	28.0	30.4	33.3	33.6	29.9
情報発信者に対する制限を設けること	20.3	21.0	20.2	11.8	0.0	16.7	18.3	24.3	19.0	19.9	20.5
人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと	25.2	26.5	24.3	23.5	33.3	30.0	24.4	23.0	26.8	26.1	24.2
インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること	10.6	9.8	11.0	17.6	0.0	11.7	13.4	8.8	9.2	10.4	11.4
インターネット利用者などに対して、プライバシーなどに関する正しい知識を深めるための教育・啓発活動を推進すること	12.8	10.9	14.1	11.8	33.3	20.0	15.9	13.5	10.5	10.0	13.4
その他	0.4	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.7

16 外国人の人権問題について

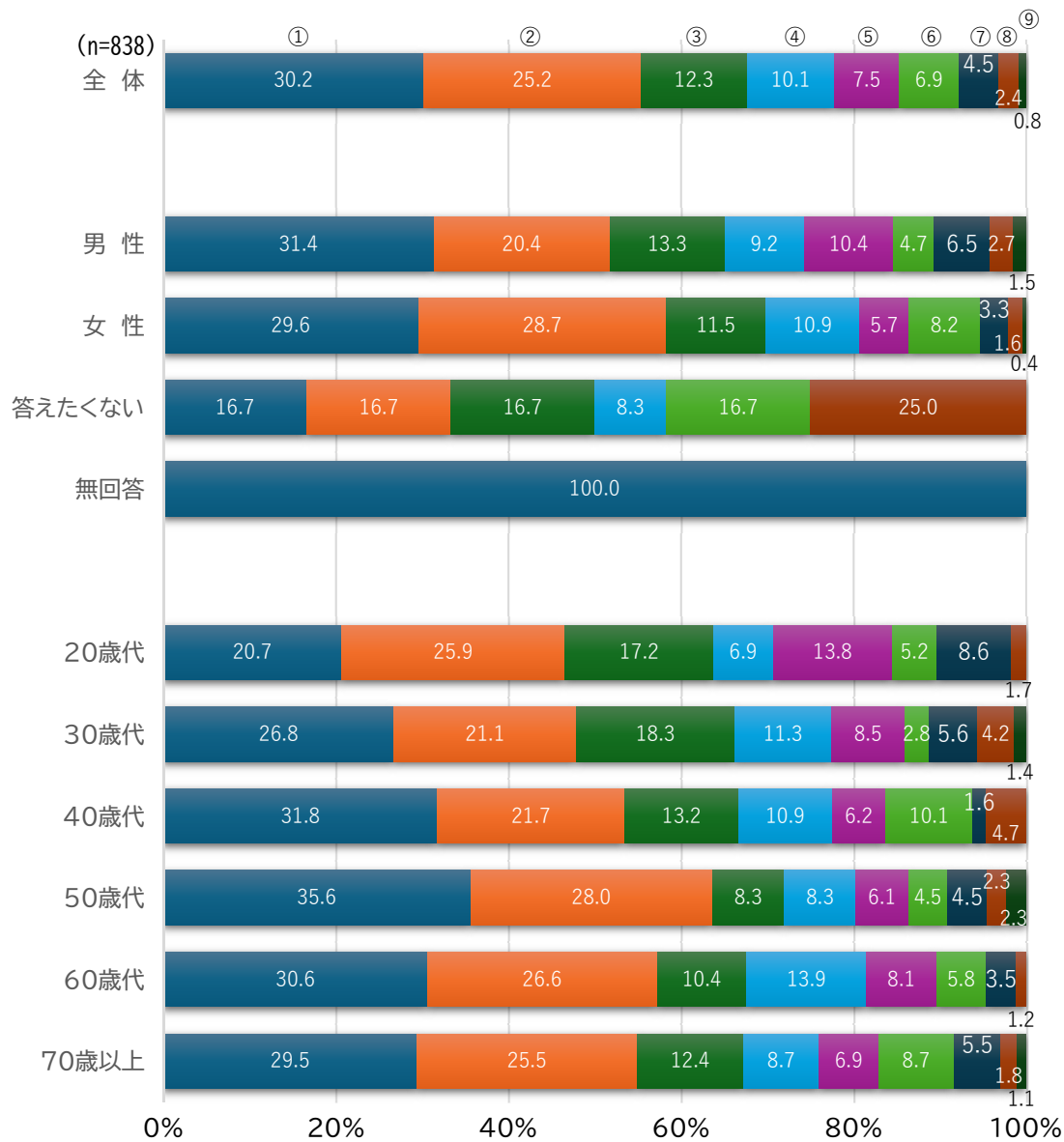
質問16 外国人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「風習や習慣などの違いが受け入れられないこと」が62.8%で最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」52.4%、「差別的な言葉を言われること」25.6%と続く。



年代別でみると、「①風習や習慣などの違いが受け入れられないこと」は、50歳代が35.6%で最も高く、年代が上がる又は下がるにつれて割合が低くなっている。「③差別的な言葉が言われること」は、50歳代及び60歳代以外の各年代で、全体より割合が高くなっている。



- ①風習や習慣などの違いが受け入れられないこと
- ②就職・職場で不利な扱いを受けること
- ③差別的な言葉が言われること
- ④職場・学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- ⑤じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ⑥アパートなどへの入居を拒否されること
- ⑦交際や結婚を反対されること
- ⑧宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- ⑨その他

質問16 外国人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。
次の中からお選びください。(3つまで)

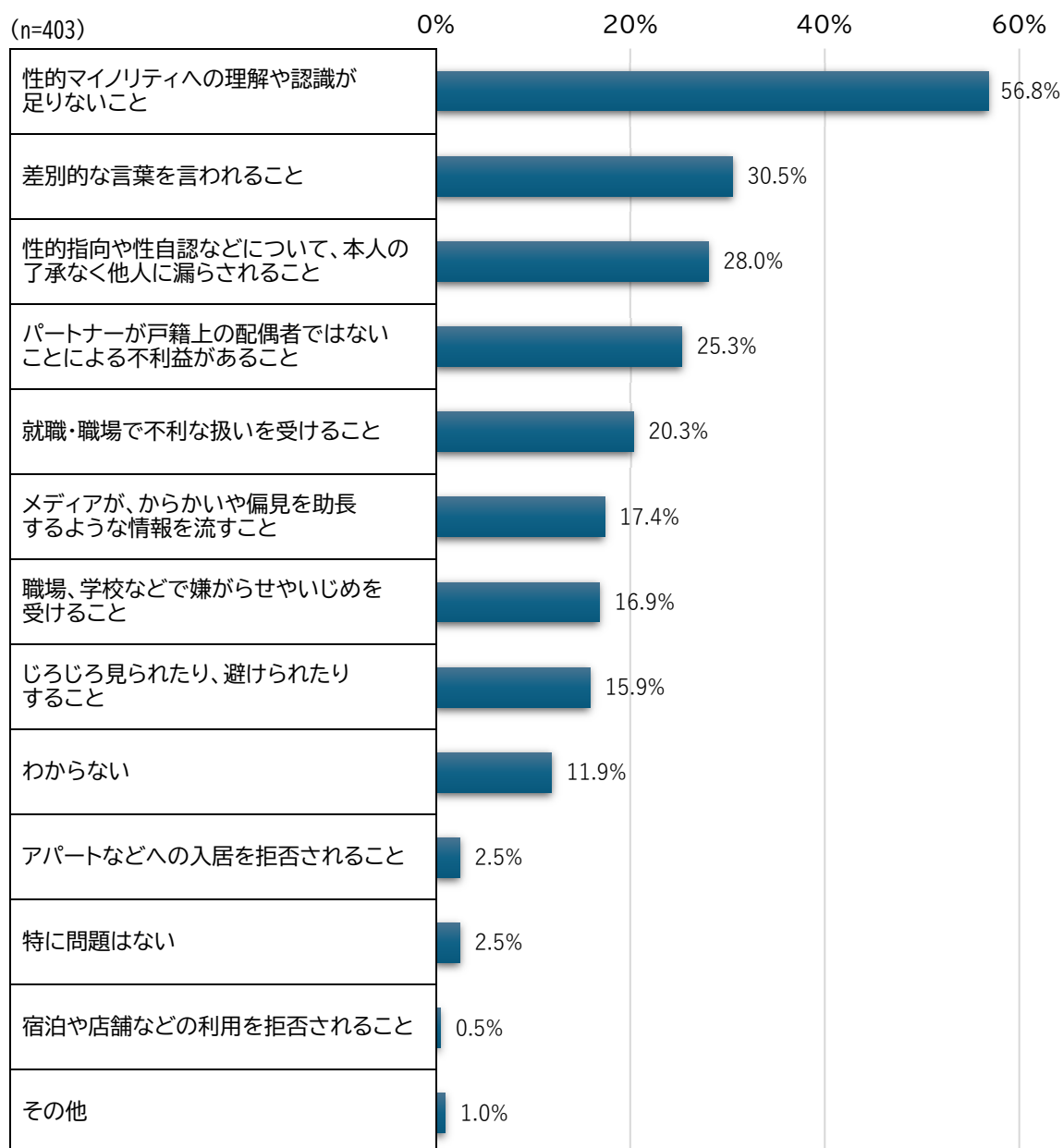
【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	838	338	487	12	1	58	71	129	132	173	275
風習や習慣などの違いが 受け入れられないこと	30.2	31.4	29.6	16.7	100.0	20.7	26.8	31.8	35.6	30.6	29.5
就職・職場で不利な扱いを 受けること	25.2	20.4	28.7	16.7	0.0	25.9	21.1	21.7	28.0	26.6	25.5
差別的な言葉を言われること	12.3	13.3	11.5	16.7	0.0	17.2	18.3	13.2	8.3	10.4	12.4
職場・学校などで嫌がらせや いじめを受けること	10.1	9.2	10.9	8.3	0.0	6.9	11.3	10.9	8.3	13.9	8.7
じろじろ見られたり、避けられたり すること	7.5	10.4	5.7	0.0	0.0	13.8	8.5	6.2	6.1	8.1	6.9
アパートなどへの入居を 拒否されること	6.9	4.7	8.2	16.7	0.0	5.2	2.8	10.1	4.5	5.8	8.7
交際や結婚を反対されること	4.5	6.5	3.3	0.0	0.0	8.6	5.6	1.6	4.5	3.5	5.5
宿泊などの施設の利用や、 店舗などへの入店を拒否されること	2.4	2.7	1.6	25.0	0.0	1.7	4.2	4.7	2.3	1.2	1.8
その他	0.8	1.5	0.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	2.3	0.0	1.1

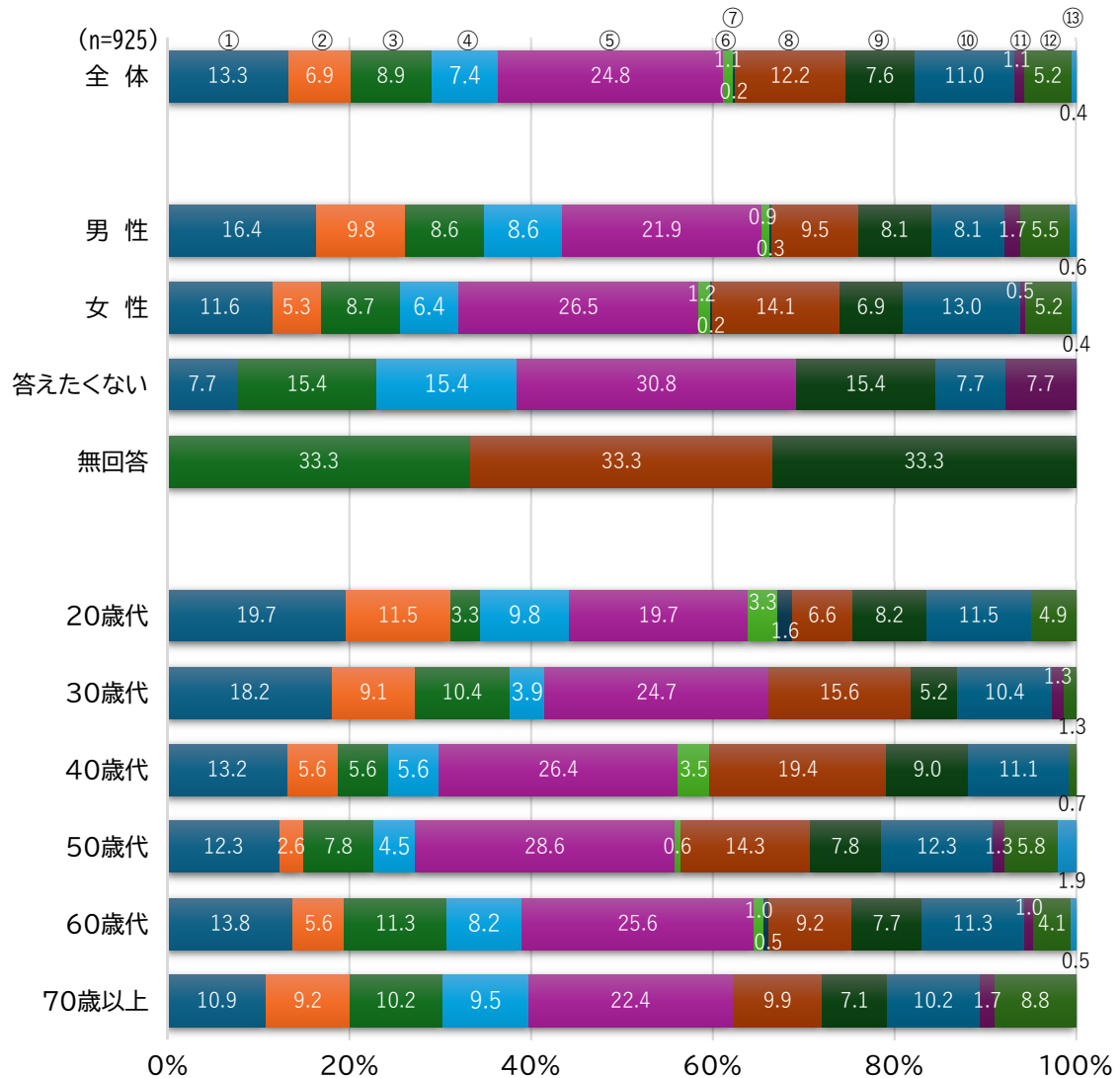
17 性的マイノリティの人権問題について

質問17 LGBTなどの性的マイノリティの人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「性的マイノリティへの理解や認識が足りないこと」が56.8%で最も高く、次いで「差別的な言葉を言われること」30.5%、「性的指向や性自認などについて、本人の了承なく他人に漏らされること」28.0%と続く。



性別で見ると、「③就職・職場で不利な扱いを受けること」は、男性が8.6%、女性が8.7%に対し「答えたくない」は15.4%と約2倍となっている。また、「④職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること」も、男性が8.6%、女性が6.4%に対し「答えたくない」は15.4%と約2倍、「⑨メディアが、からかいや偏見を助長するような情報を流すこと」も、男性が8.1%、女性が6.9%に対し「答えたくない」は15.4%と約2倍となっている。



- ①差別的な言葉を言われること
- ②じろじろ見られたり、避けられたりすること
- ③就職・職場で不利な扱いを受けること
- ④職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- ⑤性的マイノリティへの理解や認識が足りないこと
- ⑥アパートなどへの入居を拒否されること
- ⑦宿泊や店舗などの利用を拒否されること
- ⑧性的指向や性自認などについて、本人の了承なく他人に漏らされること
- ⑨メディアが、からかいや偏見を助長するような情報を流すこと
- ⑩パートナーが戸籍上の配偶者ではないことによる不利益があること
- ⑪特に問題はない
- ⑫わからない
- ⑬その他

質問17 LGBTなどの性的マイノリティの人権問題について、特に問題となっているのはどのよ
うなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

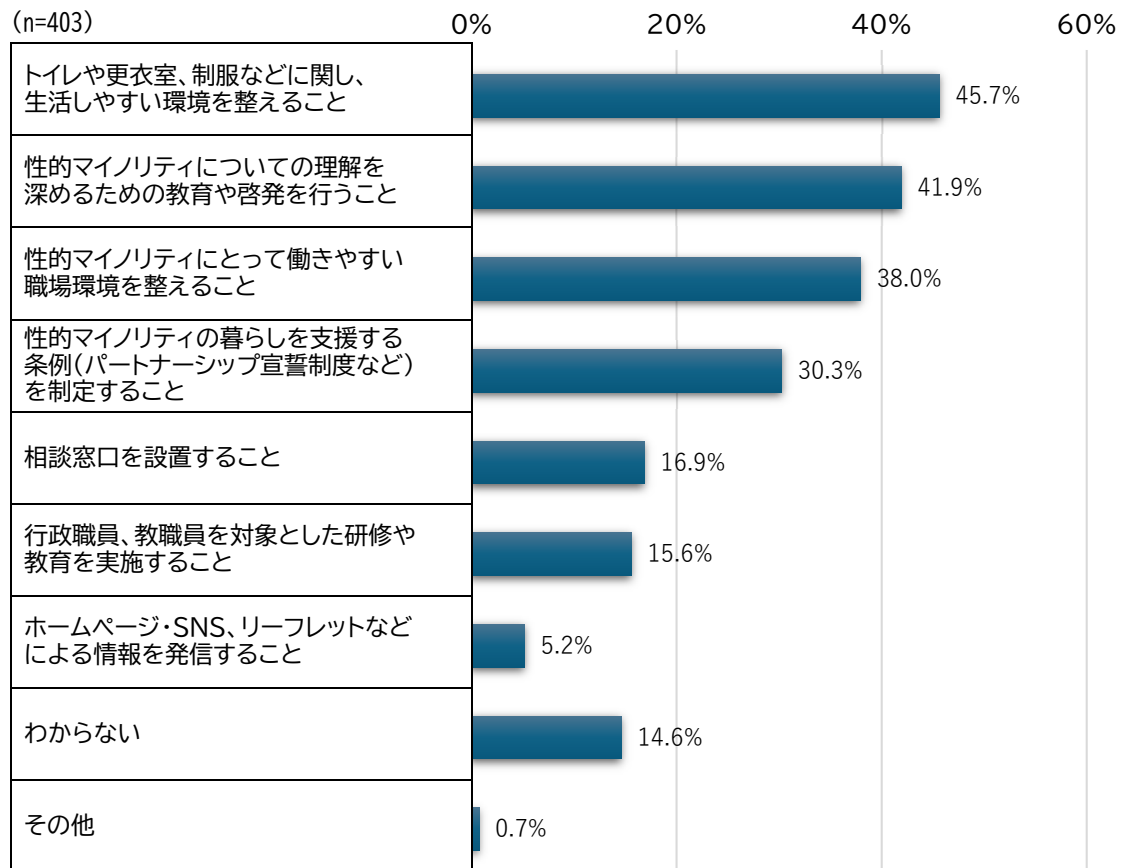
【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	925	347	562	13	3	61	77	144	154	195	294
差別的な言葉を言われること	13.3	16.4	11.6	7.7	0.0	19.7	18.2	13.2	12.3	13.8	10.9
じろじろ見られたり、 避けられたりすること	6.9	9.8	5.3	0.0	0.0	11.5	9.1	5.6	2.6	5.6	9.2
就職・職場で不利な扱いを受けること	8.9	8.6	8.7	15.4	33.3	3.3	10.4	5.6	7.8	11.3	10.2
職場、学校などで嫌がらせや いじめを受けること	7.4	8.6	6.4	15.4	0.0	9.8	3.9	5.6	4.5	8.2	9.5
性的マイノリティへの理解や認識が 足りないこと	24.8	21.9	26.5	30.8	0.0	19.7	24.7	26.4	28.6	25.6	22.4
アパートなどへの入居を 拒否されること	1.1	0.9	1.2	0.0	0.0	3.3	0.0	3.5	0.6	1.0	0.0
宿泊や店舗などの利用を 拒否されること	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
性的指向や性自認などについて、 本人の了承なく他人に漏らされること	12.2	9.5	14.1	0.0	33.3	6.6	15.6	19.4	14.3	9.2	9.9
メディアが、からかいや偏見を 助長するような情報を流すこと	7.6	8.1	6.9	15.4	33.3	8.2	5.2	9.0	7.8	7.7	7.1
パートナーが戸籍上の配偶者ではない ことによる不利益があること	11.0	8.1	13.0	7.7	0.0	11.5	10.4	11.1	12.3	11.3	10.2
特に問題はない	1.1	1.7	0.5	7.7	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	1.0	1.7
わからない	5.2	5.5	5.2	0.0	0.0	4.9	1.3	0.7	5.8	4.1	8.8
その他	0.4	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.5	0.0

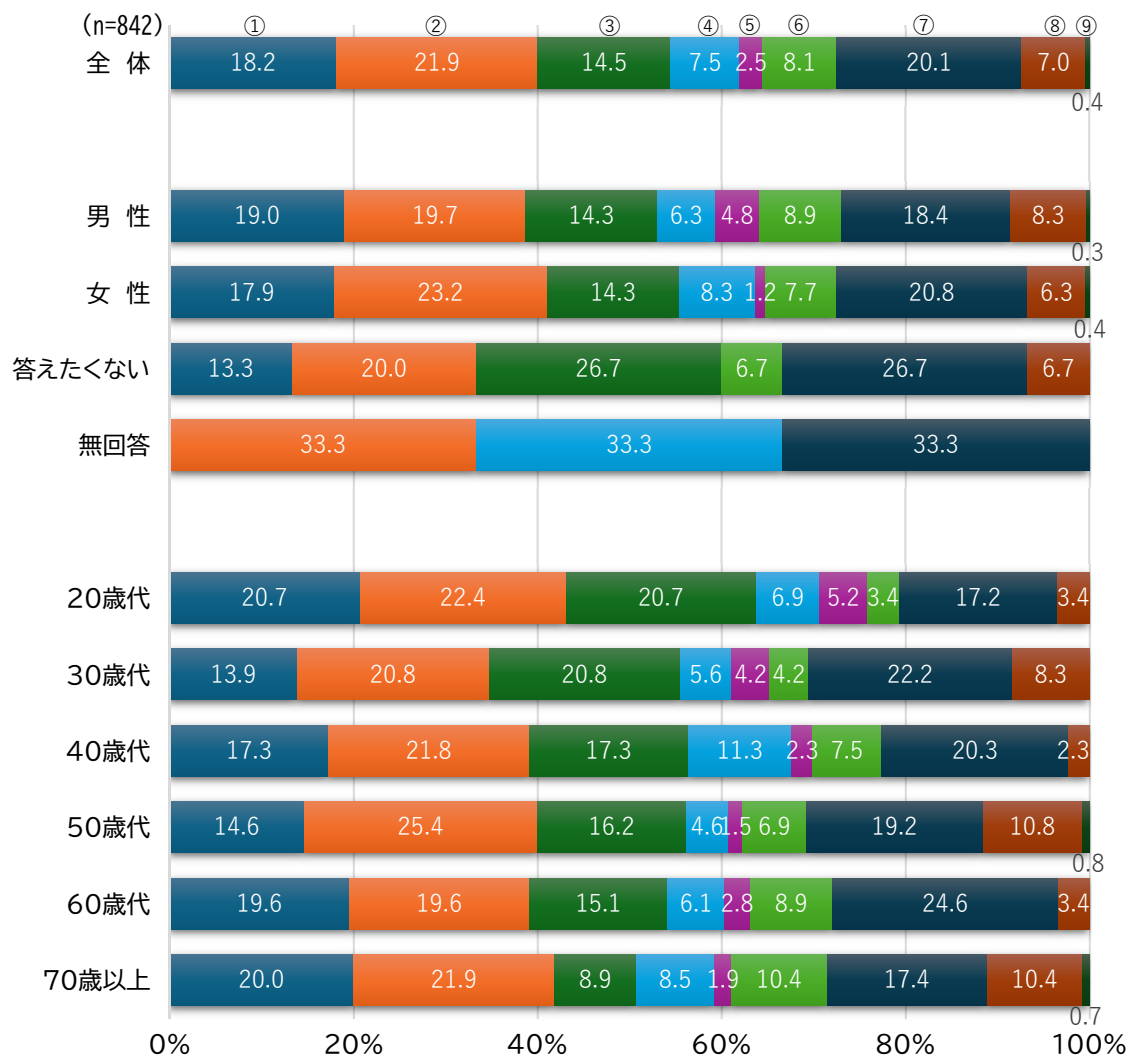
18 性的マイノリティの人権問題対策について

質問18 あなたは、LGBT などの性的マイノリティの人権問題をなくすためにはどのような施策が必要だと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「トイレや更衣室、制服などに関し、生活しやすい環境を整えること」が45.7%で最も高く、次いで「性的マイノリティについての理解を深めるための教育や啓発を行うこと」41.9%、「性的マイノリティにとって働きやすい職場環境を整えること」38.0%と続く。



性別で見ると、「③性的マイノリティの暮らしを支援する条例（パートナーシップ宣誓制度など）を制定すること」は、「答えたくない」が26.7%と、男性及び女性の14.3%より12.4ポイント高い。また、「⑦性的マイノリティについての理解を深めるための教育や啓発を行うこと」は、「答えたくない」が26.7%と、男性の18.4%及び女性の20.8%より約6~8ポイント高い。



- ①性的マイノリティにとって働きやすい職場環境を整えること
- ②トイレや更衣室、制服などに関し、生活しやすい環境を整えること
- ③性的マイノリティの暮らしを支援する条例（パートナーシップ宣誓制度など）を制定すること
- ④行政職員、教職員を対象とした研修や教育を実施すること
- ⑤ホームページ・SNS、リーフレットなどによる情報を発信すること
- ⑥相談窓口を設置すること
- ⑦性的マイノリティについての理解を深めるための教育や啓発を行うこと
- ⑧わからない
- ⑨その他

質問18 あなたは、LGBT などの性的マイノリティの人権問題をなくすためにはどのような施策が必要だと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	842	315	509	15	3	58	72	133	130	179	270
性的マイノリティにとって働きやすい職場環境を整えること	18.2	19.0	17.9	13.3	0.0	20.7	13.9	17.3	14.6	19.6	20.0
トイレや更衣室、制服などに関し、生活しやすい環境を整えること	21.9	19.7	23.2	20.0	33.3	22.4	20.8	21.8	25.4	19.6	21.9
性的マイノリティの暮らしを支援する条例(パートナーシップ宣誓制度など)を制定すること	14.5	14.3	14.3	26.7	0.0	20.7	20.8	17.3	16.2	15.1	8.9
行政職員、教職員を対象とした研修や教育を実施すること	7.5	6.3	8.3	0.0	33.3	6.9	5.6	11.3	4.6	6.1	8.5
ホームページ・SNS、リーフレットなどによる情報を発信すること	2.5	4.8	1.2	0.0	0.0	5.2	4.2	2.3	1.5	2.8	1.9
相談窓口を設置すること	8.1	8.9	7.7	6.7	0.0	3.4	4.2	7.5	6.9	8.9	10.4
性的マイノリティについての理解を深めるための教育や啓発を行うこと	20.1	18.4	20.8	26.7	33.3	17.2	22.2	20.3	19.2	24.6	17.4
わからない	7.0	8.3	6.3	6.7	0.0	3.4	8.3	2.3	10.8	3.4	10.4
その他	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.7

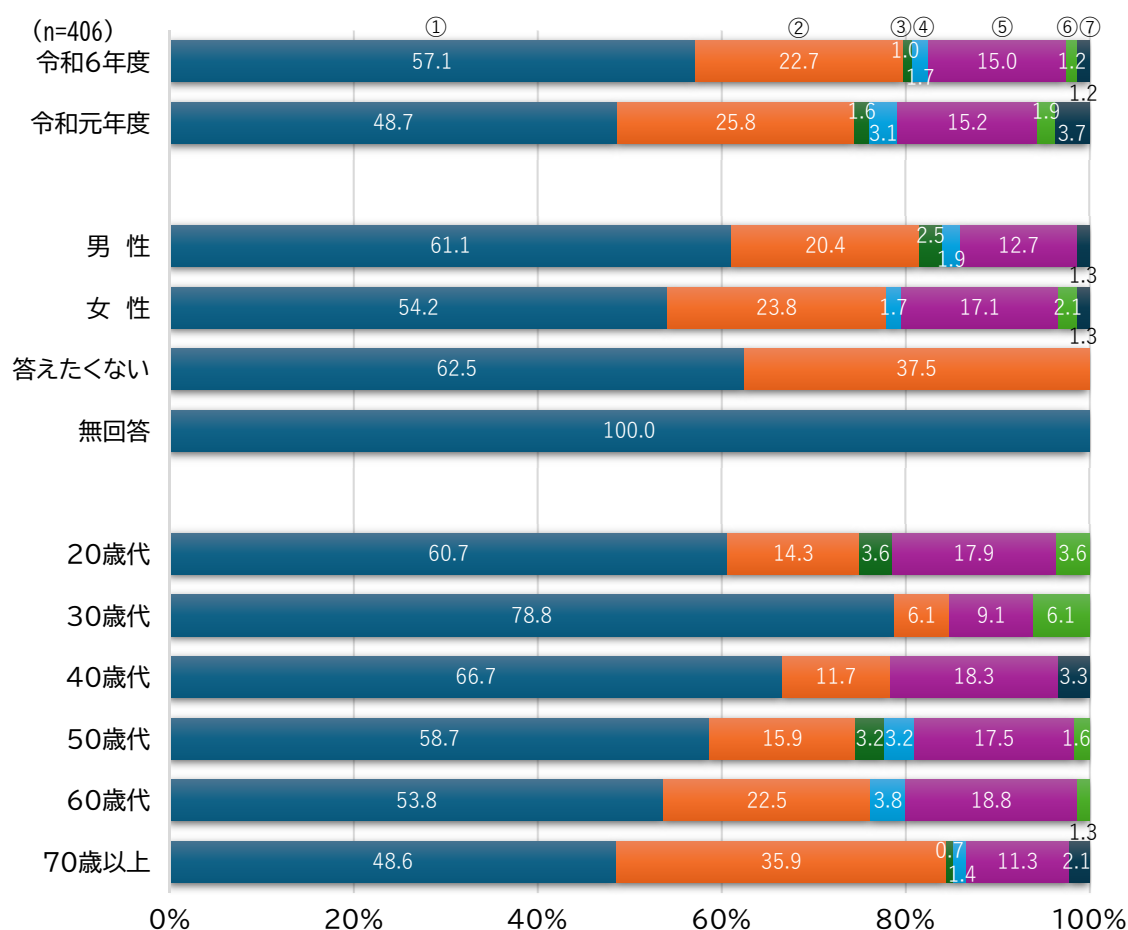
19 こどもの結婚問題について

質問19 あなたのお子さんが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきた場合、あなたは
どうされますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「①こどもの意思を尊重する」が57.1%で最も高く、次いで「②親としてこだわりがあるが、こどもの意志が強ければしかたがない」22.7%、「⑤わからない」15.0%と続く。前回調査との比較では、「こどもの意思を尊重する」は、令和6年度では57.1%と、令和元年度の48.7%から8.4ポイント大幅に増加しており、過半数を超えている。

性別でみると、「①こどもの意思を尊重する」は、男性が61.1%と、女性の54.2%より6.9ポイント高い。一方、「②親としてこだわりがあるが、こどもの意志が強ければしかたがない」は、女性が23.8%と。男性の20.4%より3.4ポイント高い。

年代別でみると、「①こどもの意思を尊重する」は、30歳代が78.8%で最も高く、年代が上がるにつれて割合が低くなっている。一方、「②親としてこだわりがあるが、こどもの意志が強ければしかたがない」は、30歳代が6.1%で最も低く、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。「④どうしても結婚を認めない」は、40歳代以下は0%である。



- ①こどもの意思を尊重する
- ②親としてこだわりがあるが、こどもの意志が強ければしかたがない
- ③親せきや世間の手前があるので、結婚を認めない
- ④どうしても結婚を認めない
- ⑤わからない
- ⑥その他
- ⑦無回答

質問19 あなたのお子さんが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきた場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	406	422	157	240	8	1	28	33	60	63	80	142
子どもの意思を尊重する	57.1	48.7	61.1	54.2	62.5	100.0	60.7	78.8	66.7	58.7	53.8	48.6
親としてこだわりがあるが、 子どもの意志が強ければ しかたがない	22.7	25.8	20.4	23.8	37.5	0.0	14.3	6.1	11.7	15.9	22.5	35.9
親せきや世間の手前があるので、 結婚を認めない	1.0	1.6	2.5	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	3.2	0.0	0.7
どうしても結婚を認めない	1.7	3.1	1.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.8	1.4
わからない	15.0	15.2	12.7	17.1	0.0	0.0	17.9	9.1	18.3	17.5	18.8	11.3
その他	1.2	1.9		2.1	0.0	0.0	3.6	6.1	0.0	1.6	1.3	0.0
無回答	1.2	3.7	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	2.1

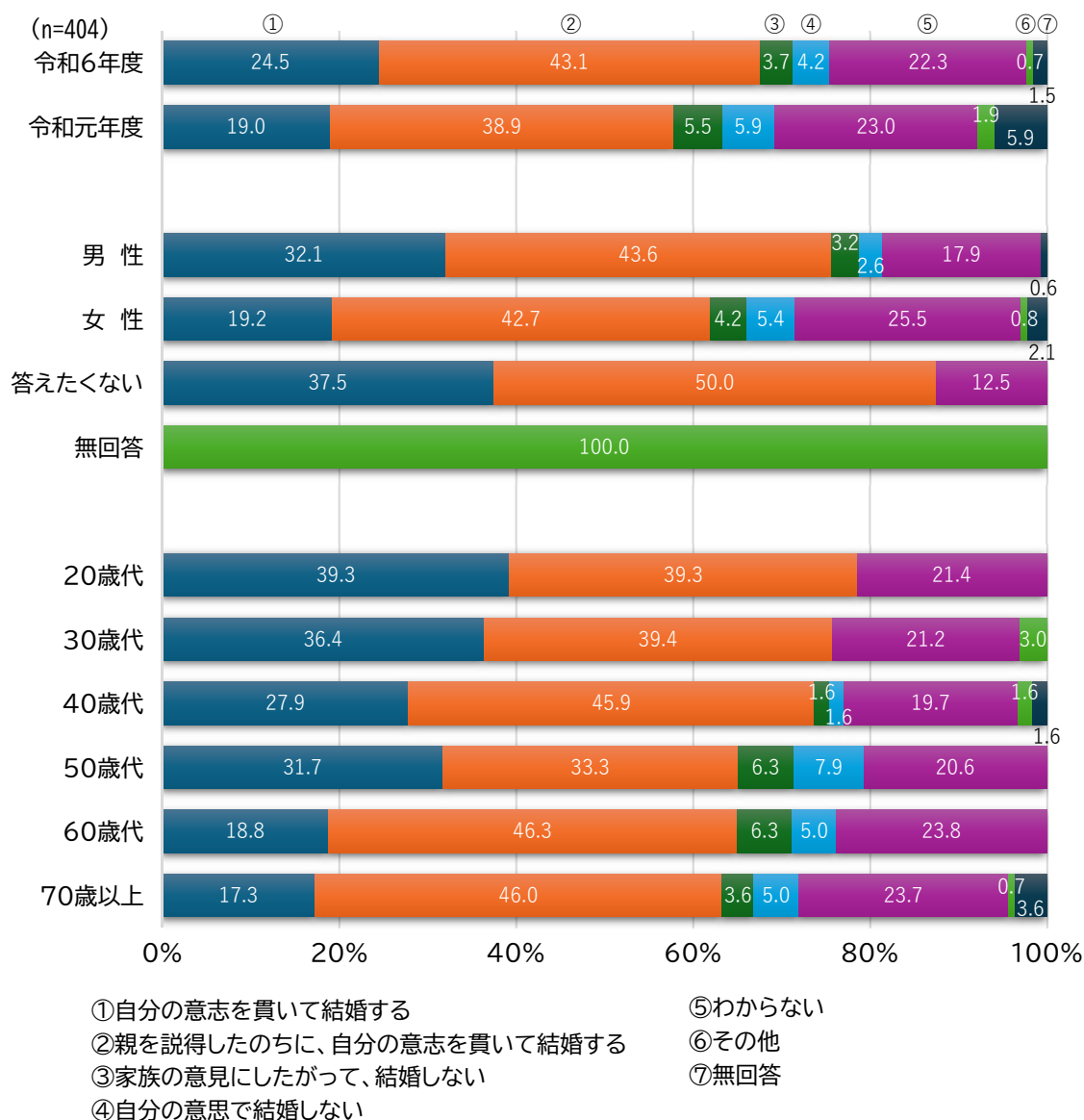
20 自身の結婚問題について

質問20 あなたが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきて、親や家族から反対を受け
た場合、あなたはどのようにされますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「②親を説得したのちに、自分の意志を貫いて結婚する」が43.1%で最も高く、次いで「①自分の意志を貫いて結婚する」24.5%、「⑤わからない」22.3%と続く。「①自分の意志を貫いて結婚する」と「②親を説得したのちに、自分の意志を貫いて結婚する」とを合わせた『結婚する・計』は67.6%であった。前回調査との比較では、「①自分の意志を貫いて結婚する」は、令和6年度では24.5%と、令和元年度の19.0%から5.5ポイント増加、「②親を説得したのちに、自分の意志を貫いて結婚する」も、令和6年度では43.1%と、令和元年度の38.9%から4.2ポイント増加している。

性別でみると、「①自分の意志を貫いて結婚する」は、男性が32.1%と、女性の19.2%より12.9ポイント高い。

年代別でみると、「①自分の意志を貫いて結婚する」は、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。また、「③家族の意見にしたがって、結婚しない」「④自分の意思で結婚しない」は、20歳代及び30歳代では0%で、50歳代以上の割合が比較的高い。



質問20 あなたが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきて、親や家族から反対を受けた場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	404	422	156	239	8	1	28	33	61	63	80	139
自分の意志を貫いて結婚する	24.5	19.0	32.1	19.2	37.5	0.0	39.3	36.4	27.9	31.7	18.8	17.3
親を説得したのちに、 自分の意志を貫いて結婚する	43.1	38.9	43.6	42.7	50.0	0.0	39.3	39.4	45.9	33.3	46.3	46.0
家族の意見にしたがって、 結婚しない	3.7	5.5	3.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	6.3	6.3	3.6
自分の意思で結婚しない	4.2	5.9	2.6	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	7.9	5.0	5.0
わからない	22.3	23.0	17.9	25.5	12.5	0.0	21.4	21.2	19.7	20.6	23.8	23.7
その他	0.7	1.9	0.0	0.8	0.0	100.0	0.0	3.0	1.6	0.0	0.0	0.7
無回答	1.5	5.9	0.6	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	3.6

21 部落差別問題の解決策について

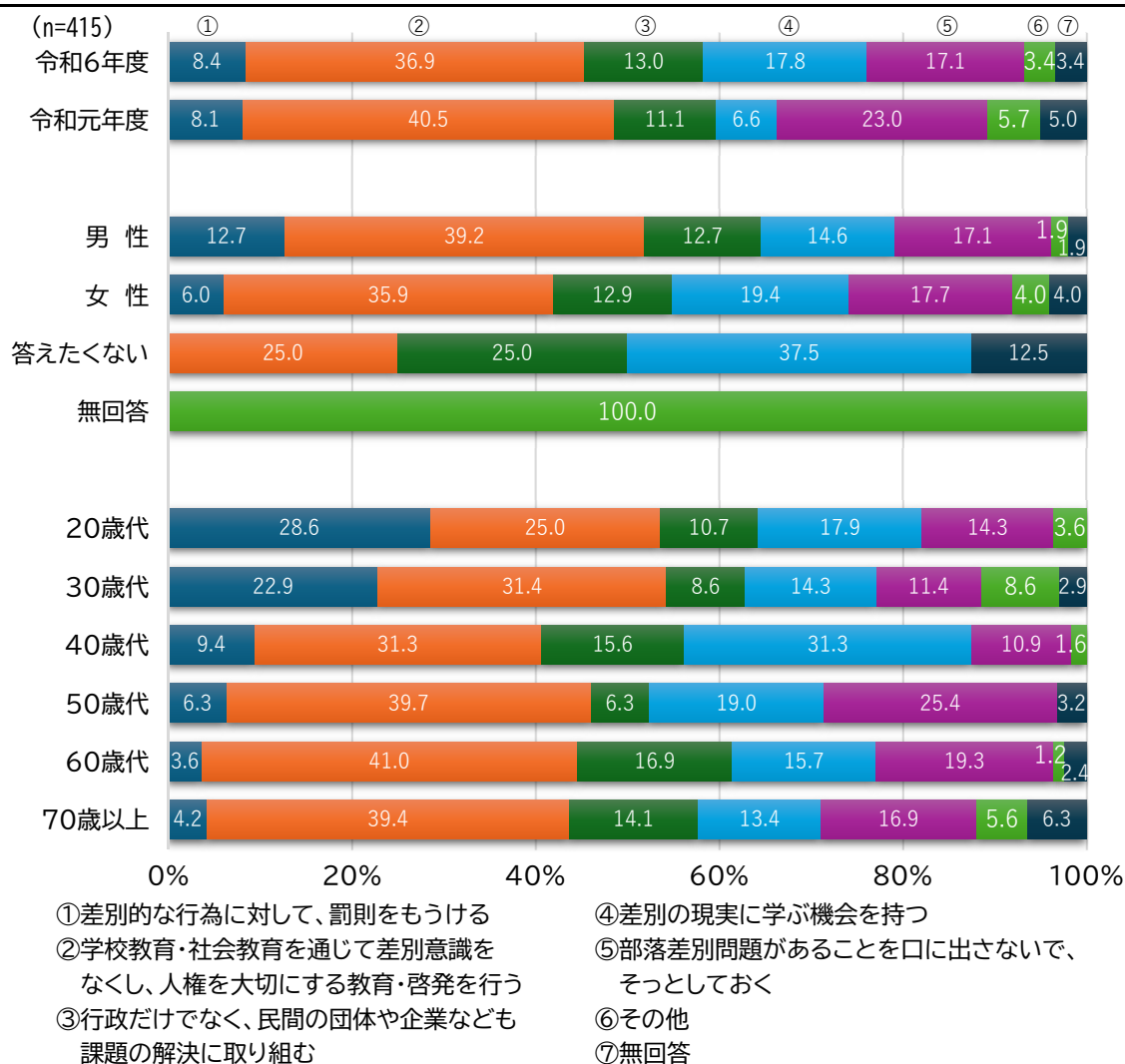
質問21 あなたは部落差別問題を解決するため、どのような施策や対応が効果的だと思いますか。

最も効果があると思うものを、次の中から1つお選びください。

全体では、「②学校教育・社会教育を通じて差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発を行う」が36.9%で最も高く、次いで「④差別の現実に学ぶ機会を持つ」17.8%、「⑤部落差別問題があることを口に出さしないで、そっとしておく」17.1%と続く。前回調査との比較では、「④差別の現実に学ぶ機会を持つ」は、令和6年度では17.8%と、令和元年度の6.6%から11.2ポイント増加している。一方、「⑤部落差別問題があることを口に出さしないで、そっとしておく」は、令和6年度では17.1%と、令和元年度の23.0%から5.9ポイント減少している。

性別でみると、「①差別的な行為に対して、罰則をもうける」は、男性が12.7%と、女性の6.0%より6.7ポイント高い。一方「④差別の現実に学ぶ機会を持つ」は、女性が19.4%と、男性の14.6%より4.8ポイント高い。

年代別でみると、「①差別的な行為に対して、罰則をもうける」は、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。「②学校教育・社会教育を通じて差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発を行う」は年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。「⑤部落差別問題があることを口に出さしないで、そっとしておく」は50歳代及び60歳代で、全体より割合が高くなっている。



質問21 あなたは部落差別問題を解決するため、どのような施策や対応が効果的だと思いますか。最も効果があると思うものを、次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

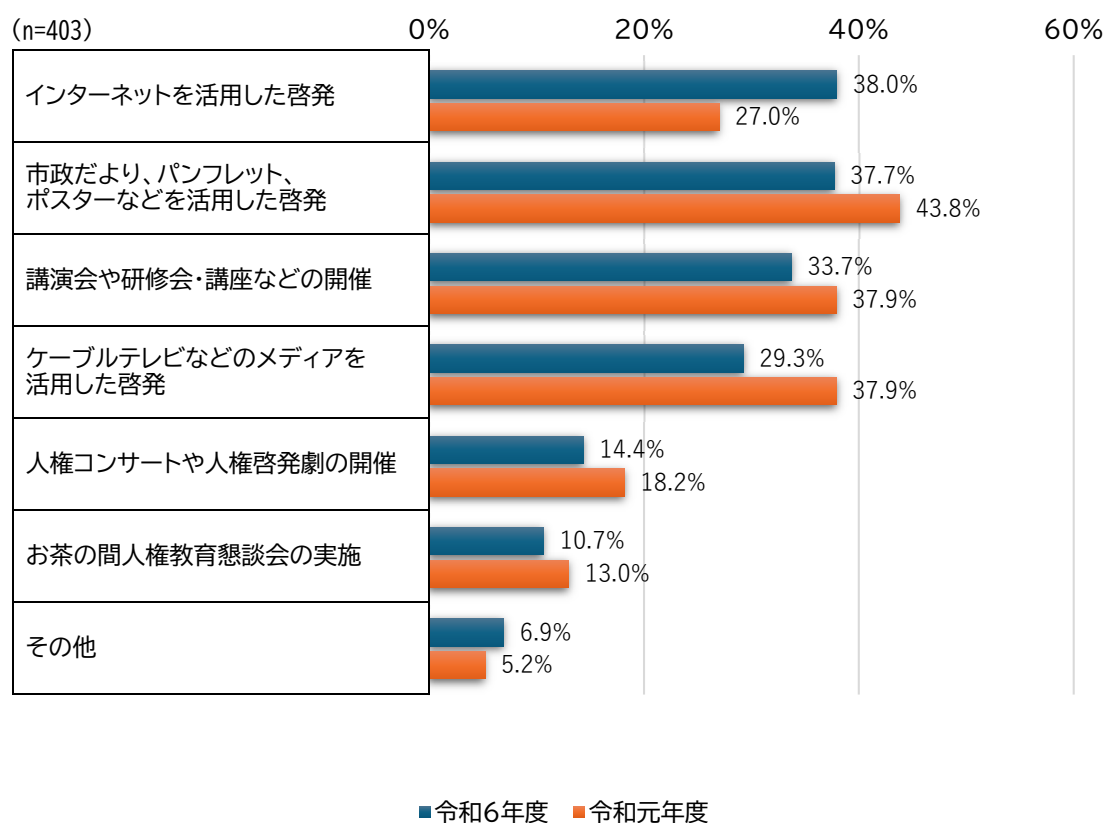
	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	415	422	158	248	8	1	28	35	64	63	83	142
差別的な行為に対して、罰則をもうける	8.4	8.1	12.7	6.0	0.0	0.0	28.6	22.9	9.4	6.3	3.6	4.2
学校教育・社会教育を通じて差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発を行う	36.9	40.5	39.2	35.9	25.0	0.0	25.0	31.4	31.3	39.7	41.0	39.4
行政だけでなく、民間の団体や企業なども課題の解決に取り組む	13.0	11.1	12.7	12.9	25.0	0.0	10.7	8.6	15.6	6.3	16.9	14.1
差別の現実に学ぶ機会を持つ	17.8	6.6	14.6	19.4	37.5	0.0	17.9	14.3	31.3	19.0	15.7	13.4
部落差別問題があることを口に出さないで、そっとしておく	17.1	23.0	17.1	17.7	0.0	0.0	14.3	11.4	10.9	25.4	19.3	16.9
その他	3.4	5.7	1.9	4.0	0.0	100.0	3.6	8.6	1.6	0.0	0.0	5.6
無回答	3.4	5.0	1.9	4.0	12.5	0.0	0.0	2.9	0.0	3.2	2.4	6.3

22 人権問題解消のための効果的な学習方法について

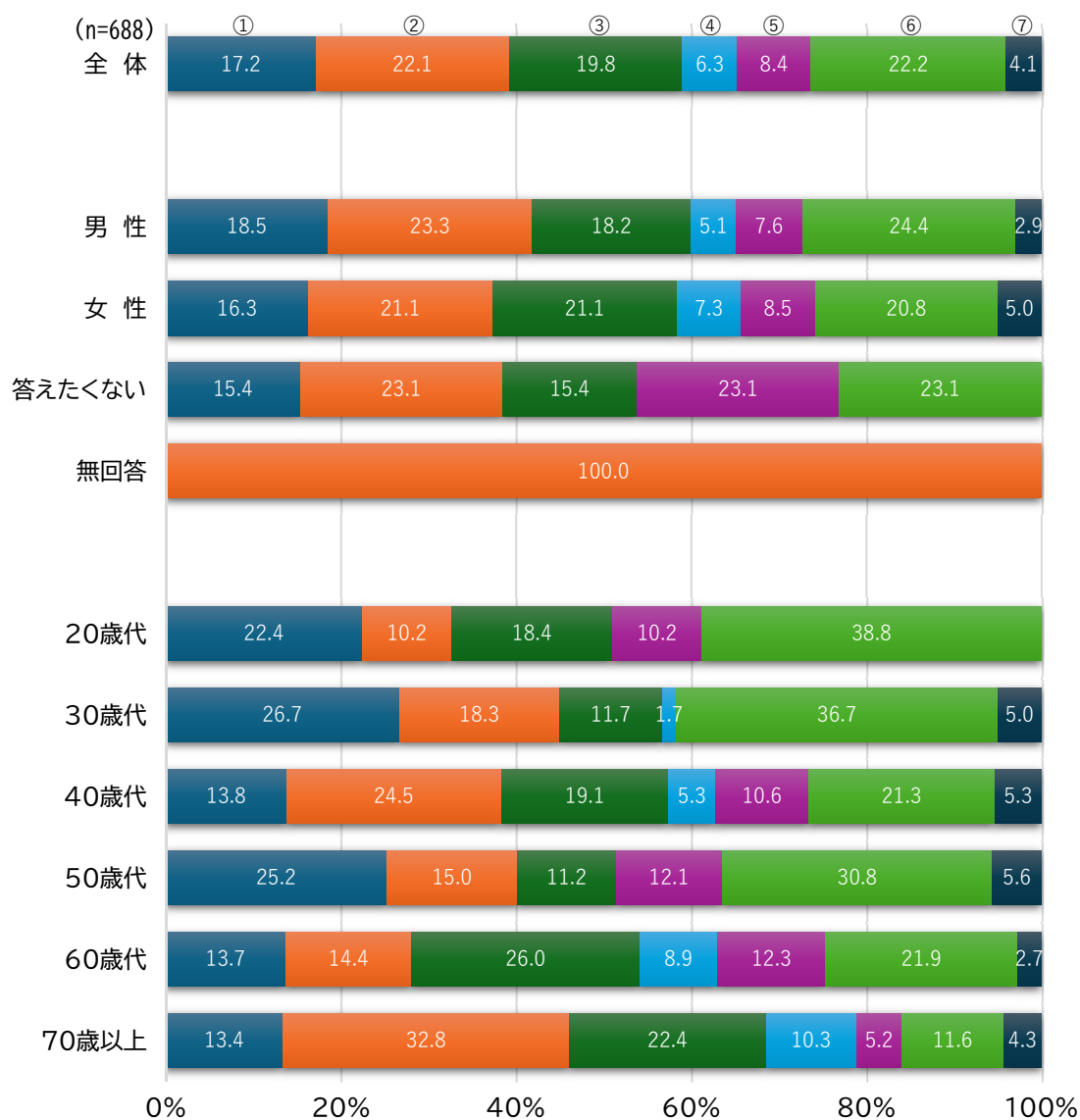
質問22 さまざまな人権問題をなくすためには、どのような学習の方法が必要だと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

全体では、「インターネットを活用した啓発」が38.0%で最も高く、次いで「市政だより、パンフレット、ポスターなどを活用した啓発」37.7%、「講演会や研修会・講座などの開催」33.7%と続く。

前回調査との比較では、「インターネットを活用した啓発」は、令和6年度では38.0%と、令和元年度の27.0%から11.0ポイント増加している。一方、「ケーブルテレビなどのメディアを活用した啓発」は、令和6年度では29.3%と、令和元年度の37.9%から8.6ポイント減少している。



年代別でみると、「⑥インターネットを活用した啓発」は、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。「③講演会や研修会・講座などの開催」は年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられる。



- ①ケーブルテレビなどのメディアを活用した啓発
- ②市政だより、パンフレット、ポスターなどを活用した啓発
- ③講演会や研修会・講座などの開催
- ④お茶の間人権教育懇談会の実施
- ⑤人権コンサートや人権啓発劇の開催
- ⑥インターネットを活用した啓発
- ⑦その他

質問22 さまざまな人権問題をなくすためには、どのような学習の方法が必要だと思いますか。
次の中からお選びください。(3つまで)

【全体・属性別集計】

	全 体	性 別				年 代 別					
		男 性	女 性	答 え た く な い	無 回 答	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
基 数(n)	688	275	399	13	1	49	60	94	107	146	232
ケーブルテレビなどのメディア を活用した啓発	17.2	18.5	16.3	15.4	0.0	22.4	26.7	13.8	25.2	13.7	13.4
市政だより、パンフレット、ポス ターなどを活用した啓発	22.1	23.3	21.1	23.1	100.0	10.2	18.3	24.5	15.0	14.4	32.8
講演会や研修会・講座などの 開催	19.8	18.2	21.1	15.4	0.0	18.4	11.7	19.1	11.2	26.0	22.4
お茶の間人権教育懇談会の実 施	6.3	5.1	7.3	0.0	0.0	0.0	1.7	5.3	0.0	8.9	10.3
人権コンサートや人権啓発劇の 開催	8.4	7.6	8.5	23.1	0.0	10.2	0.0	10.6	12.1	12.3	5.2
インターネットを活用した啓発	22.2	24.4	20.8	23.1	0.0	38.8	36.7	21.3	30.8	21.9	11.6
その他	4.1	2.9	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.3	5.6	2.7	4.3

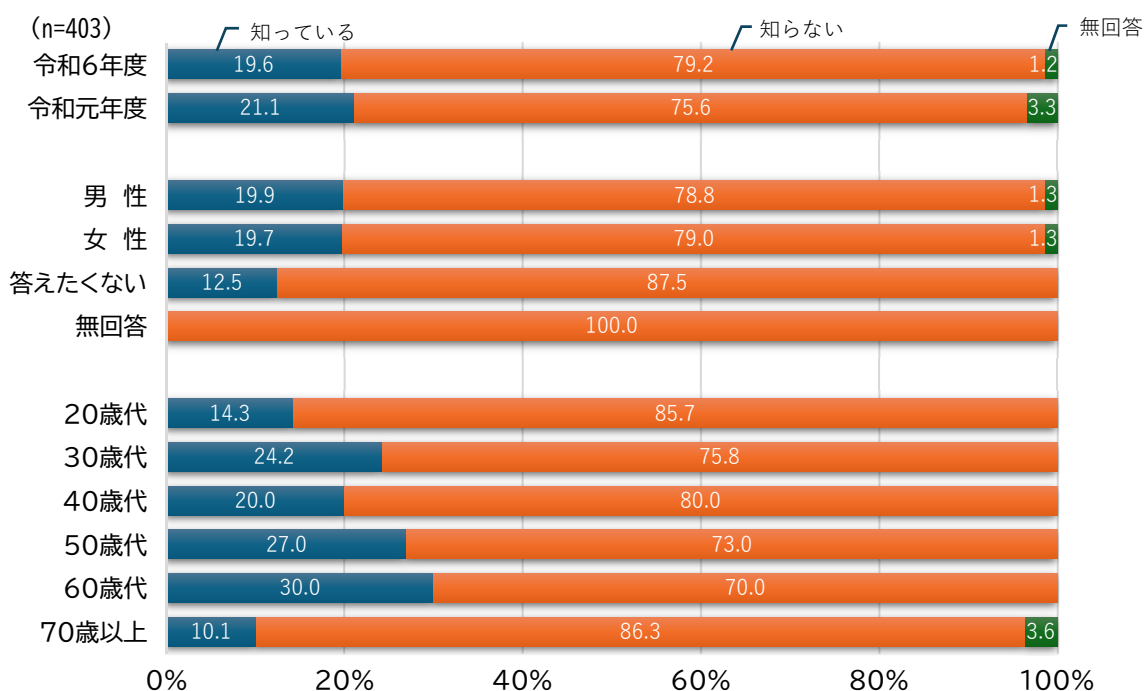
23 身元調査お断りステッカーの認知度

質問23 市では、すべての人権を守るために2004年(平成16年)から「身元調査お断り運動」の一環として、ステッカーを配布していますが、あなたはこのことを知っていますか。

全体では「知っている」が19.6%に対し、「知らない」が79.2%であった。前回調査との比較では、「知っている」は令和6年度では19.6%と、令和元年度の21.1%から1.5ポイント減少している。

性別で見ると、「知っている」は、男性が19.9%と、女性の19.7%より0.2ポイント高い。

年代別で見ると、「知っている」は、60歳代が30.0%と最も割合が高く、70歳以上が10.1%と最も割合が低い。



分類		基数 (n)	知っている	知らない	無回答
前回比較	令和6年度	403	19.6	79.2	1.2
	令和元年度	422	21.1	75.6	3.3
性別	男性	156	19.9	78.8	1.3
	女性	238	19.7	79.0	1.3
	答えたくない	8	12.5	87.5	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0
年代別	20歳代	28	14.3	85.7	0.0
	30歳代	33	24.2	75.8	0.0
	40歳代	60	20.0	80.0	0.0
	50歳代	63	27.0	73.0	0.0
	60歳代	80	30.0	70.0	0.0
	70歳以上	139	10.1	86.3	3.6

24 身元調査お断りステッカーの活用について

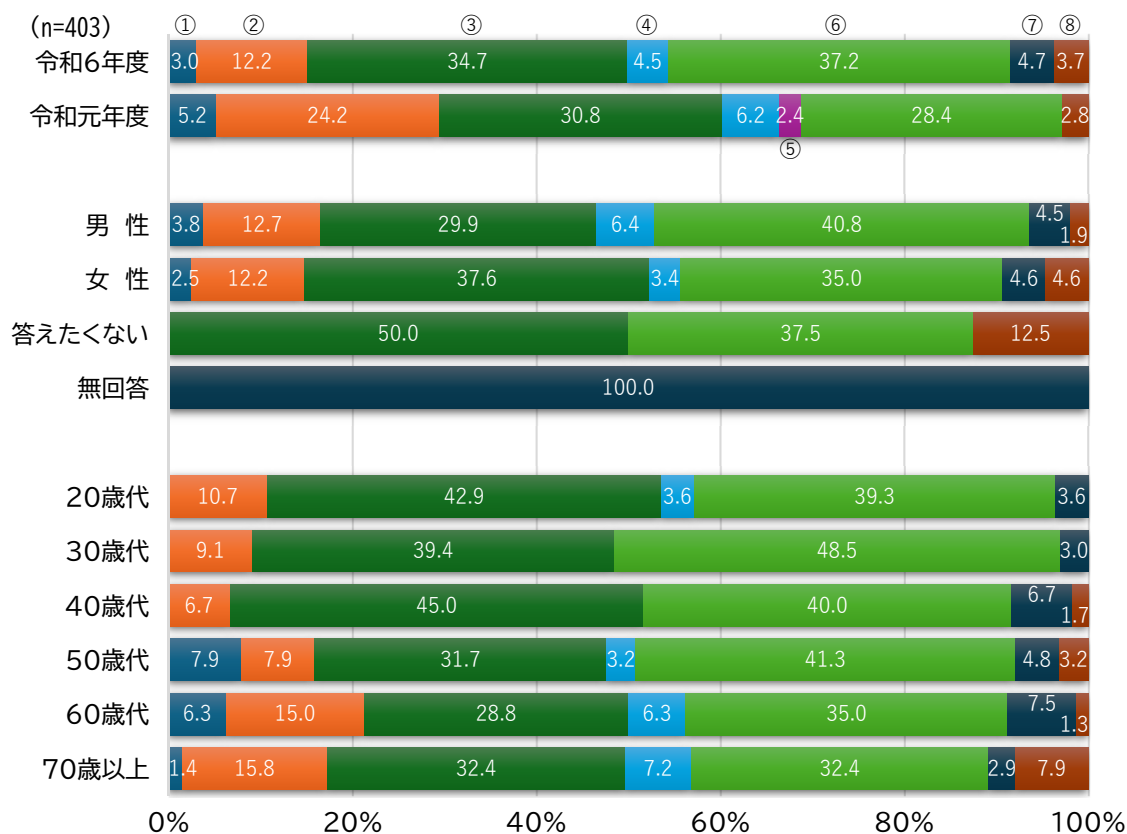
質問24 市では「身元調査お断り運動」を進める中で、希望する方にステッカーを配布しています。

あなたはステッカーの活用について、どうお考えですか。次の中から1つお選びください。

全体では、「⑥わからない」が37.2%で最も高く、次いで「③運動は必要だと思うが、貼りたくない」34.7%、「②運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい」12.2%と続く。前回調査との比較では、「②運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい」は、令和6年度では12.2%と、令和元年度の24.2%から12.0ポイント減少している。また、「③運動は必要だと思うが、貼りたくない」は、令和6年度では34.7%と、令和元年度の30.8%から3.9ポイント増加している。

性別でみると、「③運動は必要だと思うが、貼りたくない」は、女性が37.6%と、男性の29.9%より7.7ポイント高い。一方「④相手の身元を調べるのは当然なので貼らない」は、男性が6.4%と、女性の3.4%より3.0ポイント高い。

年代別でみると、「②運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい」は、40歳代が6.7%で最も低く、年代が上がる又は下がるにつれて割合は高くなっていく。「④相手の身元を調べるのは当然なので貼らない」は、30歳代及び40歳代では0%で、年代が上がるにつれて割合は高くなっていく。



- ①すでに貼っている
- ②運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい
- ③運動は必要だと思うが、貼りたくない
- ④相手の身元を調べるのは当然なので貼らない

- ⑤配布されているが貼っていない
- ⑥わからない
- ⑦その他
- ⑧無回答

質問24 市では「身元調査お断り運動」を進める中で、希望する方にステッカーを配布しています。あなたはステッカーの活用について、どうお考えですか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	403	422	157	237	8	1	28	33	60	63	80	139
すでに貼っている	3.0	5.2	3.8	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	6.3	1.4
運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい	12.2	24.2	12.7	12.2	0.0	0.0	10.7	9.1	6.7	7.9	15.0	15.8
運動は必要だと思うが、貼りたくない	34.7	30.8	29.9	37.6	50.0	0.0	42.9	39.4	45.0	31.7	28.8	32.4
相手の身元を調べるのは当然なので貼らない	4.5	6.2	6.4	3.4	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	3.2	6.3	7.2
配布されているが貼っていない	-	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
わからない	37.2	28.4	40.8	35.0	37.5	0.0	39.3	48.5	40.0	41.3	35.0	32.4
その他	4.7	0.0	4.5	4.6	0.0	100.0	3.6	3.0	6.7	4.8	7.5	2.9
無回答	3.7	2.8	1.9	4.6	12.5	0.0	0.0	0.0	1.7	3.2	1.3	7.9

25 身元調査への協力について

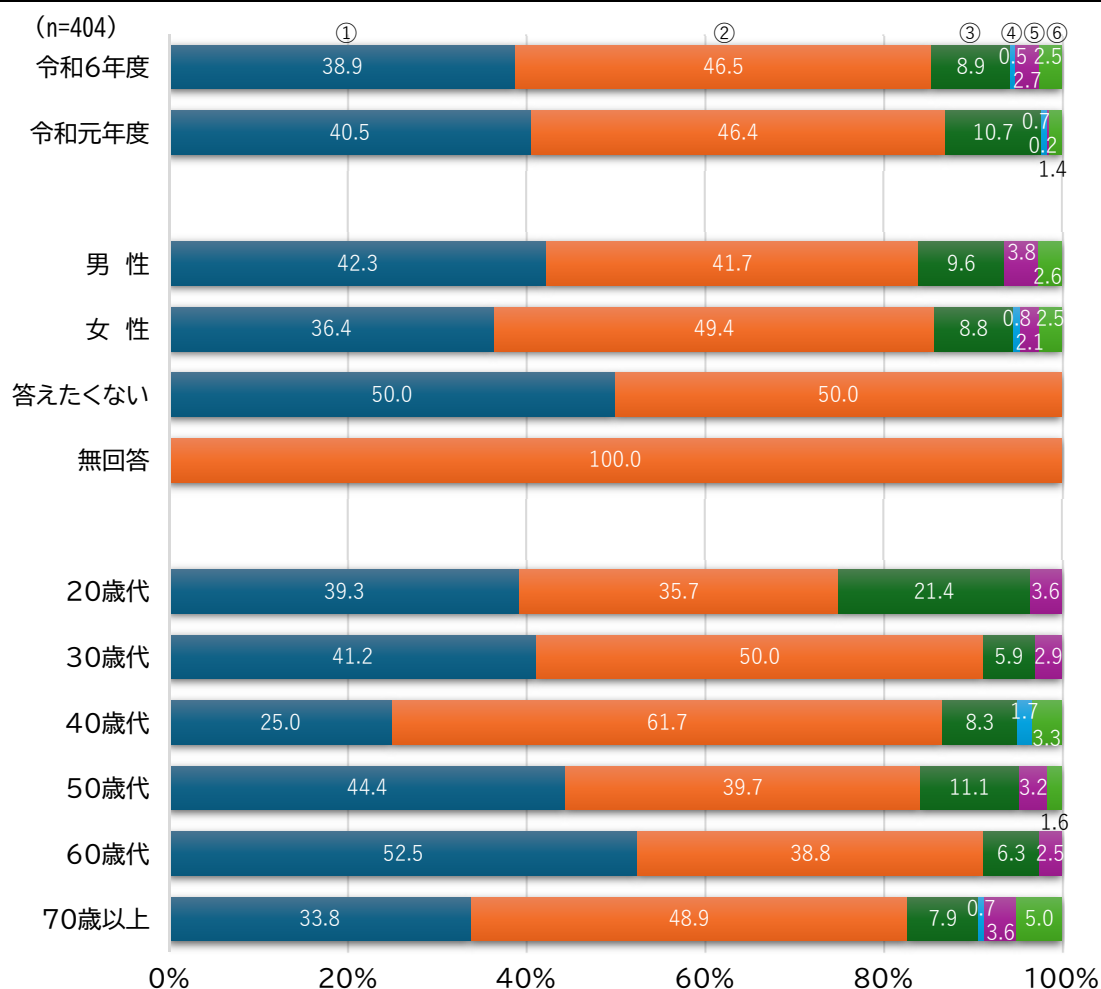
質問25 「身元調査」に関するあなたのお考えをお聞かせください。たとえば、ご近所の家のことで聞き合わせがあった場合、あなたはどのようにされますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「②聞かれた方のことは知らない」と答え、それとなくことわる」が46.5%で最も高く、次いで「①身元調査は聞かれた方のプライバシーの侵害になるので、ことわる」38.9%、「③自分の知っている範囲で答える」8.9%と続く。

前回調査との比較では、「③自分の知っている範囲で答える」は、令和6年度では8.9%と、令和元年度の10.7%から1.8ポイント減少、また、「④身元調査はすべきであると思うので、質問にすべて答える」も、令和6年度では0.5%と、令和元年度の0.7%から0.2ポイント減少している。

性別でみると、「①身元調査は聞かれた方のプライバシーの侵害になるので、ことわる」は、男性が42.3%と、女性の36.4%より5.9ポイント高い。一方「②聞かれた方のことは知らない」と答え、それとなくことわる」は女性が49.4%と、男性の41.7%より7.7ポイント高い。

年代別でみると、「③自分の知っている範囲で答える」は、20歳代が21.4%で最も高い。



①身元調査は聞かれた方のプライバシーの侵害になるので、ことわる

②聞かれた方のことは知らないと答え、それとなくことわる

③自分の知っている範囲で答える

④身元調査はすべきであると思うので、質問にすべて答える

⑤その他

⑥無回答

質問25 「身元調査」に関するあなたのお考えをお聞かせください。たとえば、ご近所の家のことで聞き合わせがあった場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	404	422	156	239	8	1	28	34	60	63	80	139
身元調査は聞かれた方のプライバシーの侵害になるので、ことわる	38.9	40.5	42.3	36.4	50.0	0.0	39.3	41.2	25.0	44.4	52.5	33.8
聞かれた方のことは知らない と答え、それとなくことわる	46.5	46.4	41.7	49.4	50.0	100.0	35.7	50.0	61.7	39.7	38.8	48.9
自分の知っている範囲で 答える	8.9	10.7	9.6	8.8	0.0	0.0	21.4	5.9	8.3	11.1	6.3	7.9
身元調査はすべきである と思うので、質問に すべて答える	0.5	0.7	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.7
その他	2.7	0.2	3.8	2.1	0.0	0.0	3.6	2.9	0.0	3.2	2.5	3.6
無回答	2.5	1.4	2.6	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	1.6	0.0	5.0

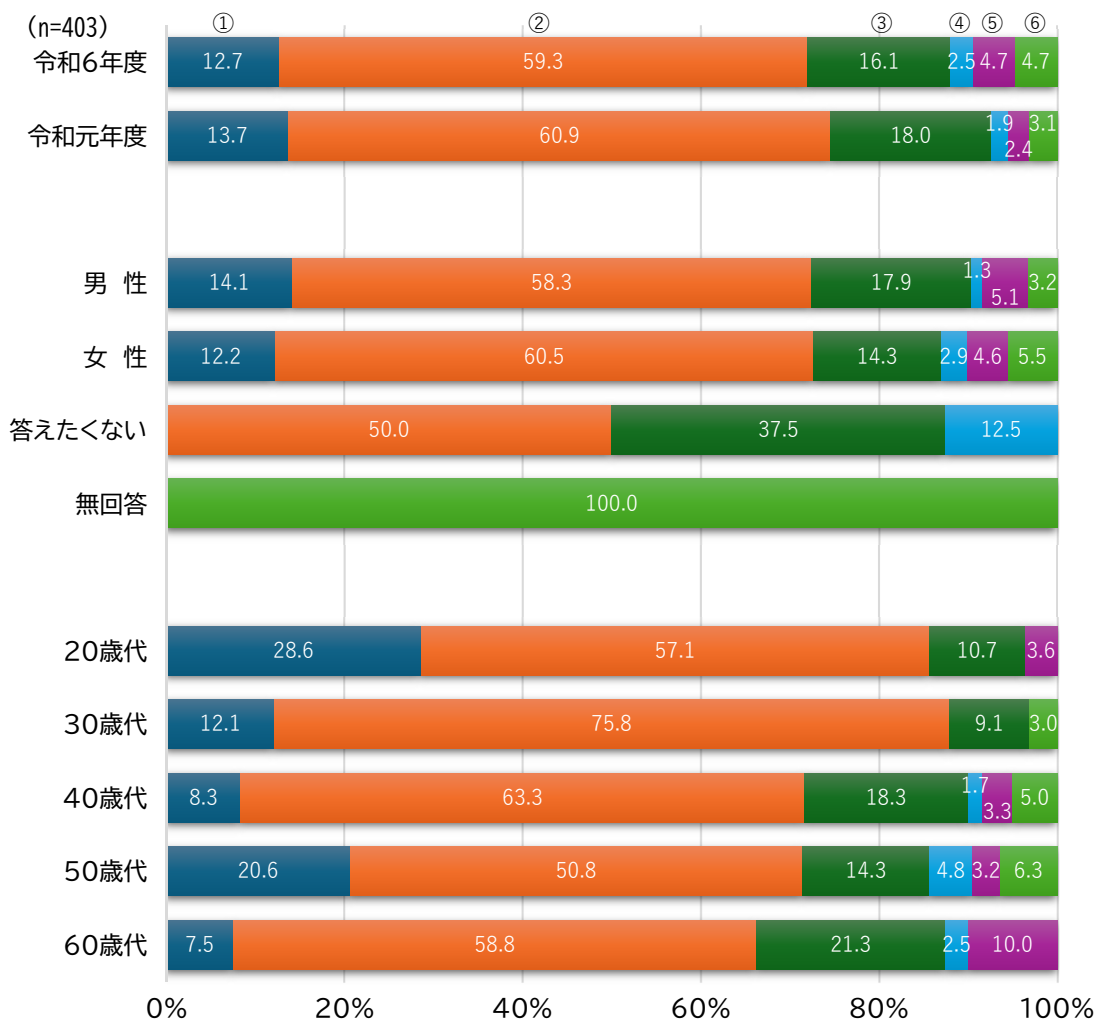
26 本市の人権尊重に関する印象について

質問26 市ではお茶懇や各種講座などの人権教育を進めています。あなたのくらしの中で人権が尊重されていると思いますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「②幾分問題もあるが、おおむね尊重されていると思う」が59.3%で最も高く、次いで「③問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない」16.1%、「①十分尊重されていると思う」12.7%と続く。「十分尊重されていると思う」と「幾分問題もあるが、おおむね尊重されていると思う」とを合わせた『尊重されている・計』は72.0%であった。前回調査との比較では、傾向に大きな変化は見られない。

性別でみると、「③問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない」は、男性が17.9%と、女性の14.3%より3.6ポイント高い。一方「④まったく尊重されているとは思わない」は女性が2.9%と、男性の1.3%より1.6ポイント高い。

年代別でみると、「①十分尊重されていると思う」は、20歳代が28.6%で最も高く、次いで50歳代が20.6%、その他の各年代は、全体より割合が低くなっている。また、「③問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない」は30歳代以下よりも40歳以上の方が割合が高い。



- ①十分尊重されていると思う
- ②幾分問題もあるが、おおむね尊重されていると思う
- ③問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない
- ④まったく尊重されているとは思わない
- ⑤その他
- ⑥無回答

質問26 市ではお茶懇や各種講座などの人権教育を進めていますが、あなたのくらしの中で人権が尊重されていると思いますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	403	422	156	238	8	1	28	33	60	63	80	139
十分尊重されていると思う	12.7	13.7	14.1	12.2	0.0	0.0	28.6	12.1	8.3	20.6	7.5	10.8
幾分問題もあるが、おおむね尊重されていると思う	59.3	60.9	58.3	60.5	50.0	0.0	57.1	75.8	63.3	50.8	58.8	58.3
問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない	16.1	18.0	17.9	14.3	37.5	0.0	10.7	9.1	18.3	14.3	21.3	15.8
まったく尊重されているとは思わない	2.5	1.9	1.3	2.9	12.5	0.0	0.0	0.0	1.7	4.8	2.5	2.9
その他	4.7	2.4	5.1	4.6	0.0	0.0	3.6	0.0	3.3	3.2	10.0	4.3
無回答	4.7	3.1	3.2	5.5	0.0	100.0	0.0	3.0	5.0	6.3	0.0	7.9

27 本市の人権教育について

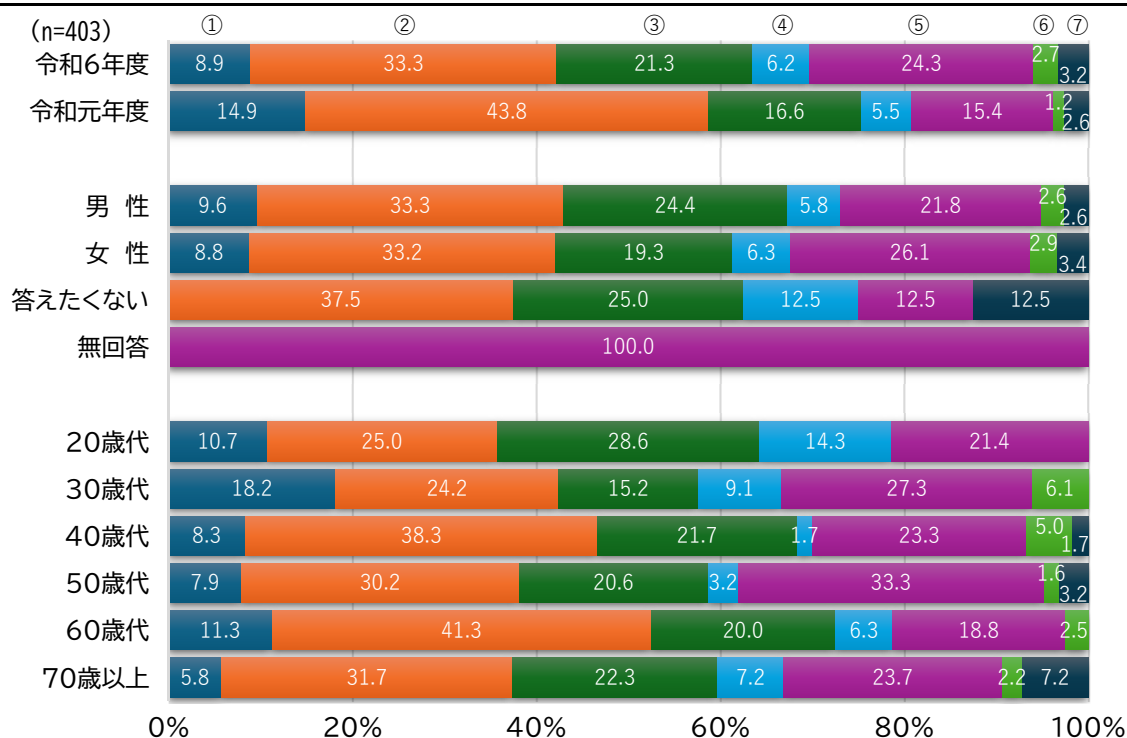
質問27 市ではお茶懇や各種講座などをはじめとする人権教育を進めています。あなたは人権教育が私たちの生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思いますか。次の中から1つお選びください。

全体では、「②生活に役立つものとは思いますが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う」が 33.3%で最も高く、次いで「⑤わからない」24.3%、「③私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない」21.3%と続く。「①自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う」と「②生活に役立つものとは思いますが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う」とを合わせた『生活に役立つ・計』は 42.2%であった。

前回調査との比較では、「①自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う」は、令和6年度では 8.9%と、令和元年度の 14.9%から 6.0 ポイント減少、また、「②生活に役立つものとは思いますが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う」も、令和6年度では 33.3%と、令和元年度の 43.8%から 10.5 ポイント減少している。一方、「③私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない」は、令和6年度では 21.3%と、令和元年度の 16.6%から 4.7 ポイント増加している。

性別でみると、「③私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない」は、男性が 24.4%と、女性の 19.3%より 5.1 ポイント高い。一方「④生活する上で必要がなく、役に立っていない」は女性が 6.3%と、男性の 5.8%より 0.5 ポイント高い。

年代別でみると、「①自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う」は、30歳代が 18.2%で最も高く、その他の各年代は平均して低い。「④生活する上で必要がなく、役に立っていない」は、40歳代が 1.7%、50歳代が 3.2%と他の年代に比べ、突出して低い。



- ①自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う
- ②生活に役立つものとは思いますが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う
- ③私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない
- ④生活する上で必要がなく、役に立っていない
- ⑤わからない
- ⑥その他
- ⑦無回答

質問27 市ではお茶懇や各種講座などをはじめとする人権教育を進めていますが、あなたは人権教育が私たちの生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思いますか。次の中から1つお選びください。

【前回比較・属性別集計】

	前回比較		性 別				年 代 別					
	令和6年度	令和元年度	男性	女性	答えたくない	無回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
基 数(n)	403	422	156	238	8	1	28	33	60	63	80	139
自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う	8.9	14.9	9.6	8.8	0.0	0.0	10.7	18.2	8.3	7.9	11.3	5.8
生活に役立つものとは思いますが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う	33.3	43.8	33.3	33.2	37.5	0.0	25.0	24.2	38.3	30.2	41.3	31.7
私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない	21.3	16.6	24.4	19.3	25.0	0.0	28.6	15.2	21.7	20.6	20.0	22.3
生活する上で必要がなく、役に立っていない	6.2	5.5	5.8	6.3	12.5	0.0	14.3	9.1	1.7	3.2	6.3	7.2
わからない	24.3	15.4	21.8	26.1	12.5	100.0	21.4	27.3	23.3	33.3	18.8	23.7
その他	2.7	1.2	2.6	2.9	0.0	0.0	0.0	6.1	5.0	1.6	2.5	2.2
無回答	3.2	2.6	2.6	3.4	12.5	0.0	0.0	0.0	1.7	3.2	0.0	7.2

Ⅲ 回答者の意見・感想

Ⅲ 回答者の意見・感想

【意見・感想の内容 年代別集計】

意見・感想の内容	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上	R 06 計	R 01 計	H 26 計	H 21 計	H 16 計	H 11 計	H 7 計	H 2 計	S 62 計
1 前向きな取り組みをしているもの	1	3	2	4	3	7	20	39	27	14	6	24	33	39	48
2 「同和問題」と言い過ぎると考えられるもの				2	1		3	1	8	2	3	6	6	9	30
3 寝た子をおこす論的なもの					2		2	7	8	9	8	12	6	6	2
4 模索的なもの					1		1	3	8	19	8	8	8	10	6
5 交流学习をとくもの				1	2		3	2	9	6	2	1	1	1	1
6 「ねたみ」差別的なもの			1				1	5	0	2	0	3	5	6	7
7 傍観者的なもの				4		2	6	8	7	13	6	13	14	7	10
8 自然解消論的なもの						1	1	0	3	4	4	11	11	4	3
9 同和地区に対して偏見をもっているもの							0	0	3	5	5	1	8	9	3
10 解消の見通しがないと考えているもの							0	4	4	10	2	3	2	2	2
11 その他	6	3	5	5	12	14	45	35	24	19	14	19	9	7	5
合 計	7	6	8	16	21	24	82	104	101	103	58	101	103	100	117

※意見・感想欄に記入に記入された82人の内容を分類すると上記のようになります。

近年の人権問題の多様化を反映し、「その他」に属するものが増加傾向にあります。

皆さまからいただきました貴重なご意見やご感想につきましては、今後の人権啓発活動の参考にさせていただきます。

ご協力、どうもありがとうございました。

【参 考 资 料】

第12次 人権に関する意識調査

新居浜市

次の【質問1】～【質問27】について該当するものを選び、その番号へ○印を記入してください。
なお「その他」を選んだときは、〔 〕内にその理由（考え方など）を書いてください。

【質問 1】 あなたの性別 1 男 2 女 3 答えたくない

【質問 2】 あなたの年齢 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代
4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上

【質問 3】 あなたは今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

【質問 4】 【質問3】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思いましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

- 1 うわさ、かげ口、悪口
- 2 いじめ
- 3 虐待
- 4 生まれ、性別、信条などでの不利益な扱い
- 5 ハラスメント
- 6 プライバシーの侵害
- 7 SNSなどのインターネット上での誹謗中傷
- 8 外見
- 9 ドメスティック・バイオレンス（配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力）
- 10 その他〔 〕

【質問 5】 あなたは過去5年間で、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

【質問 6】 【質問5】で「ある」と答えた人におたずねします。その時は、どのようなことにより人権が侵害されたと思われましたか。次の中から該当するものをすべてお選びください。

- 1 うわさ、かけ口、悪口
- 2 いじめ
- 3 虐待
- 4 生まれ、性別、信条などでの不利益な扱い
- 5 ハラスメント
- 6 プライバシーの侵害(他人に知られたくないことで)
- 7 SNSなどのインターネット上で誹謗中傷
- 8 外見
- 9 ドメスティック・バイオレンス(配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力)
- 10 その他〔 〕

【質問 7】 あなたが、ご自分の人権を侵害された場合、まずどのような対応をしますか。次の中から1つお選びください。

- 1 黙って我慢する
- 2 自分で解決する
- 3 身近な人(家族・友人)に相談する
- 4 弁護士に相談する
- 5 公共機関(法務局・県・警察・市役所など)に相談する
- 6 民間の相談窓口相談する
- 7 人権擁護委員・民生委員に相談する
- 8 その他〔 〕

【質問 8】 日本の社会には、基本的人権に関わるさまざまな問題がありますが、あなたの特に
心のあるものを次の中からお選びください。(3つまで)

- 1 女性の人権侵害
- 2 こどもの人権侵害
- 3 高齢者の人権侵害
- 4 障がいを理由とする偏見や差別
- 5 部落差別(同和問題)
- 6 アイヌの人々に対する偏見や差別
- 7 外国人の人権侵害
- 8 感染症に関連する偏見や差別
- 9 ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別
- 10 刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別
- 11 犯罪被害者やその家族の人権
- 12 インターネット上の人権侵害
- 13 北朝鮮当局による人権侵害
- 14 ホームレスに対する偏見や差別
- 15 性的マイノリティに関する偏見や差別
- 16 人身取引
- 17 震災などの災害に起因する偏見や差別
- 18 その他〔〕

※ 性的マイノリティとは、同性に恋愛感情をもつ人や、自分の性に違和感がある人などのことをいいます。「異性を好きになるのが普通だ」とか、「心と体の性別が異なることはない、性のあり方は男と女だけである」という考え方の人が多い社会から見て少数者という意味です。

【質問11】 あなたは、障がいのある人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること
- 2 経済的な保障が十分ではないこと
- 3 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 4 障がいのある人にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと
- 5 病院や福祉施設の対応が悪いこと
- 6 差別的な言葉を言われること
- 7 スポーツ活動や文化活動などへ気軽に参加できないこと
- 8 賃貸住宅への入居が困難であること
- 9 十分な障がい福祉サービスが受けられないこと
- 10 じろじろ見られたり、避けられること
- 11 悪質商法などによる被害を受けること
- 12 結婚問題で反対を受けること
- 13 特に問題はない
- 14 その他〔 〕

【質問12】 高齢者の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 就労が困難であったり、賃金などの労働条件により不利益を受けること
- 2 経済的な保障が十分ではないこと
- 3 高齢者にとって暮らしやすい生活環境となっていないこと
- 4 嫌がらせや虐待を受けること
- 5 病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
- 6 賃貸住宅への入居が困難であること
- 7 十分な介護サービスが受けられないこと
- 8 悪質商法などによる被害を受けること
- 9 特に問題はない
- 10 その他〔 〕

【質問13】 女性の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 「男は仕事、女は家庭」といった固定観念があること
- 2 育児・家事・介護などを押しつけられること
- 3 古い慣習などにより不利な待遇を受けること(女人禁制など)
- 4 職場における男女間の待遇の違いがあること(管理職への登用など)
- 5 職場などにおいて性的嫌がらせを受けること(セクシュアル・ハラスメント(セクハラ))
- 6 配偶者・恋人などから暴力を受けること(ドメスティック・バイオレンス(DV))
- 7 特に問題はない
- 8 その他〔 〕

【質問14】 あなたはインターネット上の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- 2 プライバシーに関する情報が掲載されること
- 3 ネット上においていじめられること
- 4 犯罪を誘発するようなサイトがあること(出会い系など)
- 5 捜査の対象となっている未成年者の実名や写真などの情報が掲載されること
- 6 差別的な表現や、差別を助長する動画や写真などが掲載されること
- 7 特に問題はない
- 8 その他〔 〕

【質問15】 インターネット上の人権問題をなくすためには、どのような施策が必要だと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 プロバイダなどに対して、人権を侵害する違法な情報の削除や実名記載を義務づける法的規制を設けること
- 2 情報発信者に対する制限を設けること
- 3 人権を侵害する違法な情報に対する監視・取締りを行うこと
- 4 インターネットにより人権侵害を受けた者のための相談所や電話相談窓口を充実させること
- 5 インターネット利用者などに対して、プライバシーなどに関する正しい知識を深めるための教育・啓発活動を推進すること
- 6 その他〔 〕

【質問16】 外国人の人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選びください。(3つまで)

- 1 風習や習慣などの違いが受け入れられないこと
- 2 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 3 差別的な言葉を言われること
- 4 職場・学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 5 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 6 アパートなどへの入居を拒否されること
- 7 交際や結婚を反対されること
- 8 宿泊などの施設の利用や、店舗などへの入店を拒否されること
- 9 その他〔 〕

【質問17】 LGBTなどの性的マイノリティの人権問題について、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 1 差別的な言葉を言われること
- 2 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 5 性的マイノリティへの理解や認識が足りないこと
- 6 アパートなどへの入居を拒否されること
- 7 宿泊や店舗などの利用を拒否されること
- 8 性的指向や性自認などについて、本人の了承なく他人に漏らされること
- 9 メディアが、からかいや偏見を助長するような情報を流すこと
- 10 パートナーが戸籍上の配偶者ではないことによる不利益があること
- 11 特に問題はない
- 12 わからない
- 13 その他〔 〕

【質問18】 あなたは、LGBTなどの性的マイノリティの人権問題をなくすためにはどのような施策が必要だと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 1 性的マイノリティにとって働きやすい職場環境を整えること
- 2 トイレや更衣室、制服などに関し、生活しやすい環境を整えること
- 3 性的マイノリティの暮らしを支援する条例(パートナーシップ宣誓制度など)を制定すること
- 4 行政職員、教職員を対象とした研修や教育を実施すること
- 5 ホームページ・SNS、リーフレットなどによる情報を発信すること
- 6 相談窓口を設置すること
- 7 性的マイノリティについての理解を深めるための教育や啓発を行うこと
- 8 わからない
- 9 その他〔 〕

【質問19】 あなたのお子さんが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきた場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

- 1 こどもの意思を尊重する
- 2 親としてこだわりがあるが、こどもの意志が強ければしかたがない
- 3 親せきや世間の手前があるので、結婚を認めない
- 4 どうしても結婚を認めない
- 5 わからない
- 6 その他〔 〕

【質問20】 あなたが結婚しようとするときに部落差別問題が関わってきて、親や家族から反対を受けた場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

- 1 自分の意志を貫いて結婚する
- 2 親を説得したのちに、自分の意志を貫いて結婚する
- 3 家族の意見にしたがって、結婚しない
- 4 自分の意思で結婚しない
- 5 わからない
- 6 その他〔

〕

【質問21】 あなたは部落差別問題を解決するため、どのような施策や対応が効果的だと思いますか。最も効果があると思うものを、次の中から1つお選びください。

- 1 差別的な行為に対して、罰則をもうける
- 2 学校教育・社会教育を通じて差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発を行う
- 3 行政だけでなく、民間の団体や企業なども課題の解決に取り組む
- 4 差別の現実に学ぶ機会を持つ
- 5 部落差別問題があることを口に出さないで、そっとしておく
- 6 その他〔

〕

【質問22】 さまざまな人権問題をなくすためには、どのような学習の方法が必要だと思いますか。次の中からお選びください。(3つまで)

- 1 ケーブルテレビなどのメディアを活用した啓発
- 2 市政日より、パンフレット、ポスターなどを活用した啓発
- 3 講演会や研修会・講座などの開催
- 4 お茶の間人権教育懇談会の実施
- 5 人権コンサートや人権啓発劇の開催
- 6 インターネットを活用した啓発
- 7 その他〔

〕

【質問23】 市では、すべての人権を守るために2004年(平成16年)から「身元調査お断り運動」の一環として、ステッカーを配布していますが、あなたはこのことを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない



【質問24】 市では「身元調査お断り運動」を進める中で、希望する方にステッカーを配布しています。あなたはステッカーの活用について、どうお考えですか。次の中から1つお選びください。

- 1 すでに貼っている
- 2 運動を推進するため、玄関先などのよく見えるところに貼りたい
- 3 運動は必要だと思うが、貼りたくない
- 4 相手の身元を調べるのは当然なので貼らない
- 5 わからない
- 6 その他〔 〕

【質問25】 「身元調査」に関するあなたのお考えをお聞かせください。たとえば、ご近所の家のことで聞き合わせがあった場合、あなたはどうされますか。次の中から1つお選びください。

- 1 身元調査は聞かれた方のプライバシーの侵害になるので、ことわる
- 2 聞かれた方のことは知らないと答え、それとなくことわる
- 3 自分の知っている範囲で答える
- 4 身元調査はすべきであると思うので、質問にすべて答える
- 5 その他〔 〕

【質問26】 市ではお茶懇や各種講座などの人権教育を進めていますが、あなたの暮らしの中で人権が尊重されていると思いますか。次の中から1つお選びください。

- 1 十分尊重されていると思う
- 2 幾分問題もあるが、おおむね尊重されていると思う
- 3 問題が多く、あまり人権が尊重されているとは思わない
- 4 まったく尊重されているとは思わない
- 5 その他〔 〕

【質問27】 市ではお茶懇や各種講座などをはじめとする人権教育を進めていますが、あなたは人権教育が私たちの生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思いますか。次の中から1つお選びください。

- 1 自分の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思う
- 2 生活に役立つものと思うが、人権教育の進め方をもっと考える必要があると思う
- 3 私たちの生活とはかかわりが少なく、役立っているものとは思わない
- 4 生活する上で必要がなく、役に立っていない
- 5 わからない
- 6 その他〔 〕

このアンケートや人権問題について、ご意見、ご感想などを自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒でご返送をお願いいたします。

人権に関する市民意識調査集計表(推移)

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問 3】自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。												
1 ある	-	-	-	-	-	-	25.1	22.7	29.1	21.9	23.9	36.0
2 ない	-	-	-	-	-	-	70.0	75.8	69.6	76.3	69.4	63.3
無回答	-	-	-	-	-	-	4.9	1.5	1.3	1.8	6.6	0.7
【質問 4】「ある」と答えた方はどのようなことで人権が侵害されたと思われましたか。												(複数)
1 うわさ	-	-	-	-	-	-	-	-	63.5	68.8	79.2	71.7
2 いじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	24.8	34.4	44.6	33.1
3 虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.2
4 生まれ	-	-	-	-	-	-	-	-	19.3	8.3	16.8	13.8
5 ハラスメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.0
6 プライバシー	-	-	-	-	-	-	-	-	17.0	22.9	21.8	9.7
7 SNSなどのインターネット上での誹謗中傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.2
8 外見	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.6	20.8	14.5
9 ドメスティック・バイオレンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.3
10 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	5.4	6.3	16.0	6.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	-
暴力、虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	6.9	15.6	16.8	-
性的	-	-	-	-	-	-	-	-	6.2	10.4	7.9	-
【質問 5】過去5年間で、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。												
1 ある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.6
2 ない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81.4
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0
【質問 6】「ある」と答えた方はどのようなことで人権が侵害されたと思われましたか。												(複数)
1 うわさ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63.4
2 いじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.3
3 虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4
4 生まれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.3
5 ハラスメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42.3
6 プライバシー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.7
7 SNSなどのインターネット上での誹謗中傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6
8 外見	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.5
9 ドメスティック・バイオレンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.5
10 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問 7】自分の人権を侵害された場合、どのような対応をしますか。												
1 黙って我慢する	-	-	-	-	-	-	8.4	5.9	10.4	15.3	17.0	19.5
2 自分で解決する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.7
3 身近な人(家族・友人)に相談する	-	-	-	-	-	-	35.1	31.4	44.6	49.8	47.5	48.7
4 弁護士に相談する	-	-	-	-	-	-	2.7	4.1	2.5	0.7	2.1	1.9
5 公共機関(法務局・県・警察・市役所などに相談する)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.1
6 民間の相談窓口相談する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2
7 人権擁護委員・民生委員に相談する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9
8 その他	-	-	-	-	-	-	3.5	2.8	1.4	3.4	4.0	1.7
無回答	-	-	-	-	-	-	1.4	6.7	3.6	4.6	0.0	2.4
わからない	-	-	-	-	-	-	7.3	5.2	-	-	-	-
相手に抗議する	-	-	-	-	-	-	26.8	23.3	16.4	15.5	20.3	-
市役所に相談する	-	-	-	-	-	-	3.2	10.1	3.8	4.6	3.3	-
警察に相談する	-	-	-	-	-	-	2.7	2.6	4.1	3.0	2.4	-
法務局等に相談する	-	-	-	-	-	-	8.9	8.0	3.4	3.2	3.3	-
【質問 8】基本的人権にかかわる問題で関心のあるものをあげてください。							(複数 回答)	(複数 回答)	(1つ 選択)	(1つ 選択)	(1つ 選択)	(3つ 選択)
1 女性	-	-	-	-	-	-	22.2	24.3	4.8	9.1	6.7	25.6
2 こども	-	-	-	-	-	-	68.1	43.7	12.3	12.3	14.7	33.7
3 高齢者	-	-	-	-	-	-	52.7	30.7	18.2	11.4	9.0	21.6
4 障がい者	-	-	-	-	-	-	40.8	46.8	18.6	18.7	21.9	41.4
5 部落差別	-	-	-	-	-	-	33.2	38.2	8.8	5.5	6.5	13.4
6 アイヌの人々	-	-	-	-	-	-	5.1	5.9	0.0	0.2	0.0	1.5
7 外国人	-	-	-	-	-	-	11.1	10.9	0.4	1.4	2.8	5.2
8 感染症関連	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.9
9 ハンセン病患者・元患者等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.2
10 刑を終えて出所した人	-	-	-	-	-	-	-	14.5	2.9	2.7	2.5	6.0
11 犯罪被害者	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8	1.8	3.0	9.2
12 インターネット等による人権侵害	-	-	-	-	-	-	-	23.3	8.8	13.9	17.5	43.9
13 北朝鮮による日本人拉致	-	-	-	-	-	-	-	-	17.8	13.5	8.5	5.0
14 ホームレス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5
15 性的マイノリティ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	10.7
16 人身取引	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2
17 災害に起因する偏見や差別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	1.8	8.4
18 その他	-	-	-	-	-	-	0.8	0.5	0.8	2.1	-	1.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.1	-	-
その他〔性的指向など〕	-	-	-	-	-	-	0.8	0.5	0.8	2.1	-	-
環境・公害問題	-	-	-	-	-	-	51.1	-	-	-	-	-
個人のプライバシー保護	-	-	-	-	-	-	36.2	-	-	-	-	-
貧困問題	-	-	-	-	-	-	12.4	-	-	-	-	-
特にない	-	-	-	-	-	-	2.7	8.0	-	-	-	-
エイズ患者やハンセン病回復者など	-	-	-	-	-	-	21.6	19.4	1.8	1.8	1.2	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問 9】人権に関する次の法律を知っていますか。												
1 障害者差別解消法												
知っている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.2	11.9
聞いたことはある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36.5	40.2
知らない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56.2	42.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	5.7
2 ヘイトスピーチ解消法												
知っている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.6	5.7
聞いたことはある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41.7	38.7
知らない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43.6	48.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	6.7
3 部落差別解消推進法												
知っている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.0	19.9
聞いたことはある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.9	42.4
知らない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55.5	33.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	4.2
4 LGBT理解増進法												
知っている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.4
聞いたことはある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0
知らない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7
【質問10】 こどもの人権問題について、特に問題となっているのは何だと思いますか。												(3つ 選択)
1 いじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74.2
2 虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72.5
3 体罰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.8
4 児童買春・児童ポルノなど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31.8
5 インターネット上の人権侵害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35.7
6 ヤングケアラー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31.5
7 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【質問11】障がい者の人権について、特に問題となっているのは何だと思いますか。									(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)
1 就労が困難	-	-	-	-	-	-	-	-	59.0	52.5	57.3	64.8
2 経済的な保障	-	-	-	-	-	-	-	-	31.0	29.7	25.6	32.0
3 職場、学校などでの嫌がらせやいじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31.5
4 生活環境	-	-	-	-	-	-	-	-	63.5	51.8	59.2	49.4
5 施設の対応	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	5.3	5.5	4.5
6 差別的な言葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13.2
7 文化活動への参加	-	-	-	-	-	-	-	-	14.4	8.4	8.1	3.2
8 賃貸住宅への入居	-	-	-	-	-	-	-	-	9.0	8.0	7.3	8.2
9 障がい福祉サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	16.6	11.6	11.1	13.9
10 じろじろ見られる	-	-	-	-	-	-	-	-	30.6	27.2	26.8	18.4
11 犯罪に巻き込まれる	-	-	-	-	-	-	-	-	6.0	6.4	2.6	4.7
12 結婚問題	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	15.3	11.6	12.7
13 特に問題はない	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5	5.0	3.8	1.7
14 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	1.8	4.0	1.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	2.7	0.0	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問12】高齢者の人権について、特に問題となっているのは何だと思いますか。									(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)
1 就労が困難	-	-	-	-	-	-	-	-	39.9	29.9	29.6	27.8
2 経済的な保障	-	-	-	-	-	-	-	-	49.1	47.7	45.3	45.9
3 生活環境	-	-	-	-	-	-	-	-	54.5	41.3	41.2	48.6
4 嫌がらせや虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	5.4	3.7	5.2	5.0
5 施設での虐待	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	6.6	8.1	23.6
6 賃貸住宅への入居	-	-	-	-	-	-	-	-	12.4	14.4	15.2	19.4
7 介護サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	38.7	24.7	28.0	34.7
8 犯罪に巻き込まれる	-	-	-	-	-	-	-	-	32.4	33.3	33.4	27.3
9 特に問題ない	-	-	-	-	-	-	-	-	8.6	8.0	7.1	4.7
10 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	1.4	1.2	1.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	3.0	0.0	-
【質問13】女性の人権について、特に問題となっているのは何だと思いますか。										(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)
1 固定観念	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38.8	36.5	38.0
2 育児等の押しつけ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53.4	50.0	63.8
3 古い慣習等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.8	26.1	22.1
4 職場での待遇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36.1	36.0	46.9
5 セクハラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.3	25.8	31.3
6 ドメスティック・バイオレンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19.2	17.1	24.1
7 特に問題はない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.3	11.4	6.9
8 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5	1.4	0.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8	0.0	-
【質問14】インターネット上の人権問題で、特に問題となっているのは何だと思いますか。										(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)
1 悪口などの書き込み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55.7	67.1	82.4
2 プライバシーの暴露	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49.3	55.9	56.8
3 ネットによるいじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51.1	56.2	34.0
4 犯罪を誘発するようなサイト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47.5	37.2	47.1
5 未成年者の実名掲載	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.2	14.7	9.4
6 差別を助長する動画等の掲載	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.3
7 特に問題はない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.9	3.6	3.0
8 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	2.1	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.5	0.0	-
【質問15】インターネット上の人権問題解消のために、どのような施策が必要だと思いますか。												(3つ 選択)
1 プロバイダ等への法的規制	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72.5
2 情報発信者に対する制限	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47.9
3 違法な情報に対する監視・取締り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59.6
4 相談所や電話相談窓口の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.1
5 教育・啓発活動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.3
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問16】外国人の人権問題について、特に問題となっているのは何だと思いますか。												(3つ 選択)
1 風習や習慣などの違い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.8
2 就職・職場における不利な扱い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52.4
3 差別的な言葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.6
4 職場、学校などでの嫌がらせやいじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21.1
5 じろじろ見られる等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.6
6 アパートなどへの入居拒否	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.4
7 交際や結婚への反対	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.4
8 宿泊施設や店舗等の利用拒否	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0
9 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【質問17】LGBTなどの性的マイノリティの人権問題について、特に問題となっているのは何だと思いますか。												(3つ 選択)
1 差別的な言葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.5
2 じろじろ見られる等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.9
3 就職・職場における不利な扱い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.3
4 職場、学校などでの嫌がらせやいじめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.9
5 性的マイノリティへの理解や認識の不足	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56.8
6 アパートなどへの入居拒否	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5
7 宿泊施設や店舗等の利用拒否	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5
8 性自認などについて、本人の了承なく他人に漏らされること	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28.0
9 メディアによる偏見を助長する報道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.4
10 戸籍上の配偶者でないことによる不利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.3
11 特に問題はない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5
12 わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.9
13 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【質問18】性的マイノリティの人権問題解消のためにはどのような施策が必要だと思いますか。												(3つ 選択)
1 働きやすい職場環境の整備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38.0
2 トイレや更衣室など、生活環境の整備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45.7
3 性的マイノリティの暮らしを支援する条例	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.3
4 行政職員、教職員対象の研修等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.6
5 SNS、リーフレット等による情報発信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.2
6 相談窓口の設置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.9
7 理解を深めるための教育や啓発	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41.9
8 わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.6
9 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【質問19】子どもが結婚しようとするとき、部落差別問題がかかわってきたらどうしますか。												
1 こどもの意思を尊重	3.5	3.9	2.7	21.7	26.5	40.2	45.8	37.6	47.5	50.1	48.7	57.1
2 こどもの意志が強ければしかたがない	16.0	21.1	20.3	30.4	42.4	37.2	33.9	25.5	30.0	31.6	25.8	22.7
3 親せき等のてまえ認めない	4.6	3.7	7.2	11.0	10.4	7.1	5.9	4.1	3.8	5.3	1.6	1.0
4 どうしても認めない	25.3	24.2	27.9	11.9	8.1	5.6	2.2	2.1	1.8	0.7	3.1	1.7
5 わからない	18.1	32.1	37.1	18.4	12.7	9.9	12.2	15.7	11.7	9.6	15.2	15.0
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	1.9	1.2
無回答	2.5	15.0	4.8	6.6	0.0	0.0	0.0	14.9	5.2	2.1	3.7	1.2

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問20】結婚しようとするとき、部落差別問題がかかり、身内の反対を受けた場合どうしますか。												
1 意志を貫いて結婚する	-	5.9	12.5	13.2	19.6	8.6	15.8	8.8	18.7	18.3	19.0	24.5
2 親を説得したのち結婚	-	55.9	55.0	57.9	43.1	48.6	42.1	55.9	43.0	40.4	38.9	43.1
3 結婚しない	-	23.5	25.0	23.7	15.7	5.7	13.2	5.9	9.7	5.9	5.5	3.7
4 自分の意思で結婚しない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	5.9	4.2
5 わからない	-	-	-	-	21.6	31.7	28.9	29.4	25.7	21.9	23.0	22.3
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	0.7
無回答	-	8.8	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	4.3	5.9	1.5
先方からことわるようにしむける	-	5.9	5.0	2.6	-	-	-	-	-	-	-	-
【質問21】部落差別問題を解決するために、どのような施策や対応が効果的だと思いますか。												
1 罰則をもうける	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.1	8.4
2 教育・啓発をおこなう	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.5	36.9
3 民間の団体や企業等も取り組む	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	13.0
4 差別されてきた方の話を聞く	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.6	17.8
5 口に出さず、そっとしておく	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23.0	17.1
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.7	3.4
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0	3.4
【質問22】人権問題解決のために、どのような学習の方法が必要だと思いますか。											(3つ 選択)	(3つ 選択)
1 ケーブルテレビ等のメディアの活用	-	-	-	-	-	-	-	-	11.9	5.5	37.9	29.3
2 市政だより、ポスター等の活用	-	-	-	-	-	-	-	-	39.4	33.8	43.8	37.7
3 講演会や研修会	-	-	-	-	-	-	-	-	17.6	12.6	37.9	33.7
4 お茶の間人権教育懇談会	-	-	-	-	-	-	-	-	6.8	3.4	13.0	10.7
5 人権コンサートや人権啓発劇	-	-	-	-	-	-	-	-	7.0	6.4	18.2	14.4
6 インターネットの活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.4	27.0	38.0
7 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	9.0	13.5	5.2	6.9
無回答	-	-	-	-	-	-	1.6	-	4.2	11.0	0.0	-
地区別人権・同和教育懇談会	-	-	-	-	-	-	-	-	4.1	7.5	-	-
内容はよく知らない	-	-	-	-	-	-	42.2	-	-	-	-	-
知らない	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	0.8	-	-	-	-	-
【質問23】「身元調査お断り運動」のステッカー配布を知っていますか。												
1 知っている	-	-	-	-	-	-	-	-	21.6	20.2	21.1	19.6
2 知らない	-	-	-	-	-	-	-	-	77.0	77.7	75.6	79.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	2.1	3.3	1.2
【質問24】市では「身元調査お断り運動」を進める中、ステッカーを配布しています。あなたなら配布されてきたときどうしますか。												
1 すでに貼っている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.1	5.2	3.0
2 よく見えるところに貼りたい	-	-	-	-	-	-	-	37.6	35.8	23.5	24.2	12.2
3 運動は必要だが、貼りたくない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.4	30.8	34.7
4 身元を調べるのは当然なので貼らない	-	-	-	-	-	-	-	12.9	11.5	5.3	6.2	4.5
5 わからない	-	-	-	-	-	-	-	41.8	41.7	34.0	28.4	37.2
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	3.9	7.2	-	-	4.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	3.9	3.8	3.4	2.8	3.7
配布されているが貼ってない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	2.4	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
【質問25】「身元調査」について、かりに、ご近所の家のことで聞き合わせがあった場合あなたはどうしますか。												
1 相手のプライバシーの侵害になるので、ことわる	-	-	-	-	-	-	-	36.9	34.7	36.8	40.5	38.9
2 聞かれた人のことを知らないとして、それとなくことわる	-	-	-	-	-	-	-	42.3	42.7	42.5	46.4	46.5
3 自分の知っている範囲で答える	-	-	-	-	-	-	-	1.8	19.0	15.8	10.7	8.9
4 身元調査は必要だと思うので質問にすべて答える	-	-	-	-	-	-	-	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5
5 その他	-	-	-	-	-	-	-	1.3	2.9	-	0.2	2.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	0.8	-	1.8	1.4	2.5
わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5	-	-
【質問26】あなたのくらしの中で人権が尊重されていると思いますか。												
1 十分尊重されていると思う	-	-	-	-	-	-	-	-	14.0	13.2	13.7	12.7
2 おおむね尊重されている	-	-	-	-	-	-	-	-	52.3	57.8	60.9	59.3
3 あまり尊重されているとは思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	11.7	17.6	18.0	16.1
4 まったく尊重されているとは思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	4.3	1.9	2.5
5 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.9	2.4	4.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	3.2	3.1	4.7
問題もあるがその都度解決している	-	-	-	-	-	-	-	-	16.4	-	-	-
【質問27】人権教育が私達の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思いますか。												
1 生活に役立つものになっている	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.9	8.9
2 役立つものとは思いますが、進め方をもっと考える必要がある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43.8	33.3
3 生活とはかかわりが少なく、役立っていると思わない。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.6	21.3
4 生活する上で必要なく、役に立っていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.5	6.2
5 わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.4	24.3
6 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	2.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6	3.2

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
子どもの人権侵害をなくすためにはどうすればいいと思いますか。									(3つ 選択)	(3つ 選択)	(3つ 選択)	
1 教育や啓発	-	-	-	-	-	-	-	-	15.3	15.8	24.9	-
2 相談体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	16.2	27.4	34.6	-
3 しつけ	-	-	-	-	-	-	-	-	51.1	41.8	29.9	-
4 思いやりの心	-	-	-	-	-	-	-	-	35.8	33.1	27.3	-
5 連携を強める	-	-	-	-	-	-	-	-	28.8	33.8	37.9	-
6 自主性を尊重	-	-	-	-	-	-	-	-	12.8	5.7	7.8	-
7 関心を深める	-	-	-	-	-	-	-	-	23.4	24.2	18.7	-
8 校則の緩和	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	1.8	3.1	-
9 教師の資質	-	-	-	-	-	-	-	-	20.7	20.5	24.6	-
10 教育の在り方	-	-	-	-	-	-	-	-	21.8	17.6	18.0	-
11 豊かな経験	-	-	-	-	-	-	-	-	45.0	34.9	32.7	-
12 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	2.5	4.7	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	1.1	0.0	-
日本に居住する外国人の人権について、 どのようにお考えですか。												
1 人権は守られるべき	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52.1	-
2 日本人と同じ権利がない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.0	-
3 どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24.9	-
4 わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	-
迷信、因習についてあなたはどう思 いますか。												
(a) 結婚式や葬儀で大安、友引などを												
1 気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	51.8	47.9	-	-
2 少しは気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	32.2	35.6	-	-
3 あまり気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	8.8	11.2	-	-
4 気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	4.1	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	1.1	-	-
(b) 葬儀の後に清め塩をまくことを												
1 気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	41.2	43.8	-	-
2 少しは気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	31.8	28.1	-	-
3 あまり気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	11.3	18.3	-	-
4 気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	14.4	9.1	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	0.7	-	-
あなたは、占いや血液型判断などを信じま すか												
1 気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.3	-	-
2 少しは気にする	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41.6	-	-
3 あまり気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.1	-	-
4 気にしない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.4	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	-	-
今でも同和問題があると思いますか。												
1 ある	-	-	-	80.4	77.8	76.5	68.9	61.9	59.2	59.1	-	-
2 ない	-	-	-	18.6	21.5	22.8	29.5	31.2	31.1	37.7	-	-
無回答	-	-	-	1.0	0.7	0.7	1.6	7.0	9.7	3.2	-	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
同和問題の解消について、あなたはどのように考えていますか。									(1つ 選択)	(3つ 選択)		
1 差別解消に向け、積極的に努力をしよう と考える	-	-	-	-	-	-	-	-	4.7	11.6	-	-
2 努力すべきと思うが、一人ではどうし ようもできないと思う	-	-	-	-	-	-	-	-	13.5	30.8	-	-
3 差別をしないように心掛けようと思 う	-	-	-	-	-	-	-	-	39.0	55.3	-	-
4 家庭で差別解消に向け、積極的に努力を しようとする	-	-	-	-	-	-	-	-	5.4	12.6	-	-
5 直接関係ないと思う	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6	6.6	-	-
6 そっとしておけばいいと思う	-	-	-	-	-	-	-	-	19.4	26.3	-	-
7 差別はなくなると思う	-	-	-	-	-	-	-	-	9.2	21.7	-	-
8 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	5.5	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	3.0	-	-
講演会や研修会等に参加したことがありますか												
講演会・研修会 (研究大会を含む)	1～2回参加	-	-	-	-	-	11.4	12.7	14.2	11.6	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	8.9	10.6	13.1	11.6	-	-
	ない	-	-	-	-	-	75.1	1.6	48.6	52.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	24.0	-	-
公民館で開催する 各種学級・講座	1～2回参加	-	-	-	-	-	10.5	13.2	15.5	12.3	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	5.1	7.8	8.1	8.9	-	-
	ない	-	-	-	-	-	79.8	73.9	51.1	55.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	23.1	-	-
小中学校で開催する 人権・同和教育	1～2回参加	-	-	-	-	-	15.9	16.0	24.1	20.3	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	13.5	17.6	18.2	18.0	-	-
	ない	-	-	-	-	-	66.0	61.0	40.3	42.5	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	19.2	-	-
地区別人権・ 同和教育懇談会	1～2回参加	-	-	-	-	-	16.5	14.2	20.3	15.1	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	13.2	12.1	13.7	12.8	-	-
	ない	-	-	-	-	-	65.7	68.5	47.5	50.2	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	21.9	-	-
お茶の間人権 教育懇談会	1～2回参加	-	-	-	-	-	9.7	11.1	7.9	5.5	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	4.9	7.8	5.2	5.9	-	-
	ない	-	-	-	-	-	80.8	76.0	58.3	61.6	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	26.9	-	-
差別をなくす市民の集い	1～2回参加	-	-	-	-	-	-	-	5.4	3.7	-	-
	3回以上参加	-	-	-	-	-	-	-	2.0	1.6	-	-
	ない	-	-	-	-	-	-	-	63.3	65.8	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	29.0	-	-
1～2回出席した	17.5	24.7	27.0	26.0	32.3	24.9	12.8	12.7	33.3	-	-	
3回以上出席した	9.4	30.9	21.7	24.4	27.2	35.0	9.1	10.6	29.6	-	-	
3～9回出席した	-	-	-	-	-	23.2	-	-	-	-	-	
10回以上出席した	-	-	-	-	-	11.8	-	-	-	-	-	
出席したことがない	69.8	42.2	49.6	48.2	40.0	38.9	73.5	71.3	33.3	-	-	
無回答	3.3	2.2	1.7	1.4	0.5	1.2	4.6	5.4	3.8	-	-	

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
参加してどのような感想を持ちましたか												
1 正しい理解ができた	-	-	-	20.5	17.1	11.4	22.4	3.9	13.4	11.1	-	-
2 同和問題を学ぶことは、他の差別を学ぶことである	-	-	-	-	-	-	-	3.4	17.3	18.1	-	-
3 学習したことを日常生活の中で生かし、差別のない世の中をつくるのが大切である	-	-	-	-	-	-	-	22.4	39.4	30	-	-
4 同じ学習内容のくり返しは改善すべき	-	-	-	17.7	31.5	47.4	40.3	20.6	26.1	24.7	-	-
5 あまり学習にならなかった	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.4	-	-
6 その他	-	-	-	1.8	0.8	0.8	1.0	2.6	3.8	5.8	-	-
無回答	-	-	-	49.3	2.4	1.2	-	47.1	-	2.9	-	-
「同和・同和」と言いすぎる	-	-	-	-	45.4	38.4	34.8	-	-	-	-	-
生活とかかわりないから必要ない	-	-	-	2.6	2.8	0.8	1.5	-	-	-	-	-
話がきれいごとすぎる	-	-	-	6.5	-	-	-	-	-	-	-	-
人権教育が私達の生き方を見つめ直し、生活に役立つものになっていると思いますか。												
1 生活に役立つものになっていると思う	-	-	-	-	-	17.6	14.9	21.2	19.6	15.8	-	-
2 役立つとは思いますが、進め方を考える必要がある。	-	-	-	-	-	43.2	33.0	38.2	36.9	37.9	-	-
3 生活とはかかわりが少なく役立っているとは思わない	-	-	-	-	-	21.5	25.1	13.7	16.4	11.6	-	-
4 生活する上で必要なく役立っていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	-
5 わからない	-	-	-	-	-	16.3	20.0	21.4	23.9	23.1	-	-
6 その他	-	-	-	-	-	1.1	0.8	1.6	1.4	2.1	-	-
無回答	-	-	-	-	-	0.3	6.2	3.9	1.8	2.5	-	-
「人権教育のための国連10年」について、知っていますか。												
(1)よく知っている	-	-	-	-	-	-	5.2	-	-	-	-	-
(2)内容はよく知らない	-	-	-	-	-	-	27.8	-	-	-	-	-
(3)知らない	-	-	-	-	-	-	64.3	-	-	-	-	-
(4)その他	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	-	-
(5)無回答	-	-	-	-	-	-	2.2	-	-	-	-	-
今後の人権問題の啓発・教育のあり方について、あなたの考えはどれですか。												
(1)同和問題を中心に、人権問題全般	-	-	-	-	-	-	7.3	-	-	-	-	-
(2)同和問題と他の人権問題を同等	-	-	-	-	-	-	17.8	-	-	-	-	-
(3)人権問題全般	-	-	-	-	-	-	56.8	-	-	-	-	-
(4)同和問題よりも他の人権問題	-	-	-	-	-	-	7.3	-	-	-	-	-
(5)取り組む必要ない	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-	-
(6)わからない	-	-	-	-	-	-	7.0	-	-	-	-	-
(7)その他	-	-	-	-	-	-	1.6	-	-	-	-	-
(8)無回答	-	-	-	-	-	-	0.8	-	-	-	-	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
差別がもっともよくあられるのは、どのよう なときだと思いますか。												
(1)進学するとき	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.0	0.0	0.3	-	-	-	-
(2)就職するとき	3.5	2.0	0.7	1.0	0.9	1.9	5.5	0.8	-	-	-	-
(3)交際するとき	5.1	0.7	2.7	2.9	1.5	2.2	9.4	3.6	-	-	-	-
(4)結婚するとき	76.7	81.1	81.4	72.4	92.1	90.2	86.7	50.8	-	-	-	-
(5)転居や新築したとき	0.3	1.0	1.0	1.8	3.0	4.5	8.2	3.6	-	-	-	-
(6)その他	1.3	0.5	0.5	2.4	1.5	0.6	0.8	1.8	-	-	-	-
(7)物を売り買いするとき	1.0	0.5	0.7	0.4	0.3	-	-	-	-	-	-	-
(8)わからない	7.8	6.4	5.5	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(9)無回答	4.3	7.8	7.5	16.9	0.3	0.6	23.8	39.2	-	-	-	-
同和対策事業についてどう思いますか。												
(1)不十分なので今後とも必要	-	-	-	-	10.6	6.1	6.2	-	-	-	-	-
(2)全体が良くなるので今後とも必要	-	-	-	-	-	22.5	50.5	-	-	-	-	-
(3)対策はやめるべきである	-	-	-	-	-	-	27.8	-	-	-	-	-
(4)その他	-	-	-	-	7.3	6.4	9.5	-	-	-	-	-
(5)一般対策でやればよい	-	-	-	-	40.7	33.2	-	-	-	-	-	-
(6)特別対策はやめるべきである。	-	-	-	-	37.9	28.1	-	-	-	-	-	-
(7)無回答	-	-	-	-	3.5	3.7	6.0	-	-	-	-	-
市政だより「くらしに生きる同和教育」を読ん だことがありますか。												
(1)いつも読んでいる	25.8	31.4	23.1	27.3	30.5	27.9	22.4	17.0	-	-	-	-
(2)ときどき読んでいる	52.7	52.4	53.8	51.5	52.7	48.4	52.2	57.0	-	-	-	-
(3)読んだことがない	20.0	15.7	22.4	19.6	16.3	22.7	23.8	21.1	-	-	-	-
(4)無回答	1.5	0.5	0.7	1.6	0.5	1.0	1.6	4.9	-	-	-	-
市政だより「くらしに生きる同和教育」の記 事を読んで、どのように思いますか。												
(1)やさしく書いてあるのでよくわかる	41.5	50.0	46.5	51.1	55.1	68.7	61.6	41.2	-	-	-	-
(2)むつかしくてわかりにくい	6.5	6.6	5.6	3.7	3.3	4.7	6.2	6.4	-	-	-	-
(3)内容が単調で興味がわからない	18.2	18.4	18.1	20.0	22.1	17.7	25.7	22.9	-	-	-	-
(4)その他	19.5	7.6	6.7	6.5	7.6	3.5	2.5	1.8	-	-	-	-
(5)無回答	14.3	17.4	23.1	18.7	11.9	5.4	4.0	27.6	-	-	-	-
同和问题学習等をしていますが、今後どの ようにすればよいと思いますか。												
(1)積極的に行うべき	-	-	-	-	12.5	23.0	21.3	19.4	-	-	-	-
(2)現在行っている学習や啓発を続けるのが よい	-	-	-	-	-	-	-	31.8	-	-	-	-
(3)ほどほどにすべきである	-	-	-	-	43.0	37.2	36.2	21.4	-	-	-	-
(4)あまりやらない方がよい	-	-	-	-	17.7	12.2	13.8	11.9	-	-	-	-
(5)やるべきでない	-	-	-	-	8.0	6.8	3.8	-	-	-	-	-
(6)わからない	-	-	-	-	9.7	13.0	19.2	-	-	-	-	-
(7)その他	-	-	-	-	3.8	4.9	2.2	4.9	-	-	-	-
(8)無回答	-	-	-	-	5.2	2.9	3.5	10.6	-	-	-	-
日本の社会には、いろいろな迷信、因習が 残っているが、これについてどう思いますか。												
(1)日本社会の伝統だから、尊重する	-	-	-	-	-	-	9.7	15.7	-	-	-	-
(2)尊重しているのではないが、 一応は尊重する	-	-	-	-	-	-	-	58.8	-	-	-	-
(3)普段は尊重していないが、気になる	-	-	-	-	-	-	73.3	-	-	-	-	-
(4)とらわれない	-	-	-	-	-	-	15.1	18.0	-	-	-	-
(5)その他	-	-	-	-	-	-	0.8	1.3	-	-	-	-
(6)無回答	-	-	-	-	-	-	1.1	6.2	-	-	-	-

質 問	S55	S57	S59	S62	H2	H7	H11	H16	H21	H26	R01	R06
「人権・同和教育」について家族で話し合ったことがありますか。												
(1)よく話し合っている	3.3	5.9	4.3	4.3	3.1	3.3	0.8	2.6	-	-	-	-
(2)話し合っている	40.0	50.3	44.3	47.6	30.3	28.5	25.1	26.5	-	-	-	-
(3)あまり話し合ったことがない	27.8	25.7	30.4	28.5	52.2	53.3	56.2	54.1	-	-	-	-
(4)全く話し合ったことがない	26.6	15.4	19.3	15.3	11.8	14.9	15.4	15.5	-	-	-	-
(5)無回答	2.3	2.7	1.7	4.3	2.6	0.0	2.5	1.3	-	-	-	-
身近な方が同和地区の人に対して差別的な態度や行動をしたらどうしますか。												
(1)なにも言わないでそのまましておく	-	-	-	-	30.8	25.0	27.3	-	-	-	-	-
(2)よく話し合い正しく理解してもらう	-	-	-	-	28.8	32.3	31.4	-	-	-	-	-
(3)同和問題を知っている人に説得してもらう	-	-	-	-	9.0	12.0	10.3	-	-	-	-	-
(4)わからない	-	-	-	-	21.3	26.4	24.3	-	-	-	-	-
(5)その他	-	-	-	-	6.1	3.5	5.4	-	-	-	-	-
(6)無回答	-	-	-	-	4.7	0.8	1.3	-	-	-	-	-
「なにも言わないで、そのまましておく」のはなぜですか。												
(1) その人との人間関係を気にして	-	-	-	-	-	-	25.7	-	-	-	-	-
(2)そういう人には何を言っても無駄だから	-	-	-	-	-	-	48.5	-	-	-	-	-
(3)別におかしいとは思わないから	-	-	-	-	-	-	11.9	-	-	-	-	-
(4)その他	-	-	-	-	-	-	7.9	-	-	-	-	-
(5)無回答	-	-	-	-	-	-	6.0	-	-	-	-	-
同和問題解決についての考えはどうですか。												
(1)市民ひとりひとりに、同和教育を徹底	-	-	-	17.1	13.9	22.6	31.4	-	-	-	-	-
(2)同和地区の人が努力すればよい	-	-	-	-	-	-	6.2	-	-	-	-	-
(3)そっとしておけば、なくなる	-	-	-	32.6	35.5	35.3	40.0	-	-	-	-	-
(4)わからない	-	-	-	5.5	9.2	10.3	14.0	-	-	-	-	-
(5)その他	-	-	-	1.6	5.4	5.7	5.7	-	-	-	-	-
(6)同和地区の人も努力をすればよい	-	-	-	20.8	27.2	24.7	-	-	-	-	-	-
(7)同和地区の人達が分散すればよい	-	-	-	5.9	5.9	-	-	-	-	-	-	-
(8)今の世の中を変えないとなくなる	-	-	-	11.6	-	-	-	-	-	-	-	-
(9)無回答	-	-	-	4.9	2.8	1.4	2.7	-	-	-	-	-
同和問題の解決に対するあなたの態度はどうですか。												
(1)人権・同和問題の解決のため、日常生活で行動するようにしている	-	-	-	-	-	-	-	37.1	-	-	-	-
(2)自分とは直接関係がない	-	-	-	-	0.9	1.3	0.8	-	-	-	-	-
(3)すべての人の問題だから解決に努力する	-	-	-	-	34.0	40.8	36.2	37.1	-	-	-	-
(4)どうしようもない問題だからなりゆきにまかせる	-	-	-	-	36.6	34.0	34.1	21.9	-	-	-	-
(5)よく考えていない	-	-	-	-	17.3	18.7	20.3	23.2	-	-	-	-
(6)その他	-	-	-	-	6.1	4.1	3.8	3.1	-	-	-	-
(7)無回答	-	-	-	-	5.0	1.1	4.8	4.9	-	-	-	-
「男は仕事、女は家庭」という役割分担についてどう思いますか。												
(1)そう思う	-	-	-	-	-	-	-	-	7.4	-	-	-
(2)どちらかと言えばそう思う	-	-	-	-	-	-	-	-	29.1	-	-	-
(3)そうは思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	44.1	-	-	-
(4)どちらかといえばそうは思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	13.3	-	-	-
(5)その他	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
(6)無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	4.7	-	-	-